

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

人口のうごき

総人口……11,400人(+11)
 男 …… 5,403人(+8)
 女 …… 5,997人(+3)
 世帯数…… 4,158戸(+2)
 出生…12人 死亡…7人
 転入…23人 転出…18人
 () は先月との比較

12月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎ ⑦・1111 (内線59) No.386



わたしの年

昭和五一年生	昭和三九年生
昭和一五年生	昭和二七年生
昭和三年生	昭和一五年生
大正五年生	明治三七年生
明治二五年生	



63. 1 月号

氏名	住所	氏名	住所
渡邊 康生	旭町	石堂 裕也	伏之前
新開多津美	郡原	美原 弘幸	大平
清水 浩二	古房	遠藤 利子	本村
春田みすこ	平崎	日高 彰太	原尾
		山 知加耶	東之町
		田中 兼一	竹屋野
		本田 詩央里	伏之前
		田淵 淳也	横町
		榮 和幸	横町
		大田 恵里	大平
		松元 謙	原ノ里
		日高 愛理	旭町
		豊 直義	伏之前
			竹屋野

おめでた

10月19日、11月18日受け付け

二ごんには赤ちゃん



氏名	住所	氏名	住所
平市 孝重	西之表市	千歳 健一	伏之前
渡邊テル子	伏之前	伊地知美砂	旭町
岩坪 敦行	上方	齊藤 武博	給良町
池亀 陸子	南種子町	上田八代美	中山
八沙 積	満足山		
前之園恵利子	横町		
日高 充広	上方		
久木原さとみ	伏之前		

おくやみ

10月19日、11月18日受け付け

故人	年齢	住所
向井 マリ	7歳	旭町
園田 ヨシ	80歳	中山
砂坂クエ子	43歳	横町
白浜 アキ	83歳	美屋
岩坪 イワ	88歳	町山崎
金城満次郎	42歳	深久保
永井 スヤ	85歳	中之町
上妻 肇	72歳	島田

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福

編集後記

町内の中学校に二十台のパソコンが導入されました。生徒のコンピュータへの抵抗感を除くべく、個々に応じた学習指導の充実・教師の成績処理、文書作成の効率化などが目的だそうです。今後の効果を期待したいものです。

最近ワープロが普及し、飛び交う文書はほとんどワープロ文字。だが原稿を書いても書体はみな同じ。個性の無い文字に寂しさをおぼえるのはキーを打てない者のひがみだろうか。



資料館

石敢当

石敢当は、道路のつきあたりにや、辻・門・橋などに「石敢当」の三字を刻んで建てられた石碑です。イシガントウまたはセツカントウと呼んでいます。

石敢当は、中国から伝わったもので、中国の強い将軍の名であり、それにあやかって強くなるようにとの願いを込めて建てられたものだといひ、また、岩石の強固さに対する信仰から、魔よけ石として始まったといわれています。

喜界島ではマジムパレイイシ(魔物払いイシ)と呼ばれているようです。鹿児島県下には、数多く残っていますが、本町では、道路改修の際、撤去されたらしくあまり見かけなくなりました。左の写真は、島田(栄町の南端の県道わき)の石敢当。下は伏之前の田下実さんの住居前のもので、十年ほど前、下野敏見さんが縁起が良いうようにと建てたそうです。

年末のしめ縄づくり、年始の水迎えなど古くから伝わる儀礼の伝承にもつとめましょう。



年頭のごあいさつ

新たな決意で躍進の町づくりを



町長 松下 道男

巡り来る四季と、人間社会で
のでき事が進められ、歳月が
流れ、一九八八年、末広がり
の新しい年を迎える事になりま
した。

明けておめでどうござい
ます。心から新年のお慶びの御
あいさつを申し上げます。難し
い時代の行政を覚悟しながらも
所詮は町民各位、議会当局、関
係機関の御指導と御協力があ
ればこそと、これまでに寄せら
れました各方面の御厚情に改めて
お礼を申し上げる次第でありま
す。

農業の町中種子町、その誇り
と輝かしい歴史の足跡がはつき
りと残されてきています。しか
しながら、この一年、総ての作
物において残念ながら平年作、
あるいはそれ以下の年であった
やに考えられます。それにも増
してきび、いもを始めとする価
格の引き下げ、作付調整の問題
などこれからの農業の厳しさを
嫌というほど味あわされた年で
もあったと思います。一方、公
共事業については、道路・港湾・
漁港の整備を始め、学校教育施
設の順調な事業推進が図られ、
福祉など諸々の問題でも鋭意努
力して参りました。

迎えた年も更に厳しいも
のが予想されますが、主幹作物
のさとうきび、いもが何とか生
き残り、花き園芸作が根付いて
振興が図られる力強い中種子の
農業をめざし、林水産業ともど
も第一産業の確立を期さなけ
ればなりません。また、新種子
島空港の建設は六十五年着工の
めどがつき、そのための条件整
備にかななければなりません
が、これと運動させながら、浜



町長 中村 篤治

厳しい時代に直面

津脇港の整備にも力を入れた
と思います。進めています。ゴ
ルフ場建設についても六十三
度は必ず着工を実現させて参り
たいと思います。いずれにしま
しても、限られた財政の中で効
率的な事業運営、行政を考え、
たとえそれが厳しくとも将来へ
の夢をいだきつつ躍進の町づく
りに取り組む決意であります。

今、改めて誰のための町政か
の原点に立ち、町長職に誇りを
持ち、「聊かの驕りなし」ひた
すらの努力を続けたいと思いま
す。「朝の来ない夜はない」と
言います。過ぎた日の裏いを忘
れ、新しい生甲斐を持って頑張
ることに生甲斐を持って頑張
ることだと信じます。

町民各位素晴らしい年であり
ますように祈念し御挨拶いた
します。

新年あけましておめでどうご
ざいます。皆様方にはお揃いで
輝かしい新春をお迎えのこと
心からお慶び申し上げます。

私は昨年五月、図らずも議長
の職につきまして、その責任の
重さをつくづく感じますがとも
に決意を新たに微力ながらも円
満なる議会運営と町政の発展を
願って誠心誠意懸命の努力を傾
注して参りました。その間、議
員各位をはじめ、町当局、町民
皆様方から寄せられました暖か
いご支援とご協力に對しまして
心から感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、
国際化時代を迎える中で進んで
きました円高、外圧、アメリカ
のガット提訴による農産物十二
品目の自由化要求、又、国の農
畜産物価格は軒並みに引き下
げられ、本町の基幹作物である米
牛乳、養たばこ、甘藷等も生産
調整をうけるなど大変厳しい年
でありました。今後とも農業
を取りまく環境は一段と厳しさ
を増してくるものと思われま
す、加えて深刻な高齢化社会を

保育所入所児童を募集

昭和六十三年四月からの保
育所入所児童を次のとおり募集
します。希望者は、所定の入所申
請書を役場町民課に提出してく
ださい。(入所申請書は役場町
民課にあります)

入所できるのは、次の基準に
当てはまる家庭の児童です。

- 母親が働いている家庭(家庭
内労働、家庭外労働を問いま
せん)
- 母親がいない家庭
- 母親が病人を看護している家
庭
- 母親が出席したり、病気にな
ったりした家庭
- 災害を被った家庭

以上のような保育が困難な家
庭の児童が対象となります。

〔募集期間〕
昭和六十三年一月十一日～一
月三十日

〔入所期間〕
昭和六十三年四月一日～九月三
十日

〔添付書類〕
①課税証明書 ②所得証明
書(源泉徴収票の写しで
もよい) ③雇用証明書(母
親がつかめている場合)
※詳しいことにつきましては、
役場町民課福祉係
におたずねください。



募集

「わが家の家計簿」 体験談

○内容 家計簿をつけた体験に
もとづく作文であれば内容は
自由です。

○原稿 本文は四〇〇字詰原稿
用紙五枚(二〇〇〇字
以内)本文のほか、簡
単な月別支出内訳表を
いっしょにお送りくだ
さい。原稿には応募者
の●名前(ふりがなを
つける)●住所●連絡
電話番号●職業●年齢
●同一家計で暮らす家
族の名前、応募者との
続柄、年齢、職業、学
校・学年・家計簿記帳
年数 を必ず書いてください。
また、封筒に「家計簿体験談」
と明記してください。

○募集期間
昭和六十二年十二月一日から六
十三年二月末日まで

○表彰
特賞五 thousand 円、優賞三 thousand 円、
奨励賞三 thousand 円、各五 hundred 円

毒物劇物取扱者試験

○試験日時
昭和六十三年二月十五日(月)
午前十時から午後五時まで

○試験場所
県自治会館

○試験内容
一般毒物劇物取扱者試験など
の筆記試験と取扱いはじめの
実技試験

受験資格
制限はない

試験手数料
六〇〇〇円

受験手続き
(一)提出書類 ①受験願書(保
健所で交付) ②戸籍抄本 ③
履歴書 ④写真

提出先
西之表保健所

受け付け期間
昭和六十三年一月十一日～一
月二十三日まで

文化財を火災から守ろう

1月26日は文化財防火デーです。

戸籍相談

〔相談〕
一月十五日は成人の日ですが、
私も成人式を迎える者一人で
す。ところで成人になったとい
うことはどういうことなのでしょう
うか。また、法律上どのような
な扱いを受けるのでしょうか。

〔回答〕
「国民の祝日に関する法律」
によれば、成人の日は「おとな
になったことを自覚し、自ら生
きぬこうとする青年を祝いはげ
ます日」とされています。「お
とな」とは、民法では「満20歳
をもって成年とす」と規定され
、両親や、社会の保護のもとに
あった未成年者が、成人すること
によって社会生活上独立した社会
人として認められます。したが
って自らの判断と責任において行
動することが要求されます。

成年者は法律上、未成年者と
はびじょうに違った取りあつか
いを受け、選挙権や、父母の同意
なく婚姻できるなど、各種の権
利が与えられますが、それ
に對して多くの義務を負うこ
ともあります。

ランニング・レポート



「ぼくたちも真剣です」
第三回過疎問題懇話会

二回目の過疎問題懇話会が十二月三日に開かれました。今回は、協議の前に、「未来の中種子町」と題して、野間中二年二組(担任坂下先生)の六人の代表者の皆さんが、本町産業の未来の構想について発表しました。農業をテーマに調査し農業の振興策を協議する懇話会



代表で発表した野間中のみなさん

たグループを代表して発表した笹川力君(平鍋)は、第一次産業の後継者の問題、地元就職するための職場の問題などを指摘。将来は、集団農場をつくり、

単純作業はロボット化、コンピュータ管理の防風対策など、ユニークな構想が次々出されました。過疎問題懇話会は人口減少にともなう過疎対策として、人口流出の防止・後継者対策の推進などの諸問題に対処することを目的に昨年九月に発足しました。会は二十一名の委員で構成され、三つの班に分かれてこの難問題に取り組んでいます。「ぼくたちの未来の中種子」と、真剣に考えている世代のためにも、懇話会の今後に期待したいものです。

昭和六十二年度の地区母子寡婦福祉を語る会が十二月五日老人福祉センターで開かれました。開会行事の後、一市二町の母子寡婦福祉会の代表十七名と行政関係担当者十六名が「組織の強化」について協議を行いました。本町を代表して意見発表した鎌田キミエさん(田島)は、若年母子の未加入問題を取り上げ「加入の促進をはかるには家庭を訪問し、ひざをつき合わせて直接話し合うのが一番ではないか。そのためには婦民生委員の協力をお願いしたい」など具体策を提案しました。また「就労者が多いため出会できない。母子会に魅力を感じない。なども妨げになっている」と現況の問題にも触れました。現在、本町の母子世帯は八十八、会員数六十六で75割の加入率で地区の平均を大きく上回っています。しかし、寡婦世帯は百八十九、会員数五十

加入促進をはかろう

種子島地区母子寡婦福祉を語る会

が、協議の前に、「未来の中種子町」と題して、野間中二年二組(担任坂下先生)の六人の代表者の皆さんが、本町産業の未来の構想について発表しました。農業をテーマに調査し農業の振興策を協議する懇話会

一で加入率は27割とかなり低い状況です。今後加入の促進をはかりながら、力を合わせて組織を強化し、母子寡婦運動を展開することが望まれるようです。



意見発表する鎌田キミエさん

石橋さんおめでとう

黄綬褒章受章祝賀会



町と商工会から花束を贈呈される石橋さん

六十二年秋の褒章で、黄綬褒章を受章した石橋光男さん(石橋建設代表取締役社長六十二)の受章祝賀会が、十二月十二日いちに会館で開かれました。石橋さんは、昭和二十六年建設会社を設立以来、三十五年間本町産業の発展に大きく寄与してきました。この間、県建設業協会種子島支部長、種子島建設業

協同組合理事長として、本県の建設業の発展に努力した功績は広く知られています。また、石橋さんは町内の小・中高校の施設整備のため多額の寄付を行いました。昭和五十四年からは町商工会会長として商工業の振興にも大きな力を注いでいます。これからもお元気で活躍してください。

ランニング・レポート



給食センター・星原小学校が表彰

学校給食優良調理場など

十一月十八日、末吉町で開かれた県学校給食研究協議大会で、給食センターと星原小が表彰されました。

学校給食センター(所長 徳永繁夫)給食数一六二九食)は、親子栄養教室、議会等の試食会の実施、地場産物の活用、郷土料理の導入など充実した運営で、学校給食優良調理場の部を、星原小学校(毛利引行校長)児童数五三人)は、栄養指導、学校指導の充実などで、学校給食準優良学校の部をそれぞれ受賞しました。



今日もおいしい給食を、給食センターのみなさん



落成した相撲場

町相撲場落成

十一月一日落成した町相撲場は、既存の屋形を長期に利用できるよう金属製に改築したものです。各種の行事に幅広くご利用ください。なお、この相撲場の建設費の一部は、自治宝くじ事業の助成によるものです。

母子受育会表彰



上妻保健所長さんから受賞する安荘さん

昭和六十二年度受育事業功勞者として安荘ミチエさん(七)が「母子受育会」から功勞者表彰を受けました。安荘さんは、助産師ならびに、母子保健推進員として永年意欲的に活動し、住民の健康増進につとめてこられました。受賞後、保健所長の上妻さんから母子保健事業の普及向上活動に対してねぎらいのことが贈られました。



岩岡小4~6年による合唱指揮は能見義也先生

音楽で交流を
小・中高校音楽会

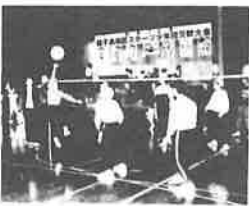


星原中の合奏

町内の小中高校生が一同に集まり第三〇回小中高等学校音楽会が開かれました。この音楽会は町教育委員会の主催により「音楽の表現、観賞を通じて音楽を愛好する心情を育て、豊かな情操を養おう」と、小中学校生が参加して例年開かれていました。今年度から高校生も加わることになりました。町内ほとんどの児童生徒が参加するとあって、会場には一般の観客もたくさん詰めかけ、合唱や合奏に拍手を送っていました。音楽を通じての各学年、各学校との交流を大いに深めた一日でした。

スポーツ
少年団員
全員集合

種子島地区スポーツ少年団交歓大会が十二月六日町立体育館で行われました。島内の全団員が集まり相互の友好を深めました。団活動発表では、やまびこスポーツ少年団の木村泰久君(野間小六年)をはじめ4人の代表が活動内容を述べました。午後からは全団員でミニバレーボールを行い、各スポーツ少年団の友好を深めました。



午後からは全団員でミニバレーボール





要望する茶業青年部長の藤さん

よらあいき語り申そう会(会長古市龍馬さん三五 会員五六人)の議員と語る会が十一月二十五日に商工会館で開かれました。この会は、農業青年・漁業青年・商工会青年などから有志が集まり、お互いの組織の理解を深め合い、融和をはかりながら町発展に寄与することを目的に昨年六月に発足したものです。この日は、会員三〇人、議員一六人が参加し、さかんに質疑応答が行われました。

まず、漁業青年部の中村政広さん(二二)が、魚に付加価値を上げていくと答えました。さらに中村さんは、新町部落の密集地帯における住宅建設の問題も取り上げ、漁民アパートの建設を強く要求しました。これに対し浜山議員は「居住空間の確保は大切だ。積極的に取り組んでいく」と答えました。

この他にもたくさんの方の要望、質問が出されました。最後に藤田議員は「みなさん方若い青年層が主役になって活動してほしい。アイデア・構想をどんどん提供して、議会に一つひとつに力を合わせて本町の活性化を図ろう」と奮起を促しました。

茶業青年部の藤和典さん(三六)は、本町の茶に対する振興策について質問しました。柳田議員は「本町の一〇年後の茶の面積は一〇〇％、生産額は二億

五千万円を見込んでいます。西之表市は毎年四・五割づつ増殖している。中種子も今後、一〇割ぐらいの集団茶園(モデルほ場)の団地確保に努力していきたい。パイロット事業を積極的に取り入れたい」と答えました。藤さんは「本町の茶に対する意欲はまだまだ低い。構造改善や、農地整備事業などに防風対策を取り入れてほしい」と要望しました。

町議会議員と語る会

よらあいき語り申そう



質問に答える柳田議員

今年辰年



辰 は十二支の中で唯一の空想の動物です。でも、念のため、ある動物図鑑を見たら、辰は竜として載っています。 「大蛇に角や猛獣、猛鳥の頭を組み合わせた伝説の動物」とあります。辰は十二支の仲間として広く知られた存在なので、架空の動物の中でも別格なのでしょう。もちろん、最近登場した怪獣の類は図鑑に載っていない動物です。

さて、みなさんはこの新年をどんな決意でお迎えになりましたか。いずれにしても「竜頭蛇尾」にならないようにしたいものです。

また 竜は龍にも似ていますが、龍は雄の決起に多くの同志がこれに従うことの意味で、英雄を竜にたとえているのです。 「竜の翼を得たこと」は強いものがさらに強くなること、翼の代りに水、雲などということもあります。 「竜の腹の玉を取る」は、難しいこと、危険なこととたとえ、また、「竜の髭を蟻がねらう」は身のほど知らずのたとえです。

冬將軍の到来とともに増えてくるのが「かぜ」にかかった人。くしゃみ、鼻水、鼻づまり頭痛、発熱、のどの痛み、せきなど、かぜの症状はさまざまですが、かぜをひいたときの苦痛や不快感は、じつにいやなものです。 寝不足や残業などで疲れているとき、混雑した乗り物の中や建物から寒い戸外に足を踏み入れたとき、背すじがブルブルとして、あとのとき、かぜの原因に思いあたることがありませんか。健康管理のちよつとしたスキに、かぜがはいりこむなどということがあるように、ふだんから体力づくりと健康管理をしっかりと身につけておくことが大切です。

こんにちはお健婦です



かぜにご用心

あなたの毎日の食事が、病気をうつしたり、ウイルスの感染をしやすくしたりするものになっていく場合もあります。とくに冬は、寒さのために新陳代謝の機能が低下しがちです。からだの機能を高めるためにも、栄養のバランスのとれた食事や心かけが大切です。十分睡眠をとる。健康の基本は、栄養的にバランスのとれた食事と、ほどよい運動、そしてこころよい睡眠ですが、一日の疲れを解消するうえで睡眠の役割はとてつと大きいものです。厚着をしない。よく洗った汗をよく吸いとり下着を替えよう。からだを鍛えよう。汗をかいたままにしない。外から帰ったら、まずウガイと手洗いをしましょう。

有段を目指して

(先月号の回答)

出題 本因坊 武宮正樹

白先黒死・七手まで

● ヒント：隣のマガリ四目で攻める

3分で1級、1分以内で有段

出題 八段 北村昌男

● ヒント：2五桂と打つては詰まない。とするとどこに桂を動かすか

10分で2級、3分中有段者

《詰将棋解答》 1四金、同角、2二銀、1二玉、2三飛成、同玉、3三二、1二玉、2四桂まで9手詰め。

《解説》 5手目の飛捨てがすばらしく良い味です。なお初手2二銀と打つと、同金、1四金、1二玉、2二と、同竜以下詰みません。

ガソリンスタンド 休日営業

1月10日	まるい石油	(旭町)
1月15日	種子島石油	(栄町)
1月17日	中種子石油	(田島)
1月24日	種子島石油	(田島)
1月31日	種子島石油	(田島)
2月7日	農協給油所	

日曜在宅医

1月10日	鎌田医院	(中種子町) ☎ 7-0325
1月17日	南種子診療所	(南種子町) ☎ 6-1230
1月24日	恒吉医院	(中種子町) ☎ 7-0047
1月31日	柏医院	(中種子町) ☎ 7-0033
2月7日	森越医院	(南種子町) ☎ 6-0212

〔いつまでもお幸せに〕

氏名	住所
佐藤 勝	横町
鎌田由美子	高峰
山越 広之	牧川
豊 寿子	原尾
日高 一則	東之町
浜添はるみ	池之平



11月19日・12月18日受け付け

赤ちゃん

氏名	保護者	住所
笹川かほり	五男	横町
沖田志穂美	正宏	坂元
前平光太郎	正一	伊原
井手上公典	司	伏之
浦邊 暎子	洋幸	伏之前
磯俣奈々絵	保則	原之里
川畑加代子	勇	浜津脇
鎌田さやか	陸志	竹屋野
熊本 洋平	拓郎	宝来

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

氏名 住所

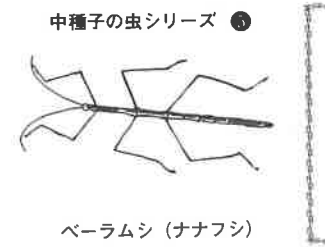
林重徳	故人	伏之前
宇都友三郎	アキ	島田
牧元義一	ハナヲ	町山崎

社協だより

11月19日・12月18日受け付け

おくやみ 申上げます

氏名	年齢	住所
故人	年	伏之前
林 ヒサ	78歳	南界園
宇部 アキ	94歳	南界園
三島キミ子	63歳	南界園
牧元ハナヲ	71歳	町山崎
潮 キク	85歳	南界園
池山 四郎	58歳	中田
出口 フチ	86歳	熊野
戸上 輝幸	58歳	新町



新年を迎えました。今年も中種子にとって良い年でありませうように。

さて一読者から、はげましたよりが届きました。改めて広報紙の責務の重大さを痛感させられました。広報紙の持つ使命、意義などに模索していた筆者にはありがたい言葉でした。「辰」にちなみ大いに飛躍していきたいと思っております。

翁姓鎌田称次郎考仲兵衛翁之男也為人有狹氣人莫不納交使人起恭敬者翁躬投資架向井及寺田之二石橋開僻邑交通之便可謂義舉焉里人深感翁之報德之誠相繼勒石以備不朽矣

大正十年六月 田島区民達

翁、姓は鎌田、稱は次郎助。考(亡父君)仲兵衛翁の男(子)なり。人となり狹氣あり、接する人、交を納れざるはなし。人をして恭敬を起さしむ。ちかごろ翁みずかち資を投じて、向井及び寺田の二石橋を架し、僻邑交通の便を開く。義舉といふべし。里人深く翁の報徳の誠を感じ、相繼りて石に勒して(きざみて)以て不朽に備ふ。翁は年六十八なり。

田島の向井川の橋の近くに建てられている。橋をかけた翁の思い出の地として、ここを遡んで建てたと考えられる。



くさいもんは種子島全島各部落に伝承されている民俗行事です。部落ごとに、歌詞や旋律が少しずつ異なっています。七日の晩はごそつて参加し、大きな声を響かせ今年の健康と繁栄を祈りましょう。



つまべに詠草

五句に作者の人生観のようなものが出ています。起きぬけに明け放ちゆくわが癖も銭溜らぬぞと笑ふ夫なく 牧川 有留よし子

これは単なる回想の歌ではない。実母と夫を相繼いで喪つたこの歌人は「歌だけが残つた」と言う。歌により自らを切り抜いてゆくことだろう。娘はおの部屋にプライベートシーを閉ぢこめて厚きドアに鍵をかけ出づる 浜津脇 橋口俊子

「厚きドアに鍵をかける」と言う表現に重さがある。作者のこれからに期待したい。

年末になってあわただしくなり、修理など多いのじゃないですか。

▽やっぱり十二月は、多いですよ。毎年多いですね。ボータスの関係もあるでしょう。

―さて、三和自動車では毎朝ラジオ体操をやっているそうですねか……

▽はい。雨の日も欠かまず毎日やっています。

―いつ頃から始められましたか。

▽昭和三十九年三月から今までやっているんですよ。ラジオ体操をしないと一日が始まらないと従業員が言うんです。

―何時ごろからやっているんですよ。

▽そうですね。いつも八時十五分からレコードをかけてやっています。

―続けていることの効果はな



だっています。従業員が元気でがんばっていますので私もたいへん助かっています。

―ところで満門さんの好きな花は何ですか。

▽コスモスがいいですね。明るくさわやかな花ですね。

満門さんは辰年生まれの年男。奥さんのカズ子さん、長女的美和子さん、それにお母さんの四人家族。四七歳 伏之前

歌集「海軟風」を發行

南船中種子支部つまべに短歌会(主宰者曾木智さん、六六歳)が、合同歌集「海軟風」を發行しました。

本紙面の「つまべに詠草」でも毎月紹介していますが、このように歌集として一冊にまとめあげられたのは、日頃の地道な活動のたまものです。ここまで育てあげた曾木さんも感慨深いことでしょう。三十一文字で表わす人生の機微に、あなたも共感してみませんか。



〔1月の主な行事〕

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1日 元旦 | 10日 110番の日 |
| 4日 御用始め | 15日・成人の日 |
| 5日 成人式(午後1時 中公) | ・武道大会(午前9時 町立体育館他) |
| 6日・出初式(午前9時 野間小・中公) | 20日 乳牛せり市(午前10時 中央家畜市場) |
| ・生活保護費支給(午前10時 中公) | 26日・文化財防火デー |
| 8日 始業式 | ・文化財防火訓練(午前10時 資料館) |

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかつたね

人口のうごき

総人口……11,413人(+13)
 男 …… 5,413人(+10)
 女 …… 6,000人(+3)
 世帯数…… 4,161戸(+3)
 出生…13人 死亡…11人
 転入…28人 転出…17人
 () は先月との比較

1月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎ (7)・1111 (内線59) No.387



祝いのうたを迎えながら
 見慣れたみんなの顔が いつもと違
 って感じられる
 ありがたい、いたたく
 めてたい、うたを。
 この一年間の
 がんばり策を。
 しみじみ かみしめ
 飲み込もう。

「明るい気持ちで前向きにやろう。
 橋はあると思えば あるものなのだ。
 なけりや作ればいい！それだけだ」
 いつか観た映画の台詞が浮かんでくる
 静かな力がわいてくる
 めぐる時代の 変らぬ時間がある
 人々の心に 支えられてきた時間
 がある。

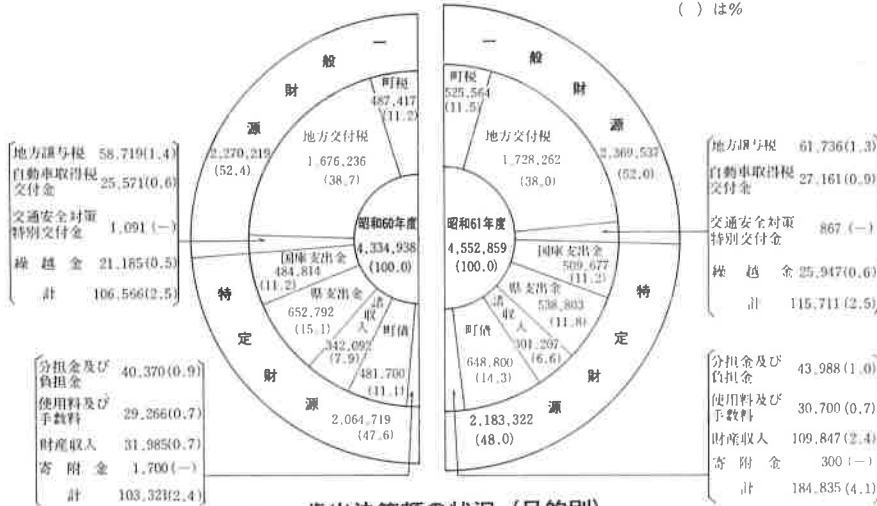
受け継いできた旋律で
 教えられた抑揚で
 声と声とが重なっていく
 人々との音が重なっていく
 いい声だ
 張りのある 太い声が響く
 まろやかな 伸びのある声が
 流れる

63. 2月号

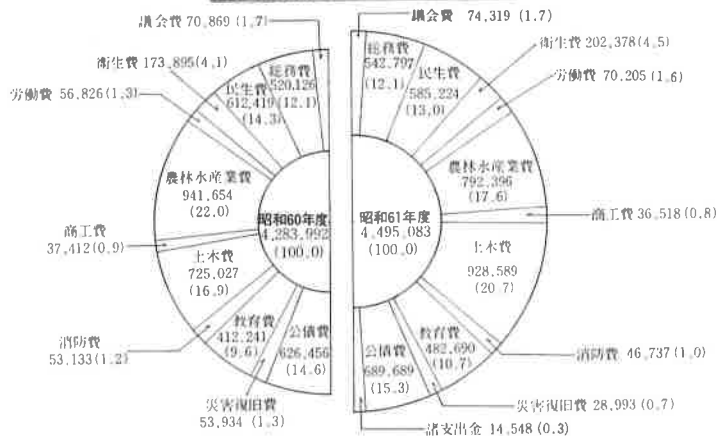


歳入決算額の状況

単位：千円 ()は%



歳出決算額の状況(目的別)



特別会計決算

単位：千円

区分	予算現額	調定額	収入済額	伸率
国民健康保険特別会計	737,630	806,444	746,686	5.7
簡易水道	25,410	25,490	25,490	8.3
と畜場	7,974	8,087	8,087	18.8
老人保健医療	392,916	392,912	392,912	6.0
計	1,163,930	1,232,933	1,173,174	5.3

区分	予算現額	支出済額	不用額	伸率
国民健康保険特別会計	737,630	731,380	6,250	5.5
簡易水道	254,10	25,211	199	8.4
と畜場	7,974	7,326	648	11.3
老人保健医療	392,916	388,826	4,090	5.0
計	1,163,930	1,132,743	11,187	4.9

災害復旧費に七千五百四十万円

十二月定例議会

六十二年度十二月定例議会は、十一月十八日から二十二日まで五日間の会期で開かれました。この議会には、条例改正、一般会計・特別会計補正予算など議案二十件が上程され、審議の結果全議案が原案どおり可決されました。また、閉会中に継続審査されてきた六十一年度歳入歳出決算、水道事業会計決算も満場一致で認定されました。

一般会計補正予算 歳入歳出予算の総額に、それぞれ一億二千六百三十四万二千円を追加し、総額を四十九億七千三百三十七万六千円としました。今回の補正は、国・県の補助金の確定、地方交付税、起債にともなうものが主です。 歳入の主なもの、

- ▽地方交付税増額：三千六十二万六千円
- ▽災害復旧費国庫負担金増額：千七百十四万九千円
- ▽町債(災害復旧費)：千四百万円など。

歳出の主なるものは、

- ▽中田苦浜川など道路橋梁施設災害復旧費：二千四百十五万円
- ▽那原曲田など農業用施設災害



土砂で埋没した水路・大平



慎重に審議する議員

土地改良事業の施行について 昭和六十二年定例議会普通選挙区 工種：農道整備 事業量：八四六六 奈佐田地区 工種：農道整備 事業量七二六六 熊毛地区消防組合の設立について 西之表市、中種子町、南種子町、上屋久町、及び屋久町で組織し、消防に関する事務を共同処理する。事務所は西之表市西町に置くなど。

五千七百八十万円の黒字

昭和六十一年度一般会計決算

昭和六十一年度一般会計の決算額は、歳入総額四十五億五千二百八十五万九千円、歳出総額四十四億九千五百八十三万三千円、前年度に比べると、歳入で二億一千七百九十二万二千円、歳出で二億一千九百九十二万二千円、それぞれ増加しています。歳入歳出の差引額いわゆる形式収支は五千七百七十七万六千円の黒字決算でした。

科学技術の進歩により情報システムが次々開発されています。本町でも財務会計システムを導入するなど、会計事務の簡素化を進めています。しかし、行政事務の多様化によって、地方公共団体の事務処理はますます増え、行政環境は引き続き厳しいものがあります。 町では、事務事業の見直し、町単独補助金の五割削減など経費の節約に積極的な努めながら町税などの徴収率の向上をはかり財源の確保にも努めています。今後も年々増大多様化する行

区分	昭和55年度		昭和56年度		昭和57年度		昭和58年度		昭和59年度		昭和60年度		昭和61年度	
	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績	予算	実績
歳入	3,716,327	3,856,561	4,178,949	4,246,791	4,242,752	4,334,938	4,552,859	4,178,949	4,246,791	4,242,752	4,334,938	4,552,859	4,178,949	4,246,791
総額	4.1	3.8	8.4	1.6	△0.1	2.2	5.0	4.1	3.8	8.4	1.6	△0.1	2.2	5.0
歳出	3,695,956	3,817,892	4,124,811	4,192,823	4,199,568	4,283,992	4,495,083	3,695,956	3,817,892	4,124,811	4,192,823	4,199,568	4,283,992	4,495,083
総額	4.2	3.3	8.0	1.6	0.2	2.0	4.9	3,695,956	3,817,892	4,124,811	4,192,823	4,199,568	4,283,992	4,495,083
形式収支	20,371	38,669	54,138	53,968	43,184	50,946	57,776	20,371	38,669	54,138	53,968	43,184	50,946	57,776
収支	△11.9	89.8	40.0	△0.3	△20.0	18.0	13.4	△11.9	89.8	40.0	△0.3	△20.0	18.0	13.4

一般会計決算の推移(単位：千円)



支給範囲が拡大

児童手当

四月一日から児童手当の支給対象となる児童の年齢範囲が広くなります。昭和六十三年度（昭和六十二年四月一日から昭和六十四年三月三十一日まで）については、第二子、第三子以降の就学前の児童が対象となります。すなわち、昭和五十七年四月二日生まれ以後（四月一日現在で満六歳未満）の児童を含む二人以上の児童を養育している者が対象となります。

手当を受けるためには、受給申請をする必要がありますので児童手当認定請求書を町民課福祉係までお忘れなく提出してください。また今まで受給していた人で対象児童が増えた場合も手続きが必要です。受け付け期間は二月一日から三月三十一日までです。その他申請の手続き支給のことなど詳しくは町民課福祉係におたずねください。

地域雇用特別奨励金

設置・整備直後に第1回目、その後1年ごと計3回

雇入れ労働者	(3) 5~9人	10人~19人	20人~
投資金額	50万円	75万円	100万円
50万円~1千500円未満	100	150	200
1千500円~2千500円未満	200	300	400
2千500円~5千円未満	500	750	1,000
5千円以上			

地域雇用奨励金

雇入れた労働者に支払った賃金の一部を1年間助成します。

助成率	採算開始後1年間
大企業	2分の1
中小企業	3分の2

地域における雇用開発を促進するため、公共職業安定所では、指定された地域で事業所を設置し、または整備してその地域の雇用機会を増大をはかっている事業主の方々に、対する新しい助成措置を設けました。



労働者の業務災害及び通勤災害については必要を保障給付を行い、併せて被災労働者の社会復帰、労働者の安全・衛生の確保、労働者の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

(労災保険とは)

労働者の業務災害及び通勤災害については必要を保障給付を行い、併せて被災労働者の社会復帰、労働者の安全・衛生の確保、労働者の福祉の増進を図ることを目的とした制度です。

お問い合わせは番二二二二八熊毛公共職業安定所へ。

入居者募集中

油久団地公営住宅
六十二年年度新築六戸
○家賃一万八千円程度
○一戸当たり床面積六〇平方尺

(約十八坪) 3DK
詳しくは役場建設課まで
七二二二二(四五)



無謀な出漁はやめましょう

多発の船外機遭難

一月五日の増田大塩屋沖での遭難をはじめ、最近、船外機による遭難事故が相次いでいます。事故のほとんどは、無謀な出漁や、エンジン点検の怠りによるものです。日頃の心がけ一つで十分防ぐことができます。

手軽で便利な船外機であればこそ、安全を十分確認してグリッパを握りましょう。

奨学生を募集中

教育委員会では、昭和六十三年度の中種子町奨学金の奨学生を募集しています。ご希望の方は、次の要領でお申し込みください。

(賞与金額)▽大学生：月額一万円
▽高校生：月額三千円

(提出書類)①新規申し込み
②続編申し込み
③健康診断書④納税証明書(町税、国民健康保険税)

[申込み締切日] 四月十五日
※詳しくは教育委員会総務課におたずねください。



新成人者を代表して謝辞を述べる岩松さん

人で、地元就職を希望する人が少ないのは残念だ。過疎化の防止のためにも今後地元雇用の

新成人

さあ、背すじを伸ばして

式辞の中で町長は、まず「今日、五日まで帰りを延ばせずに欠席した人もたくさんいたと思う。今後、正月三日間の実施を検討したい」と、正月の帰省期間に合わせた成人式の実施を示唆しました。さらに「本町に在住している人はわずかに五十二



ひさびさりの再会のたのしいひととき



はたの仲間
「いつまでも元気でな」

成人者へアルバム、新成人者から町へ屏風が手渡されました。立食パーティーでは、新成人者来賓、町関係者らがそれぞれテーブルに分かれ、職場のことや学生生活の話題に花を咲かせました。

北海道に就職の宮園雄雄さん(伏之前出身)をはじめ、二十七五名の新成人者のみなさん、おとなになりました。背すじを伸ばしてがんばってください。

こんには保健婦です

(44)



二月一日(七口)は成人病予防週間です。

かつて国民の主要死因であった結核、肺炎などの感染症による病気が、医学、医師の進歩と保健衛生教育の普及啓蒙によって、今日では大幅に減少しました。

ところが、そのかわりに、成人病による死亡が上位をしめ、がん、心臓病、脳卒中の三大成人病で死する人は、昭和六十年は、全体の六三・七割をしめています。中種子町においても昨年一九九名の方が亡くなっていますが、その死亡原因は、がん二・七割、心臓病三・八割、脳卒中四・七割と、三大成人病が全体の六八・二割をしめています。

成人病は、ある意味では、だれでも一定の年齢に達した

ら、成人病にかかる要素をもつていると言えます。もちろん、体質的、遺伝的に成人病になりやすい人もいますが、成人病を誘発したり促進したりする環境があるという事実もみのがせません。

成人病は、しるびによる進行性の病気と云われています。自覚症状が少なく、知らず知らずのうちに病気が進んでいってしまうに悪化していきます。このため、治療も相当の期間と根気が必要になってきます。現在治療中の方、あせらず気ながに治療していきましょう。

原因も複数の場合が多く、また、はっきりしない場合もめずらしくありません。予防の為、あなたもまず自分の日常生活をみつめなおしては?



成人病

日常生活と

住民税の申告

今年も所得税、住民税の申告の時期となりました。住民税の申告は、三月一日から税務課の職員がそれぞれ公民館などに出向いて下記日程表のとおり申告事務を実施します。

地方税法によって所得税が住民税のいずれかの申告をすることが義務づけられていますので、決められた日に必ず申告を済ませましょう。特に、保育所・幼稚園の入園申込み、学校の授業料免除申請、住宅金融公庫の融資申込みなどについては所得証明・課税証明などの公的証明書が必要となります。住民税の申告をされない方には証明書の発行ができませんので、所得のあるなしにかかわらず指定日に申告を済ませてください。

ただし①青色申告者②所得税申告者③サラリーマン(給与以外の所得が二十万円以上ある人は申告の必要があります)は、住民税の申告をする必要はありません。詳しくは役場税務課におたずねください。

申告の際、持参するものは、
①六十二年中(一月~十二月)支払った医療費・生命保険の領書③印鑑④その他証明できるもの

昭和三十二年分の所得税の確定申告は二月十五日から三月十五日まで受け付けられます。確定申告の納税相談は、二月二十二日から二十五日までの四日間役場防災センターで開かれます。どうぞご利用ください。詳しくは種子島税務署(☎0440)におたずねください。

確定申告の納税相談

2月22日 ~ 2月25日

住民税の申告日程

日	時間	部落	場所	日	時間	部落	場所
3月1日	9:00~11:30	牧川	公民館	3月14日	9:00~10:30	大牟礼	公民館
〃	1:00~4:30	浜津島上之郷	漁民センター	〃	11:00~12:00	伊原	〃
〃	3:00~4:30	坂元	公民館	〃	1:00~1:30	下川	〃
3月2日	9:00~10:00	広野竹之川	竹之川公民館	〃	2:00~4:30	満足山	〃
〃	10:30~11:30	砂中	公民館	〃	2:00~3:00	阿保	部落会長宅
〃	9:00~10:00	深久保	部落会長宅	3月15日	9:00~10:00	広ヶ野	公民館
〃	1:30~4:30	二十番	公民館	〃	10:30~11:30	東之町	公民館
3月3日	9:00~11:00	原之里	〃	〃	11:00~11:30	女洲	〃
〃	11:30~12:30	宝米	〃	〃	1:00~2:00	西之町	〃
〃	11:30~12:30	春田	〃	〃	2:30~4:30	向町	〃
〃	1:30~4:00	平鍋	〃	3月16日	9:00~10:30	美座	〃
3月4日	9:00~11:00	池之平	〃	〃	11:00~12:00	西之山	〃
〃	11:30~12:30	秋佐野	〃	〃	1:00~2:00	輪之尾	〃
〃	1:30~2:00	戸畑	部落会長宅	〃	2:30~4:30	田島	〃
〃	2:30~4:00	向井町	公民館	3月17日	9:00~11:30	本村	児童館
3月7日	9:00~11:30	中之町	〃	〃	10:00~11:00	東目	公民館
〃	1:00~4:30	都原	〃	〃	1:00~3:00	今熊野	熊野公民館
3月8日	9:00~11:30	古房	〃	〃	3:10~4:30	新町	漁民センター
〃	1:00~4:30	中山	〃	3月18日	9:00~11:00	塩屋	公民館
3月9日	9:00~11:30	大平	〃	〃	1:00~4:30	中田	〃
〃	9:00~10:00	池之向	〃	3月22日	9:00~10:00	長谷	〃
〃	1:00~4:30	上方	〃	〃	10:30~12:00	原尾	〃
3月10日	9:00~11:00	伏之前	〃	〃	1:00~1:30	衣之平	〃
〃	1:00~3:00	町山崎	〃	〃	2:00~4:00	梶沼	〃
〃	1:00~2:00	阿曾	〃	3月23日	9:00~11:30	屋久津	〃
〃	3:30~4:30	栄町	〃	〃	1:00~4:00	阿高磯	〃
3月11日	9:00~11:30	竹屋野	〃	3月24日	9:00~4:30	横町	防災センター
〃	1:00~3:00	仏田	〃	〃	〃	旭町	〃
〃	3:30~4:00	高峯	〃	〃	〃	松原	〃

熱気あふれる好試合

町武道大会

第18回町武道大会が一月十五日、柔道・剣道・弓道・銃剣道・空手道の五種目にわたり開かれました。競技は町立体育館など三会場に分かれ、各会場ともたくさん観客が盛んな声援を送っていました。中でも野間中での柔道は、余興に親子対抗試合を行い、会場を大いにわかせました。



すさまじい氣迫の銃剣道の個人戦優勝した松原浩明さん(左)と永浜真輝さん



剣道・紅白試合三年生 牧瀬功君(左)野間と向賢三君(油久)

あいさつ運動推進標語入賞者

昨春秋、親子も、学校も地域のみんなであいさつ運動をし、果実の方々が入賞しました。歌ようと、あいさつ運動推進標語 称は省略します。

〈小学校 下学年〉

- 星原小一年 松下 廣輝 おはようは 気持ちがいいな 楽しいな
- 〃 二年 松下 秀児 あいさつは 心の中から まごころこめて
- 南界小二年 山口 理恵 あいさつは みんなの心を はずませる
- 岩岡小二年 古野 由美子 あいさつは 毎日すること 忘れずに

〈小学校 上学年〉

- 岩岡小五年 永浜 千鶴 あいさつは 心をつなぐ かけはしだ
- 増田小五年 興 加奈子 あいさつは 心の窓を 開くかき
- 南界小六年 徳永 佐紀子 ふるさとの 心をつなぐ あいさつの輪
- 〃 〃 黒木 伸一 あいさつの声が広がる ぼくらの郷土
- 納官小六年 浜田 美樹 あいさつは 心をこめた おくりもの
- 野間小四年 久保田美鈴 あいさつは 豊かな町を つくるんだ

〈中学校〉

- 南界中一年 砂坂 はるみ あいさつが 心をつくる 町づくり
- 〃 二年 上妻 さかり 「おはよう」と朝の一言 忘れずに
- 野間中二年 日高 幸徳 おはようと 一声かけて 地域の輪
- 〃 三年 春田 伸也 あいさつで みんなの心を なごやかに
- 〃 三年 高橋 博幸 あいさつは 人と人の 輪をつくる
- 南界中三年 徳永 光香 今日もまた 元気な声で オアシス運動

愛のパトロール シンボルマーク

(最優秀賞)

南界中三年 向井 智子

(優秀賞)

南界中三年 川下 孝子

星原中三年 毛利 昌代



愛のパトロール シンボルマーク (最優秀賞)



野間中一年牧瀬純郎君の背負い投げを必死にこらえる川下朋身さん



空手道・四年以下の個人戦 小橋等君と梶原誠之君のかわいい対決



緊張の瞬間 弓道個人戦 射抜き 左から永浜さん 徳永さん(高一) 鮫島さん(高二)



ランニング・レポート

アキ缶の多さにあ然 町婦人会が奉仕作業

昨年十二月、町婦人会（徳永規代会長 四九）による中央公民館の清掃と道路のアキ缶回収作業が行われました。この奉仕作業は毎年定期的に行われ、各部落の会長・副会長約五十人が参加しています。

中央公民館では、この一年、数々の行事の会場となった感謝の意を込め、フロアーの掃除や、窓ふきが丹念に行われました。

道路のアキ缶回収は、牧川と中田までの国道・熊野線の県道にそれぞれ二台ずつ軽トラックの回収車がついて行われました。捨ったアキ缶は全部で八〇袋、あまりの多さに「こんなに集まるとは、情けないですね」とため息をついていました。

ふるさと美化活動など、クリーン作戦を展開しているにもかかわらず後を絶た



アキ缶回収を終えた婦人会のみなさん



会長の徳永さん

**1本1本
根気強く
オーギ切り交流**

県立養護学校



根元までいねいにむきました

県立養護学校（松清康則校長）の生徒と、婦人会の役員によるオーギ切りが一月十四日満足山で行われました。地域の働く様子と農産物の理解、粘り強く最後までやりぬく態度などを地域婦人会との交流とおとして体験させることを目的に今年初めての実施。ほとんどの生徒がオーギ切りは初めて。ぎこちない手つきながら、一本一本でいねいに一生懸命むいていました。

新春の心地よい風を受けて

南界校区一周駅伝大会

四九分四九秒で昨年に続き優勝、年六位に浮上した新町が田島と本村Aが同タイムで二位 躍進賞を獲得しました。

また、昨年最下位で今



やっとゴールだ。疲れきった潮見勇さん（塩屋）

ランニング・レポート



2区から3区の走者へ塩屋公民館近くの中継点



ランニング・レポート

冬の夜空に高々と 「門の松が栄えた」

くさいもん



納言校区の七つ、十五祝い



満足山の「くさいもん」

オミキを振舞い餅を持たせてくれます。

七つ子や十五歳、それに新築の家では「くさいもん」を歌ってから座敷に招かれ「めでた節」をあげます。納言では七つ祝いや十五祝いは神社で合同で行っているようです。

過疎化などにより、このような民俗行事が行われなくなった部落も多いですが、最近、復活させているところもあります。生きていく民俗文化財として大切に伝えたいものです。

今年こそは —たばこ種まき—

たばこ種まき



まんべんなく種をまく関係者ら

郎理事（五二）をはじめ、今年の種まきにはきびしい表情が感じられました。

今年度の作付予定面積は一七一・七三畝、育苗ハウズに整然と並んだ六千個の育苗箱に入念に種がまかれました。一カ月後の農家配布の日まで、当番で育苗管理されます。農家では、防風対策などほ場の準備を進めます。



農家の願いを込め神事をを行う馬場理事

ランニング・レポート



今年も くらしの安全を守ります 堂々の消防出初め式

新春恒例の消防出初め式が、一月六日野間小グラウンドと中央公民館で行われました。花火を合同に始まった市パレードは、十一台の消防車を先頭に団員一九三人が各分団ごとに堂々の行進。野間小では観閲の後、分列行進、規律訓練、消防操法などが実施されました。今年も岩岡分団、熊野分団の婦人の皆さんも参列し、町民のくらしの安全を守る頼もしい姿に深い感銘を受けたようです。



参列した岩岡分団の婦人の皆さん



熊野分団の放水演習

中央公民館では、永年消防活動に貢献してきた団員の表彰が行われました。表彰された方は次のとおりです。敬称は省略します。

▽日本消防協会表彰 勳章三十年：橋野岩夫(油久分団長)

▽県知事・県消防協会表彰 功績章：石堂家成(中央) 川原誠一(中央) 島元秀樹(南界) 県精練章：猪鹿野憲次(増田) 馬場盛春(増田) 徳永秀博(南界) 笹川章(納宮) 金城嵩次郎(星原) 勳章三十年：橋野岩夫 勳章二十年：川原誠一・石堂家成・島元秀樹 県知事十年勳章：秋田安雄(油久) 浦

島茂(油久) 中川巳吉(油久) 笹川肇 鐵田早人(星原) 田中平治(星原) 榎元睦夫(星原) 松元清人(中央)

▽熊毛支部長表彰 功績章：大山修(油久) 馬場森雄(中央) 遠藤秋範(納宮) 山口哲男(南界) 牧和良(岩岡) 功勞章：高原未藏(中央) 半渡茂夫(中央) 山田盛雄(中央) 感謝状：北門啓(増田)

▽町長表彰 勳章二十五年：寺田寅三郎(中央分団長) 丸山守(中央) 勳章二十年：川節熊太郎(岩岡) 勳章十五年：大山修・遠藤秋範・牧和良・山口哲男・馬場森雄 勳章十年：日高昇(熊野) 馬場貞雄(熊野) 鐵田早人・田中正治・向井健二郎(中央) 八汐甚吉(中央) 松崎義貞(中央) 渡辺則雄(中央) 松元一成(中央) 中川巳吉 浜山力(油久) 日高敏郎(南界) 日高信次(南界)

▽感謝状 災害時における一般協力者：池山勝臣(池山建設) 浜崎時雄(漁協) 河野絹子(熊野漁協婦人部) 三十年勳章以上配偶者：橋野ミチ子

▽分団表彰(無火災 六十二年十一月現在)：岩岡分団・熊野分団・油久分団

— 花の香りにつつまれたお仕事、うらやましい限りです。

△何か仕事を、と始めたのがこの花屋でしたが、今では、毎日吸い上げられる水を見てさえうれい気分になります。

— 今、どんな花が人気があるんですか。

△菊がよく出ます。年間をとおしてよく出ています。今から春にかけてはバラが多くありますね。

— 一人でやっているようですが仕入れなんか大変でしょう。

△朝は子どもを送り出したり

— 花の香りにつつまれたお仕事、うらやましい限りです。

— 主人も大変ですね。ところで、花屋さんに聞くのもおかしいですが、特に好きな花はありますか。

— なるほど可憐でさわやかなりませんか。

△私の一番好きなのはスイートピーですが、なかでも桃色が好きです。



「花とも」 提 智子さん

— はダメですよ」と笑って話をそらそうとします。

最近では、職遊びに熱中、特にいざりが得意とか。大牟礼出身の三四歳で夫の忍さん(中種子 鶴ちゃん(三歳)の四人家族。

つまべに詠草

寝しつまる住宅団地に消灯の常連さ窓ありて親しむ 伏之前 柿内 宏子

△交際の無い恒手で団地の夜の点景であろうが、この指定は作者が常連さことの証明でもある。

△この指定は作者が常連さことの証明でもある。

△この指定は作者が常連さことの証明でもある。

暖地には用なき懐炉と思ひしが娘に謝し病後の腰を温む 原之里 春田ハツミ

年経れば涙練ゆるびし心地してまだ見ぬ孫の声に泣きをり 伏之前 葛 イワ子

巡り来る季あやまたず梅老樹雪しらじらと庭空を覆ふ 平 鍋 笹川 フミ

師走時に退院さまり気ぜはしく小さき所帯個々にまとむる 満足山 平山 妙子

腰ぐぐめ車手押しつつ知へ八十路嬢のうす露に明り映きあかときを浮遊してある 中 山 松原 ウメ

電話ボックス 島田 曾 木 智



中種子の虫シリーズ ⑥ モッコンコー (アリジゴク)

- 【2月の主な行事】
- 1日 成人病予防週間(～7日) (8:30 島田)
 - 7日 スポーツ少年団サッカー大会(グラウンド)
 - 和牛子牛せり市(10:00 畜畜市場～8日)
 - 11日 徳国記念日
 - 13日 県下一周駅伝大会(～17日)
 - 16日 確定申告(～3月15日)
 - H-Iロケット打ち上げ(18:30)
 - 産業振興協議会総会(9:00 中公)
 - 27日 家庭教育学級研究公開(13:30 野間中)
 - 29日 春の全国火災予防運動(～3月6日)

めぐせ宇宙 かける地球人

第2回 たねがしまロケットマラソン大会

大会期日 63年3月27日(日)

参加申し込みは、2月10日まで ⑥1111 内線271・272 南種子町牧場内たねがしまロケットマラソン大会事務局へ

有段を目指して

(先月号の回答)

出題 本因坊 武宮正樹

白先黒死5手まで
●ヒント：三目半中手ぬらい
3分で2級、1分以内で有段

出題 八段 北村昌男
●ヒント：盤上の飛車がいっ動かしてしようか。
10分で2級、5分で初段。

▲読者解答
1 四金、同玉、2六桂、1三五、1五飛、同桂、2三金まで7手詰め。
▲解説 1四金に2二玉なら2一金、3二玉、2三金まで。本局は五手目の飛捨てが主眼ですがそれを至る前半四手が読めたいでしょう。初手2三歩成は詰まないです。

ガソリンスタンド 休日営業

- 2月7日 農協給油所
- 2月11日 丸正石油(浜津脇)
- 2月14日 まるい石油
- 2月21日 種子島石油(旭町)
- 2月28日 中種子石油
- 3月6日 種子島石油(栄町)

日曜在宅医

- 2月7日 森越医院 (南種子町 ☎6-0212)
- 2月14日 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100)
- 2月21日 鎌田医院 (南種子町 ☎7-0325)
- 2月28日 南種子診療所 (南種子町 ☎6-1230)
- 3月6日 恒吉医院 (中種子町 ☎7-0047)

※2月11日(徳国記念日)は休診です

あなたと町政をむすぶ

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

人口のうごき

総人口……11,418人(+5)
 男……5,418人(+5)
 女……6,000人(±0)
 世帯数……4,165戸(+4)
 出生……13人 死亡……10人
 転入……23人 転出……24人
 ()は先月との比較

2月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎ ⑦-1111 (内線59) No.388



開けてみるとひな人形だった
 古い古いひな人形
 母が送ってくれたひな人形だった
 懐しく手にとれば
 忘れていた記憶がよみがえる
 色あせた着物模様
 どころどころ欠けている飾り細工
 三十数年の時間の重みが伝わる
 父と母との歴史の一部
 若い日の父と母が
 娘への想いを込めて飾ったのだ
 健やかに育てよ
 心優しく育てよ
 父と母の願いが込められたこの人形は
 春が来る度に娘と遊んだのだ
 あの頃の父や母と同じ姉になった私に
 送られてきた古いひな人形
 なぜか父と母に似ている
 そしてこれからも
 私と共に私の一生を通して
 ほほえんだまま静かなままに
 私を見つめて過ぎていく

63. 3月号

おめでた

12月19日〜1月18日受け付け

ごんにはちば
赤ちゃん



氏名	保護者	住所
塩浦 太郎	五男	梶淵
山田 佳久	三男	伏之前
浜田 健太郎	三男	伏之前
安藤 成幸	成幸	西之町
日高 彩乃	英紀	満尾山
南 清香	清昭	伏之前
浜島 清光	嘉則	下田
松田 翼	浩一郎	旭町
前田 翼	伊久広	横町
園中 翼	俊介	阿高磯
永本 慎一郎	慎一郎	平鍋
坂本 哲二	哲二	竹屋野
鎌田 英次	英次	下田
浜島 龍太郎	龍太郎	下田

おくやみ

12月19日〜1月18日受け付け

故人	年齢	住所
市丸 シズ	82歳	旭町
崎田 スマ	84歳	美座
西田 スマ	87歳	広ヶ野
上浦 スエ	82歳	中田
牧瀬 金六	80歳	熊野
下村 スエ	84歳	福寿園
黒木 スエ	75歳	本村
久保田 紀男	47歳	竹屋野
川尻 常一	65歳	旭町
鎌田 茂政	68歳	高峯
潮 フミ	63歳	塩屋

杜協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

氏名	故人	住所
浜山 祐雄	出口フヂ	熊野
杉園 昭俊	トヨ	南種子町
崎田 義業	スエ	美座
上浦 和弘	スエ	中田
西田 保	スマ	広ヶ野
牧瀬 ヒロ	金六	熊野
下村 孝	スエ	大阪
黒木 ノブ	一男	本村

編集後記

来月号から、町民の伝言板役として「読者のページ」(仮称)の紙面を計画しています。身近な話題・お知らせ・町民への案内・要望・たずねもの・譲りたい物・譲ってほしい物など、みなさんだけのページにしたいと思っております。ハガキか封書をお願いします。宛て先 野間五一八六番地 後場企画課広報係 ※苦情などは控えてください。

資料館だより



頌徳碑

鎌田左衛門平六 鎌田



竹屋野公民館にある頌徳碑

鎌田彦左衛門氏八元文元年十月十日生(注一七三六年今から二五二年前)天資英敏幼ニシテ学ニ志シ、宝曆二至リ鹿児島ニ遊學スルコト十二年、弘文和漢ノ学ヲ修メ、後郷里ニ帰ルヤ氏ノ學徳ト人格ニ敬服シテ、師事セントスル者日ニ多キニ至ル乃チ生涯子弟ノ教化ヲ以テ自任シ、終始一貫、敢テ他事ヲ顧ルノ道ナシ。更ニ先進地ヲ視察シテ地方文化ノ発達ニ資シ、著書「暗夜ノ鳥」ヲ發行シテ民心ノ喚起ニ努ム。其ノ献身的努力ハ夫ニ後人ノ範トスベク、其ノ効勞ハ永久ニ没スベカラズ。是ニ碑ヲ建テ其ノ偉功ヲ表彰ス。鎌田平六氏ハ寛政元年六月十五日生(注一九九年前)資性剛毅、夙ニ武術ヲ好ミ、斯道ノ權威、西之表長野良左衛門ニ從ヒ、水野流剣術及ヒ柔道ヲ習得シ、後郷里ニ歸リ、百ヲ師範トナリテ、専念子弟ノ教導ニ任ズ。氏ノ熱心ト敏腕ニ感化シテ門人頗ル多シ。爾來多声益々高リ敬慕到ラザルナシ。其ノ不断ノ努力ハ誠ニ感ズベク、其ノ効勞ハ夫ニ大ナリト謂フベシ。是ニ碑ヲ建テ其ノ功績ヲ表彰ス。大正十四年四月竹屋野部落民建之若き日の鎌田義俊翁は、父祖の好學篤行に發憤し己の信念を貫き通したと伝え聞く。石文に託された先賢の志を受けついでいきたいものです。

農業生産計画

年度	62年度実績 (A)		63年度計画 (B)		伸率 B/A %
	金額 (千円)	構成比%	金額 (千円)	構成比%	
米	531,300	8.29	530,334	7.32	99.82
甘 藷	1,135,578	17.72	1,173,384	16.19	103.33
工芸作物	2,775,888	43.32	3,191,770	44.05	114.98
(さとうきび)	(1,987,543)	(31.02)	(2,121,970)	(29.29)	106.76
(たばこ)	(648,758)	(10.13)	(865,800)	(11.95)	133.46
(茶)	(139,587)	(2.18)	(204,000)	(2.82)	146.15
野菜類	423,973	6.62	634,403	8.76	149.63
(輸送野菜)	(251,806)	(3.93)	(436,163)	(6.02)	173.21
花キ花木	202,850	3.17	320,400	4.42	157.95
(花キ)	(152,850)	(2.39)	(270,400)	(3.73)	176.91
果 樹	38,750	0.60	40,000	0.55	103.23
養 蚕	9,918	0.15	9,225	0.13	93.01
その他の作物	55,941	0.87	79,891	1.10	142.81
作物計	5,174,198	80.76	5,979,407	82.52	115.56
畜 産	1,232,750	19.24	1,266,339	17.48	102.72
合 計	6,406,948	100.00	7,245,746	100.00	113.09

項 目		62年度実績	63年度計画
農業生産額		6,406,948	7,245,746
農業所得額		3,556,023	4,158,245
農家所得率		55.5%	57.3%
農 家 戸 数		2,063	2,083
専 業	専 業	832	832
	兼 業	538	538
別	一 種 兼 業	713	713
	二 種 兼 業	713	713
一戸当平均農業生産額		3,412	3,641
一戸当平均農業所得額		1,764	1,919
耕 地 面 積		3,639.5	3,647
田	水 田	588	588
	畑	2,953	2,960
畑	樹 園 地	98.5	99
	(果 樹)	(32)	(34)
別	(桑)	(8.5)	(7)
	(茶)	(58)	(58)
農業就業人口		3,713	3,713
一戸当農業就業人口		1.78	1.78
農 業 人 口		7,113	7,113

土地基盤整備計画
農業・農村を守り、活力ある地域として発展させていくため農業基盤の整備は欠くことができない要因である。

ほ 場 整 備
六十二年度末のほ場整備状況



高橋が續く子牛せり市

畜 産
肉用牛では、子畜生産の増頭と複合経営の定着化に努める。また、子牛の資質の向上と適正交配の推進をはかる。肥育は、不受胎牛、老廃牛の飼いなおし、肥育をすすめる、肥育奨励事業を活用する。

酪農は、生乳の計画生産に添って高能力牛の導入をすすめる、乳質の改善につとめる。

備をすすめる。小規模の農道や集落道の整備は、県単事業で三地区の舗装を行い各営農団地、集落を接続し搬入搬出の合理化をはかる。



寺田地区のほ場整備

は、水田三四畝で六・二割、畑地二・三・一畝で四七割である。六十三年度は、県営畑総事業岩岡南部地区、団体営土地総事業寺田地区の水田区画整備の推進をはかる。

農 道 整 備
広域農道第二中種子地区が五十六年度から実施中で、早期完成をめざす。その他の基幹農道では、県営事業で継続中の農免農道三地区新規一地区、畑地帯農道網一地区、団体営普通農道で継続中一地区新規二地区の整備をはかる。

さとうきびの生産二十一億円に
昭和六十三年産産振興計画

昭和六十三年度の産産振興の方向づけを協議する町産業振興協議会が二月十七日、中央公民館で開かれました。会長の松下町長は冒頭、「本町産業振興の羅針盤となるべき重要な会である。六十二年産産の実績をよく検討し、六十三年度の強化が緊急の課題である。したがって、正確な情報の把握と需要の動向に応じた農業生産の再編を進め、地域の特性を生かして安定した農業生産の確保をはかることが重要である。」



ヘリコプターによる航空防除

《農業》
足腰の強い農家基盤を

米国を中心とする諸外国からの市場開放の要求と、保護農政の撤廃を求める国際的な動きは激しい。国内的にも農産物価格の抑制、水田農業確立対策及び米需給均衡化緊急対策、デンプン原料用カンショの生産調整、労働力の高齢化など一段と厳しい状況にある。

このような中、今後本町の農業振興には足腰の強い農家基盤

の強化が緊急の課題である。したがって、正確な情報の把握と需要の動向に応じた農業生産の再編を進め、地域の特性を生かして安定した農業生産の確保をはかることが重要である。

水 稲
生産コストの引き下げ、集団指導による栽培技術の向上、航空防除の実施により品質の向上をはかる。販売では、他産地との競争が大きい。自主流通米産地の銘柄と早期出荷体制を確立する。

優良無病苗への更新、有機物の増施、土壌診断に基づく適正な施肥により土づくり対策を徹底し、さとうきび8ストロリーを推進する。将来予測される糖分取引、早期採集の定着化に向けて年内出荷分を早熟品種に更新する。また生産組織を育成し収穫機械等の共同利用を進め、栽培の省力化をはかる。

たばこ
消費減による在庫増や輸入の増加に伴い、今後面積拡大が期待できない状況にある。技術の

さとうきび
優良無病苗への更新、有機物の増施、土壌診断に基づく適正な施肥により土づくり対策を徹底し、さとうきび8ストロリーを推進する。将来予測される糖分取引、早期採集の定着化に向けて年内出荷分を早熟品種に更新する。また生産組織を育成し収穫機械等の共同利用を進め、栽培の省力化をはかる。

果 樹
ポンカン、タンカンを中心に品質・生産性の向上に努める。有機質や改良資材の投入による土づくりをすすめる。商品性の高い果実生産に努める。また、特産ビワ出荷産地育成事業によりビワの振興をはかる。

野 菜
露地野菜、施設野菜の積極的な拡大に努め、安定した生産、品質の向上、さらに消費宣伝活動を通して産地形成をはかる。



さとうきびの豊穡作業



ブルーバディアの栽培



収穫を待つソラマメ



若嶋津のまげにハサミを入れる松下町長

一月三十一日、漁員の東京 而国技館で、元大関若嶋津 漁員のファンは、最後の引退、年寄「松ヶ根」襲名の披露大相撲が行われました。

「南海の黒ヒヨウ」ひとすじの涙 満員の国技館で断髪

全盛時代を思わせるような満員のファンは、最後の引退、年寄「松ヶ根」襲名の披露大相撲が行われました。断髪式では、松下町長をはじめ、四〇人ほどの関係者がハサミを入れ、最後は、師匠で日本相撲協会理事長の二子山親方がまげを切り落しました。この瞬間、若嶋津の目からスーッと大つぶの涙が引いて落ちました。十三年間の喜怒哀楽のしみ込んだまげとの別れ、感慨無量だったことでしょう。髪を短くした若嶋津は、誰もがハッとするような美男子。精悍なマスク、ひきしまった身体、親方とは思えない背広のよく似合う好青年でした。土俵生活十三年、大関在位二十八場所、優勝二回、敢闘賞二回、技能賞三回の輝かしい成績を残した若嶋津。全盛期は強じんな足腰を生かした速い動きと勤の良さで土俵をわかせ、全国の相撲ファンから「南海の黒ヒヨウ」の異名で呼ばれる人気力士となりました。私たち町民はもとより、全島



空港到着後役場を訪れた松ヶ根親方とお父さんの実さん。「部屋をもってがんばってください。町長や実さんから励まされました。」

民は「種子島」の名を全国津々浦々までとどろかせた恩恵、若者への自信づけへの感謝など決して忘れてはなりません。「鹿児島県種子島出身二子山部屋」の場内アナウンサーに、種子島に生むだれもが、あるいは出郷者が誇らしく思ったにちがいありません。那原に生まれ、太陽と黒潮を浴びてたくましく成長した若嶋津。郷土出身でかつてこれほど全国をわかせた人がいたのでしょいか。年寄「松ヶ根」を襲名し、親方として再出発する若嶋津に今後一層の声を送りたいものです。断髪式から約一ヶ月後の二月二十七日、松ヶ根親方がお父さんの実さんと半年ぶりに来島しました。親方は、今「部屋」を経営したい意向で、今回の帰郷は、断髪式のお礼がたがた、新弟子の発掘も目的だったようです。松下町長は「ぜひ、部屋を持つようがんばってください。種子島から有能な若い力士を育ててほしいと激励しました。」

「水産業」

漁船漁業の生産性の向上と経営の安定をはかるため、操業の省力化、合理化につとめる。漁船も規模の拡大と装備の近代化を進める。養殖漁業では、豊かな海づくりに事業として、県栽培漁業協会からトコブシ種苗の供給を受け放流する。

漁業者の生産活動や流通の拠点としての漁港の整備は、第8次漁港整備計画の中で、養殖施設の設置、安全性、利便性、快適性を考慮し総合的にすすめる。事業計画 ●種子島周辺漁業対策事業（水揚荷施設）：八千万円 ●豊かな海づくり事業（トコブシ放流）：二百万円 ●中層魚礁設置事業：六十万円 ●並型魚礁設置事業：七百八十万円

林産物生産計画 (単位：円、@単価)

種別	昭和62年度実績		昭和63年度計画	
	数量	金額	数量	金額
木炭	1,500 俵	2,250,000 @1,500	1,600	2,400,000
用材	1,400 m ³	21,000,000 @15,000	1,500	22,500,000
バルブ材	4,600 m ³	46,000,000 @10,000	5,000	50,000,000
薪	1,300 束	4,550,000 @3,500	1,000	3,500,000
生シイタケ	1,400 kg	2,520,000 @1,800	1,600	2,400,000
孟宗竹	1,600 本	800,000 @500	1,500	750,000
杉苗	0	0	0	0
イヌマキ	19,000 本	1,102,000 @58	17,000	986,000
建築用	9,800 束	15,680,000 @1,600	10,000	1,600,000
チクワ	960 俵	1,824,000 @1,900	950	1,805,000
庭用	2,000 本	40,000,000 @20,000	2,100	42,000,000
計		135,726,000		127,941,000

気候、土壌条件からみて海岸

「林業」

地帯における防災林造成が必要である。水源かん養、保健保全機能にも配慮し、森林資源の維持造成を推進する。

海面漁業 (単位：千円)

項目	昭和62年度実績		昭和63年度計画	
	数量kg	金額	数量kg	金額
魚類	482,347	222,528	532,662	246,090
水産動物	21,838	39,850	24,621	43,838
モジャコ	6,196	21,574	6,722	33,744
貝類海産物	658	1,076	1,000	2,000
海面漁業計		285,028		325,672

水産業生産計画 (単位：千円)

海水面養殖業 (単位：千円)

項目	昭和62年度実績		昭和63年度計画	
	数量kg	金額	数量kg	金額
卵えび	207,000	1,252,350	246,000	1,488,300
ゴカイ	8,300	48,140	9,000	52,200
計	215,300	1,300,490	255,000	1,540,500

内水面養殖業及び内水面漁業 (単位：千円)

項目	昭和62年度実績		昭和63年度計画	
	数量kg	金額	数量kg	金額
成鯉	111,000	166,500	164,500	246,750
シラス	112	20,919	120	22,320
計	111,112	187,419	164,620	269,070

こんにちは 保健婦です

(45)



最近の私たちの栄養のとり方(昭和六十一年国民栄養調査)の結果が、一月十二日、厚生省より発表されました。それによると ①栄養素等摂取量は前年に比べ全体的に横ばいだが、カルシウムは不足。 ②一日平均摂取食品は二十二食品で、三十食品以上の摂取は全体の二割。 ③食塩の摂取量は二・一gと前年と変わらず、減少傾向「ブレイキ」。 ④夕食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑤朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑥夕食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑦朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑧朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑨朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑩朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑪朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑫朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑬朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑭朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑮朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑯朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑰朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑱朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑲朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ⑳朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉑朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉒朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉓朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉔朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉕朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉖朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉗朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉘朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉙朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉚朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉛朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉜朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉝朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉞朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㉟朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊱朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊲朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊳朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊴朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊵朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊶朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊷朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊸朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊹朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊺朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊻朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊼朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊽朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊾朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。 ㊿朝食の調理時間が長いほど栄養素摂取量が多い。

農産物 輸入自由化絶対阻止

でん粉等農産物十二品目、牛肉・オレンジ・米 輸入自由化熊毛地区決起集会

二月のガット理事会を目前にした一月二十六日、でんぷん等農産物十二品目、オレンジ・米輸入自由化阻止熊毛地区決起集会が中央公民館で開

かれました。会場には農家をはじめ、各農業機関の関係者ら約五百人が詰めかけ、全員が輸入自由化反対のハチマキを締め気勢を上げました。



力強く激励する松下町長

熊毛地区のみならず鹿児島県農業が壊滅的な打撃を受けることは必至。集会では、断固これら品目の輸入制限数量の撤廃はしないよう強く要求しました。その後、農協青年部の永浜俊春さんが輸入自由化阻止の決議文を読み上げ、満場一致で採択されました。

消費者代表で激励のあいさつに立った葛川ワカさん(町食生活改善推進員)は「消費者



「何としても自由化は阻止したい。明日への生活のためにもここでがんばらねば」決意を固める参加者

の一人として、輸入食品の安全性には心配がある。自由化になればますます過疎化が進行する。鹿児島は畜産とでんぷんの県で、

新聞などでも大きく取り上げられたように、決起集会の一週間後、農産物十二品目自由化の問題に対し、一応の結論が出されました。十品目は自由化に種子島の薯幹作物カンショを原料とするでんぷんと粉乳・練乳は自由化を免れました。しかし今後、自由化攻勢の中、農家の

私たちが生き残るための正当な防衛である。逆流をのぼる鯉のように屈せずがんばってください」と奮闘を促しました。

不安は消えたわけではありませぬ牛肉にも見られるように輸入枠の拡大を常に求められることとしよう。でんぷんの自由化は一応留保されましたが、ソフトウ糖・牛肉調整品などの自由化は、農家に少なからず影響が出るだろうと懸念されています。



久木原農政課長

久木原農政課長は、この自由化問題に対して次のように話しています。



からいものふせ込み

町職員異動

一月二十五日発令(旧任で)。
 ▼ 鮫島時則 建設課空港対策室長(建設課都市計画係長) ▼ 崎田未義 建設課都市計画係長(給食センター事務長) ▼ 梶 給食センター事務長(農地整備課) ▼ 牧瀬広之 建設課空港対策係(税務課) ▼ 浦口純憲 税務課(保険衛生課)

通話料の値下げ

NTTでは二月十九日から、離島通話料金の改善と遠距離通話料金の値下げを行いました。
 一、離島通話料金
 従来、鹿児島市内への通話料は昼間三分間一八〇円でしたが、離島通話料金の改善により、県内の離島と鹿児島市・桜島町・吉田町・日置郡を結ぶダイヤル通話料は三分間三〇円とお得な料金です。また、この地域への通話は昼夜間とも同一料金です。
 二、遠距離通話料金
 三二〇キロを超える地域(九州以北)も一割値下げです。

学校用務員の募集

採用人員：女子若干名
 応募資格：●昭和三十五年四月二日以降に生まれた者で、高等学校卒業以上(昭和六十二年三月卒業見込みを含む)の者、または同等の資格を有する者
 ●町内に居住し、身体強健で、用務員の業務に差し支えない者
 提出書類：① 履歴書 ② 最終学歴卒業(または見込み)証明書 ③ 健康診断書
 提出期限：昭和六十三年三月十二日
 試験日：昭和六十三年三月中旬予定
 ※詳しくは教育委員会総務課まで。

はたちになったら国民年金

若い皆さんにとっては「年金は遠い将来のこと」と思われがちですが、老後は誰にでも訪れます。老後の生活設計を考える時、不幸にすぎずや病気になる時、不幸にすぎず、一家の働き手をなくした時など、もしもの



メジロ・ホオジロは 許可を受けてから飼いましょう



メジロ・ホオジロ等を無許可で捕獲、飼育することは「鳥獣保護及狩猟ニ関スル法律」で禁じられております。飼養している人や、捕獲する人は役場農政課で許可手続きを済ませてください。許可手続きには、印鑑、手数料一〇〇〇円を二持参ください。

電気の使用手続はお早めに

春は転入転出が多いシーズンです。転宅される時は、四五日前(月・金曜日)までに、九州電力営業所へお知らせください。中種子営業所は(☎0963-0311)です。
 その際、「電気使用基のお知らせ」票や「電気料金領収証」に記入してある「お客様番号」もお知らせください。また、転宅先でもすぐに電気をご使用になれます。リミッターを「入」にするとう電気がつきまします。リミッターに取り付けてあるはがき(申込書)に必要事項を記入のうえ、ご投函ください。口座振替のお申込みも同時にできます。

国の進学ローン

ご利用いただける方
 大学・短大・高校・専修学校
 の高等課程、または、専門課程などに進学されるための資金を必要とされるご父母が進学される方
 返済期間
 原則として、進学する学校の修業年限以内(最長四年)
 利率 年五・七％
 期間 昭和六十三年四月まで交付
 進路が決まったらお申込みできます。
 詳しくは、国民金融公庫まで(銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協などでも取扱いしています。)

戦没者の遺族の皆さんへ 特別弔慰金の請求期限は 昭和六十三年六月十三日です

詳しいことにつきましては、町民課福祉係にご相談ください。



ランニング・レポート

「怪鳥」飛来



空港で翼を休める「怪鳥」C-1

二月二十三日、小雨の中、金属音を響かせながら一機のジェット輸送機が種子島空港に着陸しました。独特のずんぐりした機体に全面迷彩仕様の機影は、まさに「怪鳥」を思わせました。

航空自衛隊の輸送機「C-1」の飛来は四度目になりましたが、今回は、航法訓練の途中立ち寄ったようです。C-1は、国産初のジェット輸送機で、日本の地理的条件に合わせた短距離離着陸性能をもっています。兵員では六〇人、

貨物では八トが積載できる輸送機ながら、わずか五・一六〇〇キロで離着陸できます。一五〇〇キロの滑走路を備える種子島空港でも半分足らずで楽々利用できます。しかし、離陸時の二基のエンジンから発せられる爆音は、Y.S.とはけた違い。バリバリと腹に響き渡ります。見学者の一人は「毎日こうだったらたまらんなあ」と北を指して上昇するC-1を見送っていました。

タンカン好調

今年のタンカンは秋ぐちの長雨で糖度低下が危ぶまれましたが、十二月一月の好天でもちなおし、作柄はやや良の豊作。昨年よりもつぶがそろっている

まごころ市場

オープン

上方の新聞妙子さんら六人に由る無人市場が、このほど中央保育所前にお目見えしました。並べられる品物は、自宅から持ち寄った野菜類がほとんど。

「牛に食べさせたり、畑で腐らせるのはもったいないし、かと言って人にあげればお返しが出来

北海道から雪だるま

竹之川出身で、陸上自衛隊函館駐屯地勤務の山田正明さん（五二）から、かわいい雪だるまがプレゼントされました。雪だるまは発泡スチロールに包まれて郵送され、ほとんど原形のまま届けられました。

雪だるまはさっそく役場ロビーに据えられ、来庁者や職員がめぐらしそうにながめていました。しかし、いかに真冬と言えどここは南国種子島。塩をかけたりの懸命の努力も空しく、二日後には溶けてしまいました。

「北の便り」、山田さんあがりとうございました。



右が雪だるま、左が雪だるま



野菜を運び込む石堂さん夫妻

ランニング・レポート

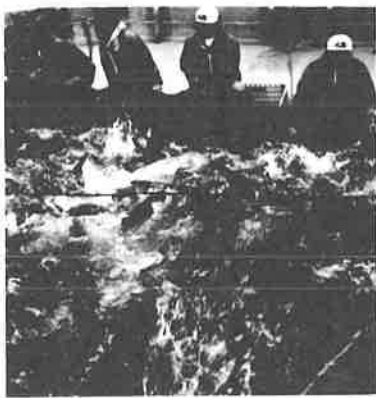


ランニング・レポート

「ぶり」史上最高の大豊漁

熊野漁港

二月二十二日、熊野漁港に大量のぶりがかき揚げとされ、それを上回る史上最高の水揚げになりました。思わぬ大漁に漁港も大わらわ。水揚げが幸いしたのか、六〇トを超す水揚げとなりました。



網も破れんばかりのぶり、何匹いるのか想像もつきません。

「昨年の同じ時期にも二十一トの大漁はありましたが、今回はそれを上回るかに上回る史上最高の水揚げになりました。思わぬ大漁に漁港も大わらわ。水揚げが幸いしたのか、六〇トを超す水揚げとなりました。それでも大部分はこの日の水揚げで済まず、そのまま網の中で水揚げを待つことになりました。

漁業組合長の浜脇時雄さんは

「今頃がぶりの季節で、過去にも何回か水揚げはあった。今回のような大量の水揚げは初めてだ。恐らく四千匹は優に超えるだろう。」と思を弾ませていました。

黒潮で育ち、丸々と太ったぶりは十五匹から二十匹の大物で、作業員も一匹一匹重そうに抱きかかえていました。この時期のぶりは産卵期で、腹には大きな卵を抱えています。「今獲ればモジャコが減るかもなあ」と複雑な表情で話す漁師もいました。また、いわしの群を追って定置網に入ったらし多く、いわしを口にくわえたぶりも多く目につきました。最近はいわし、かわはぎなど、かんばしくなかった定置網漁ですが、今回の豊漁で活気付いたようです。



陸揚げもたいへんな作業です。

過去の教訓忘れるな！

梶潟大火百周年記念行事



折戸さんらによる勇壮な「神踊り」

二月十五日、梶潟部落で大火百周年記念行事が行われました。梶潟（折戸末葉部落長戸数三四）では、明治二十年十二月二十八日、今からちょうど百年前、部落のほとんどを焼失するような大火が発生しました。当時この地区では、塩釜が行われており、火元もその塩釜であったと言われています。

記念行事は、塩釜神社総代の塩浦雅哉さんらを中心に準備がなされ、災害の真実が記された記念碑も建立されました。

梶潟部落では、この大火の六十年前（文政十年）にも竜巻による大災害があり、碑文に「八

家ごとごとく焼亡す」とあります。「明治二十年の大火さえ忘れ去られようとしている。百周年を期に、住民に再認識させ、過去の教訓をしっかり受け取めさせたい」と塩浦さんは念願しています。

神事の後、部落の青壮年婦人のみなさんによって「なぎなた踊り」などの郷土芸能が披露されました。

「今後、災いが起こらないように」と祈りを込めた勇壮な音が潮さいと溶け合っているか海原に響いていきました。

ランニング・レポート



ランニング・レポート



つまべに詠草

きび知より見下ろす海の隅やけし遺離の二人は何処にあらん 中山 日高百々代
最近の海難事故をテーマとして、隅やかな日の海側から見ている。これが荒れた海であつたら平凡な初心者の歌に過ぎないと思う。

一漁には一人で出るんですか。
一漁には一人です。
一漁には一人です。
一漁には一人です。



とめやか 訪問記 新町 中村正広さん

一海の男に聞くのもなんですが、好きな花は：
一ハイビスカスがいいですね。
一黒潮によくマッチした情熱の花ですね。

一海との付き合いはいつ頃か。
一六つ七つのおやじについて見ていました。本格的に始めたのは十九歳からです。

君(五)、長女の由佳ちゃん(三)と新町に居住。



ガツリリとした海の男は三十歳 愛船二舟丸と今日もとめやか



中種子の虫シリーズ⑦

ギンバー (きんばえ)

(3月の主な行事)

- 1日 全国緑化運動
3日 ひなまつり・耳の日
4日 社会教育委員会及び公民館運営審議会 (午後2時から中公)
7日 消防記念日
8日 親子読書研修会 (午後1時から中公)
10日 献血 (午前8時から午後4時まで防災セ)
11日 3月定例議会
12日 文化活動指導者研修会 (午後1時から中公)
15日 素材市 (午前9時から貯木場で)
18日 中学校卒業式
19日 青少年育成の日
20日 春分の日
23日 小学校卒業式・世界気象デー
25日 修了式
27日 ロケットマラソン・南界小学校舎落成式 (午前10時から)

種子島農業の中核者をめざして

業者がプロジェクト発表と現地検討

普及所長は「県が唯一している農村振興運動もすでに一年目を迎えている。今後は、行政が旗を上げる推進ではなく、皆さん方自ら実行し、身につけることが大切だ。国際化の波にさらわれることなく、経営規模を拡大し、コストの低減をはかってほしい」と述べました。
また、松下町長は「右手でさとうきびを中心とした普通作を支え、左手で輸送野菜などの園芸を開発していくかねばならない。若い世代に機関車になってもらいたい」と激励しました。



秋田さんのプロジェクト発表



経営の概況を説明する向井さん

農業体験の発表と、当面する問題の解決方法や、猪廬方向を見出すため、種子島地区青年農業者会議拠点農場研修が、一月二十七日防災センターで行われました。

たい」と激励しました。プロジェクト発表は、一市二町の代表四人で行われ、本町からは、秋田安喜さん(東之町町自営者クラブ会長)が「若者のついでい」について行いました。

最後に、塩屋の向井保一さん(二六)のソラマメを中心とした園芸作を視察しました。現地検討を終えた後、意見交換が行われました。園芸作普及の最大の妨げになっている季節風対策などについて熱心に協議され、自分たちでハマビワの種子を採取し、育ててみてはどうかなど発展的意見も多く出ました。輸入自由化など、最近妻縮きみの農業ですが、次代の種子島農業の発展をめざす若者に大きな期待をもちたいものです。

有段を目指して

Go board game section including a board diagram, rules, and solutions for a specific game.

Local business directory listing various shops and services like 'ガソリンスタンド' and '日曜在宅医'.

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかがたね

人口のうごき

総人口……11,418人(±0)
 男……5,418人(±0)
 女……6,000人(±0)
 世帯数……4,164戸(-1)
 出生……8人 死亡……11人
 転入……28人 転出……26人
 ()は先月との比較
 3月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎ 099-1111 (内線59) No.389



蜂家さんが言う
 「花を追いかけて 全国を回っているとな
 人との出会いがたのしみだね」
 おいしそうに焼酎を飲みながら言う
 「いつも感謝しているね かわいい蜂たちに
 自然に そして人々に」
 たばこをふかしながふと寂しがる
 「勿論 もう会えなくなつた人もいるよ
 去年まであった山や草原がなくなっているこ
 ともある
 何十年もその移り変りを見てきたよ」
 蜂たちにも別れがある
 暖かい陽だまりの中に力尽きていくものもある
 巣箱を飛びたら 新しい集団を作る群もある
 この春 いろいろな別れがあった
 家族 友人たち そして恩師
 悲しかった 寂しくなった 涙があふれて
 しかたなかった
 でも また会える どこかで会える
 思い出として残る 優しく残る
 それぞれに 出会うの
 人々も待つている
 手を振りながら
 元気でね と たった一言
 それで充分だ
 春の光の中を
 まぶしく歩いて欲しい

63.4月号

おめでた

1月19日、2月18日受け付け

(ごんには 赤ちゃん)



氏名	保護者	住所
春田 龍也	光守	住之里
前園 都江	光男	田島
清水 瑠子	浩一	古房
光恵 梨香	伸一郎	春田
山下 竜次	公市	横町
南 ちひろ	義行	横町
川畑 公和	博	高峯
大野 奈緒	清昭	横町
西高由 紀子	藤一郎	旭ヶ野
牧瀬 龍也	嘉彦	旭町
山口 愛子	久信	上方
浦元 優作	久信	島田

おくやみ

申し上げます

氏名 住所
 河野 英明 本村
 岡部 公子 大分県



社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のこめい福をお祈りします。

氏名	故人	住所
岡村 兼三	マサ	伏之前
徳永 次生	アツ	本村
藤田 スエ	嘉次郎	美座
加藤 トシ	深田 薫蔵	向井町
徳永 留夫	テル	上之城
島中 敏秋	キヌ	竹屋野
横山 一雄	光枝	横町
峯下 修	仁喜	古房
野平 千治	スエ	大牟礼

故人	年齢	住所
岡村 健造	67歳	伏之前
徳永 アツ	70歳	本村
西村 勝松	83歳	阿曾
西田 床蔵	88歳	南界園
深田 高蔵	65歳	向井町
徳永 テル	73歳	伏之前
島中 キヌ	54歳	竹屋野
横山 光枝	57歳	横町
野平 スエ	71歳	大牟礼
峯下 仁喜	84歳	古房

編集後記

みなさん方の「読者のページ」のことについては、先月号の「編集後記」でもご案内しましたように、身近な話題や、お知らせ、要望など、なんでもかまいません。ご遠慮なくお寄せください。
 田んぼに水が張られる季節になりました。半年休んだ土が眠りから覚めます。啓蟄を過ぎ春はそこまで。野も山も新しい活動を始めようとしています。わたしたちの中種子町も新しい年度に変わります。



春一番

克艱の碑 納官小学校

納官小学校には、玄關の右側に「創立百周年記念碑」左側には「克艱」の碑が建てられている。この克艱の碑は、昭和二年同校を卒業して現在下関市で造園業を営んでいる花野盛業氏が建てたものである。
 花野氏は、熊野に生れ苦勞して少年時代を過ごされたという方で、「克艱」とは難儀苦勞に打ち勝つことです。母校の後輩たちが、元気でたくましく育つよう祈っています。
 この克艱の意味を心に刻んで
 上 克艱の碑
 下 創立百周年記念の碑
 「克艱」の文字は、元内閣総理大臣岸信介氏の揮毫によるもので、花野氏はその秘書を通して書いてもらい、下関市で徳山御影石に刻字し、樹木や他の材料と共に運んできて、花野氏自身が建てたものです。納官小の子どもたちは、この花野さんの心を十分にくみとり、毎日の学習や剣道、そして花づくりにも励んでいます。

昭和63年 第1回定例議会

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで十四日間の日程で開かれました。本会議は、十一、十七、二十四日の三回開かれ、議案三十一、陳情四（一件は継続）が提案され、それぞれが可決、採択されました。

防災無線設備に六千五百万円など

第一日目（三月十一日）には、

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで十四日間の日程で開かれました。本会議は、十一、十七、二十四日の三回開かれ、議案三十一、陳情四（一件は継続）が提案され、それぞれが可決、採択されました。

きびしい台所

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで十四日間の日程で開かれました。本会議は、十一、十七、二十四日の三回開かれ、議案三十一、陳情四（一件は継続）が提案され、それぞれが可決、採択されました。

歳入の概要

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで十四日間の日程で開かれました。本会議は、十一、十七、二十四日の三回開かれ、議案三十一、陳情四（一件は継続）が提案され、それぞれが可決、採択されました。

歳出の概要

昭和六十三年第一回定例議会が、三月十二日から二十四日まで十四日間の日程で開かれました。本会議は、十一、十七、二十四日の三回開かれ、議案三十一、陳情四（一件は継続）が提案され、それぞれが可決、採択されました。

町民総参加の町政を

昭和六十三年施政方針―町長

（概要を掲載します）
六十二年をふり返って

昨今の社会経済の動向は、激しく揺れ動く国際化時代の高潮にある。農業、農産物をめぐる諸問題にも見られるように、きわめてきびしい時代を迎えた。このような状況の中、昭和六十二年に取り組み、精一杯努力

昭和六十三年にあたって

私たちが取りまく環境は、日進月歩、とどまることなく向上発展し社会経済の動向もまた、激しい変動の中にある。このような状況下、行政をどのように順応させ、町民の期待に添える町政を進めるかが大きな課題である。「政治は生きもの」空間のない現実の中で「人と金」が均衡したかみ合いを持ち、計画された諸事業をより効果的に進めて行かねばならない。



星原校区町政協議会
三月二十五日議事センター

（以下六十三年当初予算の説明は省略します）
以上、町政推進についての所信の一端と、一般会計及び特別会計を含め当初予算について述べた。「町政は誰のためにあるもの」常にこの原点に立ち返り、一万二千町民の信頼と、町政に向けられる期待に添えるよう精一杯努力する覚悟である。



農業生産面については、気象力強く所信を述べた町長

条件に災いされ、葉たばこの大減収をはじめ、甘藷、さとうきびにも落ち込みが見られた。特に、さとうきびに見られるBXの低迷は、依然として継続の状況にあり、農家の意欲さえも心配される。ただ畜産については、子牛価格の高騰、黒豚への希望がもたれ喜ばれている。当分、振興が図られるとしても、国際的立場から将来について全く不安がないとは言えない状況である。いずれにしても、このような農業経済の落ち込みが六

作に小型脱葉機二十台の導入をはじめ、各種事業による施設設備の整備、農道網の整備などの基盤づくりに努めてきた。また、漁業振興についても施設や漁港の整備を進めてきている。学校施設では、離島であってもすばらしい環境の中で学習できるように、県下で屈指の施設をめぐらして南界小の建設を進めてきた。土木、建設などの公共事業についても、それなりの事業の量と実績を上げることができたと思う。

財政的にはきびしいものを覚悟するが、待ちの行政は、本町の将来に憂いと禍根を残し、足踏みの行政は、後退につながる。この事が私の信条であり、急激な世の中の流れに流されないよう進めて行きたい。

町政は、町民の意志と頼りに基づき、町民の総意・総参加の中で進められるものであり、町長職は、その能取役である。町民が町政に何を望み、何を意図するかの判断は、町政推進の基本であると思う。



収入役室



号一発フルマラソンは中種子町立体育館前をスタート。出発の合図は火縄銃で行われました。

第二回たねがしまロケットマラソン大会が、二月二十七日宇留センターを中心に開かれまし。全国十八都道府県から、またアメリカなど外国選手も人も参加し、四二・一九五のフル

マラソン、十、五、三、各コースに挑みました。本町からは男子二六五人、女子一四四人の四〇九人が参加。各コースで好成績をあげました。

日産の種子島路に2100人 第2回たねがしまロケットマラソン大会



余裕を見せる迫田秀三さん。(美座)はたして成績は? -10キロコース-



5キロで3位の川原重一君(松原)柔道着姿に声援が送られました。



五キロ二五歳未満で優勝した松島修一君(旭町)折り返し点で



フルマラソン10キロ地点を快調に通過。左から久木原清人さん(古湯)美原康幸さん(美座)梶原敏さん(平編)



10キロを5位でゴールした南島勇君(本村)

- 成績
- ▽ファミリー三位 奥貴浩さん▽三、一五歳未満三位 峯下久敏さん
 - 三〇歳代男子三位 有村孝一さん 五〇歳代女子三位 柳田ミヨ子さん
 - 六〇歳代男子三位 濱田徹二郎さん
 - ▽五、一五歳未満男子一位 松島修一さん 同女子三位 川下裕子さん 三〇歳未満男子二位 中村一郎さん 同三位 川原重一さん 三〇歳代女子一位 沼田弘幸さん 五〇歳代男子一位 中村孝治さん 六〇歳代男子三位 大田勉さん 〇歳未満女子二位 稲子浩美さん (上位三位まで)

助役に鎌田政光氏 収入役は山口次雄氏

議会最終日の三月二十四日、助役に鎌田政光氏、収入役に山口次雄氏の選任について投票が行われ、満場一致で同意されました。



「町民の補佐役、町民と行政のパイプ役としてがんばっていく」と語る鎌田助役。

去る二月二十四日、任期満了で退任した馬場三夫さんの後任として助役に選任された鎌田政光さんは、昭和十一年生まれの五十一歳。星薬科大学を卒業後、薬剤師の免許を取得し、薬局を開業しました。その後、商工会

の役員を務め、昭和五十年五月に議員に初当選しました。以来、四期目を迎えているベテラン議員です。五十八年からの一期四年間は議長もつとめました。



「三十六年の行政経験を生かして役に立ちたい」と抱負を述べる山口収入役。

昨年六月任期満了で退任した日高茂さんの後、九カ月前空席だった収入役のポストには、山口次雄さん(五十八歳)が選任されました。山口さんは昭和二十四年種子島高校を卒業して、二十五年から昨年六月に退職するまで三十六年間役場に勤務しました。この間、総務など五つの課の課長を経ている行政経験豊富な方です。

こんにちは 保健婦です

(46)



中種子町における昨年の死亡原因の一位は心臓病でした。心臓は、全身へ休みなく血液を送り出すポンプの役割をしており、人体のなかで、肝臓とならんでたった一つの臓器です。

たった一つの 心臓を大切に

この臓器は、筋肉でできているのですが、この筋肉も、二本の太い冠状動脈という輸送管で血液が送られ、その血液の中の酸素と栄養の供給で働いているのです。この冠状動脈は、動脈硬化を起こしやすい部分で、その結果、輸送管であるパイプの内腔がせまくなつて、心臓の筋肉に栄養と酸素が十分いきわたらなくなり、狭心症や心筋硬塞(虚血性心疾患)とよばれる病気が起こってくるのです。脳卒中や虚血性心疾患にか

かる人には、日ごろ自分の健康管理を十分に行なっていない人が多いとの報告があります。自分が高血圧であることをご存知なかつたら、知つても塩分制限や、服薬を思つていたりする例が多いです。また、食習慣などは、乳児期から家庭の影響を強く受けます。家族ぐるみで病気を予防するようにつとめましょう。さらに、わかつていても自分では行動できない場合もあり、周囲の人が助言などを行つてあげることが大切です。

町では、老人保健法による循環器検診(一般健康診査等)胃がん検診・子宮がん検診などを毎年行つています。これらの機会を利用し、健康のチェックをしてみませんか。

地籍調査順調

今年度は満足山・美座が中心

昭和五十八年度から実施している地籍調査事業は、土地所有者の御協力により、順調に進められ、大字田島全域が完了し、17条地図として登記所に備え付けられています。今年度は、満足山、美座郡落を中心に実施する計画です。このたび、もう一度、この事業のあらましを説明します。

地籍調査とは

国土調査法にもとづき、土地の地番、地目、所有者を調べて土地の境界、面積の測量を行い、地籍簿(図)にまとめて登記簿、字絵図を修正することです。

地籍調査は皆さんの財産を守り新しい町づくりの基礎となります。

私たちの日常生活で、土地のはたす役割は、計り知れない重要なものです。この大切な土地に係る登記制度ができて百年になります。現在、登記所で使用されている字絵図は、明治の初めに租税を目的に作られたもので、見取図で描かれており、高

度成長した今日の社会には適合しない面があります。境界紛争や、土地の売買に支障をきたしています。これらの欠陥を補うのが地籍調査です。地籍調査によって作成された地籍図は、災害等で境界が不明になっても、境界を復元することができ皆さんの財産を守ります。また、地籍調査の結果により、家の建築、世帯、植林等の生活設計の立案、都市計画事業、土地改良事業、都市計画事業など、いろいろな建設事業の計画を立てることがができます。

調査はこのように進められます。土地所有者は、まず、自分の土地に「わたしの土地はここまです」ということを示す「く」のくいを立てたうえで調査に立ち合ってください。隣りの土地所有者とよく話し合ってください。このくいは、正しく立ててくだい。また、このくいは、測量のもとになり、地籍図として登記される重要なものですから、動かしにくい気をつけてください。なお調査を行う前に、次のことを済ませておくこと正確でスムーズな調査ができますのでぜひ御協力ください。○山林原野など雑木が茂っている境界線は、刈り払いをして見通しを良くしておいてください。○売買や譲渡して、まだ名義変更していない土地は、できるだけ登記を済ませておきましょう。

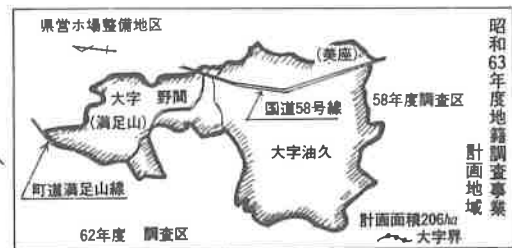
○抵当権など抹消できるものは早目に済ませましょう。

○どうしても隣接所有者と話し合いがつかず、境界が決定できない場合は、筆界未定地として処理され、測量等を除外され、地籍図は空白となります。調査後、自己負担で測量登記をしなければならず、たいへん不利益なことになります。

その後、測量技師が皆さんの土地や、道路などについて一つ一つ細かく測量します。測量が終わって、地籍図、地籍簿ができあがると二十日間役場で閲覧されます。土地所有者の方々は、必ず目を通して自分の土地の形状にまちがいがいかどうか確かめてもらいます。もしまちがいがあれば、すぐ申し出て改めてもらってください。

地籍図、地籍簿は閲覧後、国土庁長官、知事の認定(調査が正しく行われたかどうか検査すること)を得て、登記簿を修正し、地籍図は17条地図として登記所に備えつけられます。

これによって皆さんの土地も保障され、今後の境界紛争を防止することができます。調査計画区域の方々は、説明会などを聞いて詳しく説明いたします。この事業に対する御



理解と御協力をお願いします。地籍調査について分からないことは遠慮なく役場企画課地籍調査係までお問い合わせください。☎0111(内線65番)



最低賃金改定のお知らせ

業種別	最低賃金(円)	時間別	最低賃金(円)	
			日	時
鹿児島県最低賃金	3,323	416		
食料品・飲料・酒類製造業	3,466	434		
木材・製材・家具・建築材料製造業	3,576	447		
印刷・新聞出版業	3,553	445		
繊維・製衣業	3,721	466		
機械・金属製品製造業(電気機械器具製造業を除く)	3,735	467		
電気機械器具製造業	3,544	443		
卸売・小売業	3,659	458		
サービス業	3,468	434		
自動車整備業	3,706	464		
全国金属製品業最低賃金	5,772			

昭和63年度 前期技能検定試験案内

この試験は、職業能力開発促進法に基づいて技能を一定の基準で検定し「技能士」の称号を与える国家検定試験です。▽実施職種 造船、機械加工、鉄工、建築板金、工場板金、仕上げ、製材の二目立て、電子機器組み立て、建設機械整備、婦人子供服製造、家具製作など二十三職種



▽受付期間 四月四日(月)から四月十五日(金)まで

▽受検申請書 受検案内は県職業能力開発協会にあります。

▽問い合わせ先 県庁職業能力



●鹿児島県最低賃金と鹿児島県産業別最低賃金が改定されました。最低賃金は臨時、パート、アルバイトなどを含めた全ての労働者に適用されます。◎使用者は適用される最低賃金を労働者に周知するとともに、必ずこの金額以上の賃金を支払うようには鹿児島県地域別最低賃金を支払われます。しかし、現在在職する当該除外者については、この適用除外を理由として、現在支払っている労働契約上の賃金を引き下げることは、労働基準法の趣旨に反しできません。お問い合わせは、鹿児島労働基準局へ、熊毛分室 ☎0563

融資金利の引下げ 住宅金融公庫

財投金利が引き下げられたことにもともない、住宅金融公庫融資金利が下記のとおり改定されました。なお、改定後の金利は、昭和六十二年一月二十五日以降に借入申込みを受理されたものから適用されます。

住宅の規模(床面積)	金利	
	現行	改定
120㎡以下	4.60%	4.50%
120㎡超145㎡以下	4.95%	4.80%
145㎡超200㎡以下	5.30%	5.10%
特別割増	5.30%	5.10%

納期限は4月30日 国民年金保険料

あなたは、昭和六十二年の国民年金保険料の納め忘れはありませんか。保険料を納めないままでは、病気にかかった場合障害基礎年金や、遺族基礎年金が受けられ

ないばかりか、老齢基礎年金も受けられないこととなります。国民年金は、みんなが協力して築いていく制度で、保険料の納付は加入者全員の義務です。保険料の納め忘れはないか、もう一度お確かめください。

新入学・園児の交通安全事故を防ごう

今春は、県下で約二万七千人の新一年生と、約一万二千人の新園児が誕生。胸はずませて通学・通園する新入生を絶対に交通安全事故の犠牲者にしてはなりません。



新入生は、行動範囲が急に広がったり、一人歩きが多くなるなど、生活環境が大きく変化するから交通安全事故に遭う危険性も大きくなります。交通安全ルールをわかりやすく、繰り返し繰り返し教え、体で十分自覚させておくことが大切です。



ランニング・レポート

勢ぞろいしたボランティアの皆さん。



町内の独居老人のための訪問ボランティア活動が、二十七人の婦人推進員によって行われていま

現在、町内には、身寄りのないひとり暮らしの老人が一〇六人。このお年寄りと交流を深め、少しでも生きがいを与えよ

うと、福祉センターを拠点にボランティア活動が始まりました。ボランティアは、萬イワ子さんをリーダーに町内の主婦の皆さんで構成されています。中には、町内の学校に勤務している先生の奥さん六人も含まれています。ご主人が養護学校に勤める長友洋子さんは「中種子に住んでいる期間だけでも、地域のために何か役に立ちたい。老人と話すことは、私たちの老後を考えることにもなるし、いい勉強になります」と意欲的です。

このボランティアは、二カ月に一回の割合で各戸を訪問し、折を見ては電話で声をかけています。「お年寄りの皆さんは、とても楽しみにし

ひとり暮らしの老人をたずねて

婦人ボランティア



横町の宇崎すまさん(82)を訪ねる馬場三夫さん(82)を訪ねるお茶を口に氷砂糖も贈られました。

子どもを本好きにするために

親子の心の触れ合いを深め、子どもに読書の習慣を身につけさせようと、町親読書研が三月八日に開かれました。幼稚園、小中学校教職員など町内から五十二人が参加し、日頃の実践活動などを発表しました。

町幼児読書学級長の富窪吉江さんは、一年間の活動の成果を発表の後「もつとたくさん



熱心に学ぶ幼稚園の職員のみならず、このからお元気でがんばってください。

別の言葉を述べ庁舎を後にしました。

職員の手で庁舎を後にする馬場三夫さん。

の人が参加してほしい。特性を生かした手づくりの運管が大切だ」と訴えました。

ランニング・レポート



ランニング・レポート

待望の新校舎落成

県下でも有数の多目的教室



美しい新校舎の吹き抜けから「ゴーマき」をする町長ら。

南界小学校(藤原弘己校長 児童数一〇六人)の新校舎がこのほど完成し、三月二十七日、盛人に落成式が行われました。

この新校舎は、鉄筋コンクリート二階建てで、総工費二億九千六百万円。多目的に使える教室など、県下でもめずらしい画期的な試みが続々と取り入れられてい

まず目を引くのが淡いクリーム色を基調にすっきりとあけた外観。特に、大きな曲線を描く中央部の吹き抜けは、造形の美しさを感じさせます。玄関を抜けると、目の前に広々とした空間の大ホールが開けます。壁には能野海岸を描いたモザイク



大ホールの壁面 能野海岸のパノラマがみごとです。

クタイトルの壁面が目を引きつけます。目玉の多目的教室は、廊下と教室の間仕切りが可動式で、学習や集会など用途に合わせて使えるようになっています。廊下やホールの壁や床には、木がふんだんに使われ、やわらかい暖かさが感じられます。

浦邊教育長は「従来の学校のイメージを一新した21世紀の学校だ。児童ばかりでなく、校区民全員が気軽に活用してほしい」とアピールしました。

落成式典では、建築に当たって功績のあった慈愛会理事長の今村一英さんや、区長の江島幸盛さんらに感謝状が贈られました。

十三年ぶりに復活

新町の「棒踊り」



約150年前、谷山から先祖とともに伝えられた「棒踊り」。買壮年の氣迫が感じられます。

南界小の新校舎落成を祝って、堀屋部落の「源太郎踊り」など校区内七部落と青年団による郷土芸能が披露されました。

新町(田中強一郎部長 戸数三二)からは、十三年ぶりに復活した「棒踊り」が披露されました。漁業関係者の多いこの部落では、海で働く者と陸で働く者がいつしよに活動する機会が小さいようです。しかし、落成式に向けては、約一カ月間、二十人ほどの青壮年のみなさんが毎晩猛練習。師匠の日高茂さん(五七)の懸命の指導で、みごとに復活されました。

会場では、ひとときわ勇壮な舞に大きな拍手が贈られました。田中さんは「部落の団結につながった。これを機会に村おこしに励みたい」と期待をかけていました。

ランニング・レポート



思えばいととしこの歲月

中学校・小学校卒業式

三月十八日に中学校、二十三日には小学校でそれぞれ卒業式が行われました。

町内四校の中学卒業生は、男子九十五人、女子八十八人の計百八十三人。このうち95%に当たる百七十三人が進学する予定です。地元中種子高校を含む種子島地区内の高校には百四十六人が進む予定です。

星原中学校(生徒三九人)でも、おそそかに卒業式が行われ、男子七人、女子八人の十五人が卒業証書を手渡されました。

角政信校長先生は、「君たち卒業生は、かけがえのない一人一人だ。困難に当たっても、自分の存在を大切にがんばってほしい。今日のこの日は、君たちが進むための別れだ」と励ました。

卒業生を代表して濱田英樹君は「小人数でも、みんなと心をひとつにがんばった三年間がなつかしい。これからがんばります」とお礼の言葉を述べました。

町内の小学校では、百六十四人が卒業しました。

油久小学校(児童六〇人)では、男女四人づつの八人が卒業証書を手渡されました。小園恵生校長先生は「目的に向かってひとすじに努力する人になってほしい。中学に進んでも苦しみから逃げないでがんばってください」とはなむけの言葉を贈りました。在校生との最後の対面では、涙を浮かべながらも元氣いっぱい校歌を歌いました。



感激の卒業証書を手渡される榎本広子さん。—星原中学校体育館—



在校生との最後の対面。小さなひとみは涙がいつばいで。—油久小学校体育館—

ガソリンスタンド 休日営業

- 4月10日 種子島石油 (旭町)
- 4月17日 中種子石油 (栄町)
- 4月24日 種子島石油 (田島)
- 4月29日 種子島石油 (浜津脇)
- 5月1日 農協給油所
- 5月3日 丸正石油 (浜津脇)
- 5月5日 まるい石油 (5月4日は全店営業)

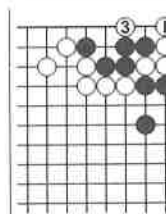
日曜在宅医

- 4月10日 南種子町診療所 (南種子町 6-1230)
 - 4月17日 恒吉医院 (中種子町 7-0047)
 - 4月24日 柏医院 (中種子町 7-0033)
 - 5月1日 森越医院 (南種子町 6-0212)
- (4月29日・5月3日・5月5日は休診です)

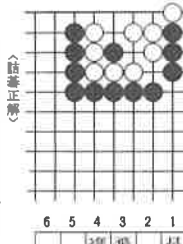


有段を目指して

(先月号の回答)



攻めは互いに3手ずつだが、白1と自身の手を伸ばすが、好手で黒2に白3で1手勝。



6	5	4	3	2	1
一	二	三	四	五	六
七	八	九	金	持駒	

〈詰将棋解答〉 1二桂成、同金、2四角、1四玉、1二竜、同角、1三角成、同玉、2四金まで9手詰め。
 〈解説〉 1二桂成に①同玉なら2二と、同銀、2一角、1三五、2四金。②同角なら2二竜、同銀、2四金。
 本題は初め2四にいる桂を成り捨て、次にまた2四に打った角も成り捨てて面白いです。

出題 本因坊 武宮正樹
 白先活、5手まで
 ヒント ヒキねらい
 3分で2級、1分以内で初段
 出題 八段 北村眞男
 ヒント 桂が意外に動いてく
 れます
 10分まで1級、5分まで有段者

—県下でも有数の養豚家ですが、今何頭ぐらい飼っているのですか。
 ▽母豚の三十五頭を含め、全体で二百八十頭ぐらいです。私の場合、生産から肥育まで一貫経営を行っています。
 —毎月どのくらい出荷しているんですか。
 ▽三十五頭の母豚で月平均五回から六回出荷しています。一頭当たり平均九頭の子豚を生みますから、月には四十頭ぐらい出荷していることになります。

▽東京など大消費地に直売しています。食べる側に立つた肉づくりをモットーに、うまくて安全な肉を生産しています。濃厚飼料の給餌を抑え、からいも、営みたいへんでしょう。▽昔の黒豚と違い、ひじょうにおとなしくなりました。自給飼料でも十分飼えるため、コストも下げられます。夜の産産はや



さわやか 訪問記

西之山 赤坂良秋さん

イタリアンなど自給飼料で飼っています。食べる側に立つた肉づくりをモットーに、うまくて安全な肉を生産しています。濃厚飼料の給餌を抑え、からいも、営みたいへんでしょう。▽昔の黒豚と違い、ひじょうにおとなしくなりました。自給飼料でも十分飼えるため、コストも下げられます。夜の産産はや



る花々を眺めるのは好きです。養豚農家にふさわしい、やさしく大らかな方ですね。
 ◆二歳年下のますみさん(8歳)とビッターリ恵の合った経営は他の見本。四月から六年の美佐子さん、四年生のまり子さん、三年生の洋一君の五人家族。

つまべに詠草

追ひやりし鬼を抱くや水腫れれ豆が黄水仙の根方にひそむ 満足山 日高 タエ

豆は心の鬱が吸われていた。面白い発想である。
 遠き日に還りて酒波む話題には現起えたるいたずら話 伏之前 竹野 昭

▽クラス会に酒が入ると、現実の何十年かが消えて童の頃の徒ら話に華が咲く、人は何等かの形で心の古里を求めているからであろう。

戦のビデオに出でたる零戦に還らぬいろせのまほろし重め 旭町 西田 睦枝

騒音の町より流るる有線古き恋うた耳に なりました。
 旭町 中間 綾子

かたづのみ見守る中も飛び立ちて桜三ヨ A 星空をゆく 上方 植堂 ミヨ
 振り返す寒さに堪へてキビ 種うる農夫はみのりの夢をきひつつ 中山 馬場サツ

◎合同歌集海歌風再刊について
 つまべに短歌会十五周年記念として去る十二月刊した海歌風が、二月末で全部発売済みとなりました。ご希望ありとうございました。会員のご希望もあ

四月初めにさらに百二十部増版すること

水辺の生きものシリーズ



セー (かめの手)

＜4月の主な行事＞

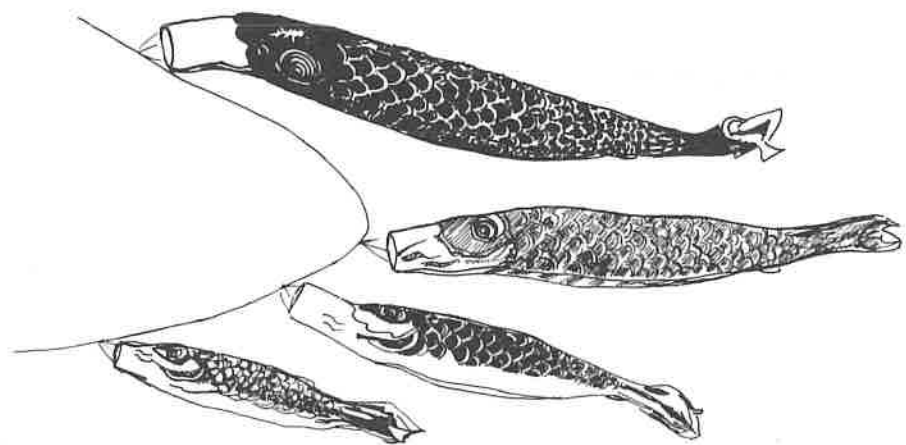
- 5日 新旧区長・部落会長会
- 6日 小中学校入学式 始業式
- 春の全国交通安全運動 (～15日)
- 7日 世界保健デー
- 10日 婦人週間 (～16日)
- 11日 子牛セリ市 (～12日)
- 16日 青少年育成の日
- 18日 科学技術週間 (～24日)
- 発明の日
- 20日 福寿大学開講式 (午前10時から中公で)
- 通信記念日
- 25日 体育指導委員会 (午後2時から中公で)
- 26日 文化協会理事会 (午後3時から中公で)
- 27日 文化財保護審議委員会(午後2時から資料館で)
- 28日 自治公民館長研修会 (午後1時から中公で)
- 29日 天皇誕生日



なかなね

人口のうごき
 総人口……11,234人(-184)
 男 …… 5,340人(-78)
 女 …… 5,894人(-106)
 世帯数…… 4,125戸(-40)
 出生…10人 死亡…7人
 転入…77人 転出…264人
 () は先月との比較
 4月1日現在

発行 鹿兒島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎ ⑦-1111 (内線59) No.390



「小さい鯉のぼりが飛んでいったよ泳ぐんだよ」
 夢をみた子どもが言う
 「大きいのはお父さんとお母さんでしょう
 いったらっしやいって笑ってるんだよ
 だいじょうぶなのかなあ……」
 夢の続きがどんなのかな 知らない所に
 落ちたらどうするの ほんとうにだいじょうぶなのかな
 「だれかがひろってまた飛ばしてくれませんか
 やさしくしてくれるかもね」
 夢の中の不安が少しずつ和らぐ
 あなただっっていつかは飛んでいってしまう
 ここから離れていってしまう
 さわやかな風ばかりの空じやない
 柔らかな雲ばかりの空じやない
 いきいきと泳ぎられるか
 泣き泣きふり返るか
 それは あなたにだけ
 できれば こんな明るい陽ざしが
 続いて欲しいと
 お父さん鯉もお母さん鯉も思っている
 でもそれじゃめざしのような鯉に
 なってしまうことも知っている
 だから 笑って見ているだけだ
 ほろ苦い想いの中に……
 あなたを見続けるだけなのだ

63.5月号

おめでた

2月19日～3月18日受け付け

(ごんには 赤ちゃん)



氏名	保護者	住所
浦元 優作	陸一	西之町
山越 和也	広之	上方
羽生 洗平	美紀則	伏之前
大石 舞	和信	本村
小倉 大介	誠	屋久津
桑川 香織	伸一	上方
前平 龍二	良弘	伏之前
下村 さおり	利徳	伏之前



いつまでも
お幸せに

おこやみ

2月19日～3月18日受け付け

故人 年齢 住所

鎌田 スエ	83歳	牧川
徳永 通也	87歳	牧川
久保田政男	59歳	本村
春田万二	71歳	中之町
新開 時義	80歳	横町
鮫島 スマ	85歳	満足山
徳永 スギ	90歳	田島
柴田 延夫	73歳	福寿園

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のこめい福をお祈りします。

氏名	故人	住所
日高ツネ子	正秀	郡原
鎌田政則	スエ	牧川
徳永タ子	通也	牧川
久保田ムツ子	政男	本村
新開スエ	時義	横町
鮫島哲男	スマ	満足山
徳永照子	スギ	田島
西村清子	勝松	阿曾

後記

「去年もこうだったかなあ」、「毎年こんなものかなあ」と思うのは三月の天気である。初春という言葉には、ういいういしさや、さわやかさを感じるが、それは裏腹に毎日どんよりとした鉛色の空が続いた。今年の三月の太陽は、何に機嫌を悪くしたのかいつこうにお目にかかれなかつた。西風より北東や北風の強い、冷たい雨の日が多く、地面も冷えきっていた。ただ、田んぼにとっては代あけを容易にしてくれたようだ。四月の好天を期待したい。



資料館だより

高山七太郎翁之碑



国道沿いの牧神社入り口に建つ碑

の譲を経て、之が譲渡を交渉せし処、町の熱望と実状を洞察せられたる翁は、子々孫々に及ぼす大事業を中止し、欣然として、町の乞を止め、息女貴子名儀を含めて、実に六百余町歩に及ぶ山林を破格の廉価を以て、我が町に譲渡せられたり。町民の感激措く能はず、此の余沢を後世に伝ふべく相謀り、茲に頌徳碑を建立して翁の芳志を称ふる所以なり。

町郷土誌には、「六五五加を七万円で購入」と出ている。

牧川の道わきに、海軍大将山本英輔翁による「頌徳高山七太郎翁之碑」があり、昭和十八年十二月二十四日、中種子町長鎌田政義建立、と記されている。高山翁の没年はわかつていないが、本町の基本財産ともなっている町有林の由来を物語る貴重な資料である。

「翁は長崎市に生る。(中略)十歳にして大志を抱き、支那に渡航し、(中略)旬年ならずして巨財を獲得し、歸衣日本へ帰国し、居を神戸に構へ、(中略)偶々鹿兒島県下種子島に未開の土地多数存在することを探知し、直ちに渡島し膨大な山林を買収、事業を営むつありしが、当時吾が町に於ては、基本財産の造成乏しき為之を買収して永遠の計を建て、将来に於ける税外収入の一助となさんと欲し、町議会

長谷・原尾地区の水道施設整備など

昭和63～65年の長期振興実施計画決まる

長期振興計画は「愛着と誇りをもてる豊かなふるさと創造」を基本理念に、各種の事業を推進中です。後期計画は60年度からスタートし、63年度は第四次年度になります。63年度から三カ年間の事業計画は、総額で五十五億九千万円。なかでも道路、公園、生活用水などの生活環境の整備は四十億四千万円と約七割を占めています。産業振興には七億円の事業費が予定されています。

長期振興実施計画

(昭和63～65年度) (単位:千円)

事業計画	事業量
1 快適で住みよい生活環境	4,038,021
2 伸びゆく産業	696,194
3 豊かな福祉	397,314
4 自主性と創造性に富む人づくり	387,892
5 行財政計画	70,047
総 額	5,589,468

一、快適で住みよい生活環境

長谷・原尾・衣之平地区の未給水地区が65年度までに、開拓地整備事業の一環として整備されます。これにより、夏場の水不足が解消されることとなります。

交通通信体系の整備では、増田二号線(小学校前)・島田屋久渡瀬線などが改善されます。また、役場前の公園通線、広ヶ野から長谷に縦貫する広域営農団地農道約十一キロの完成は、64年度に見込まれています。台風襲来時や、公務の連絡施設としての防災無線の整備は、

総額 [4,038,021千円]

(1) 土地利用	63,048
(2) 水利	480,949
(3) 住宅	66,813
(4) 道路	1,790,176
(5) 港湾	579,000
(6) 通信	150,000
(7) 都市整備	574,700
(8) 消防・防災	95,602
(9) 交通安全対策	15,635
(10) 河川	123,000
(11) 自然災害対策	99,098

完成間近の野球場



63年度から二カ年継続事業で進められます。運動公園事業は、野球場、陸上競技場のメイン施設が完成し、64年度から一部利用できるようになります。

二、伸びゆく産業

与田地区の水田基盤整備もやがて完了、田島西部地区の農地侵食防止(排水路)事業も進められます。また、野菜類の育苗施設の設置や、さとうきび収穫の機械化も年々整備されていきます。

熊野漁港には、蓄養施設や水揚荷揚施設の建設も進められます。



近代的な製糖工場と、かつての水車による黒糖製造場を組み合わせた観光利用の構想も。

新区長・部落会長決まる

新しい区長・部落会長が次のように決まりました。(敬称は省略します。)

区 長

- 〔野間〕 井元盛蔵(栄町)
- 〔星原〕 榎元 功(浜津脇)
- 〔増田〕 三原國雄(二十番)
- 〔南宮〕 潮 敏(盤屋)
- 〔油久〕 大榮文夫(広ヶ野)
- 〔岩岡〕 塩浦輝雄(梶湯)
- 〔納言〕 橋野 孝(原之里)

部落会長 (戸数)

- 〔牧川〕 松下正治(七六)
- 〔浜津脇〕 徳永一雄(二四〇)
- 〔坂元〕 日高幸保(三四)
- 〔上之越〕 徳永正人(一七)
- 〔広野〕 桑原暁子(二六)
- 〔竹之川〕 橋野貞雄(二六)
- 〔砂中〕 徳永義孝(二五)
- 〔深久保〕 森 光(一一)
- 〔宝来〕 山口光真(一六)
- 〔平鍋〕 笹川二成(七五)
- 〔原之里〕 春田政徳(七四)
- 〔春田〕 春田茂雄(二四)
- 〔二十番〕 池上友治(六六)
- 〔秋之野〕 中村新之助(三〇)
- 〔池佐平〕 戸川則夫(二六)
- 〔向井町〕 馬場盛俊(三一)
- 〔戸畑〕 深田淳一(八八)
- 〔中之町〕 上門英幸(八五)
- 〔那原〕 塩屋秀吉(六二)
- 〔古房〕 原下博己(七七)
- 〔中山〕 峯下義昭(七七)
- 〔大平〕 大木田哲郎(四九)
- 〔池之向〕 宮内時雄(一一)

- 〔伏之前〕 田中春雄(一三〇〇)
- 〔上方〕 鯉島輝彦(二〇〇)
- 〔横町〕 照沢祐二(二〇五)
- 〔松原〕 植野哲士(一一〇)
- 〔松町〕 田上隆久(二一〇)
- 〔柴町〕 和田 茂(四八)
- 〔富田〕 久保田稔(四八)
- 〔阿山崎〕 高磯輝夫(一一)
- 〔阿宮〕 鎌田利則(九〇)
- 〔竹屋野〕 有村信雄(二五)
- 〔高峰〕 大町田ミツ子(五七)
- 〔高峯〕 中村九州男(三二)
- 〔伊原〕 下田徹夫(二〇〇)
- 〔満足山〕 鯉島敏一郎(二〇三)
- 〔阿保〕 沖成栄治(六)
- 〔広ヶ野〕 葛 陸夫(三三)
- 〔安州〕 浦元 実(二五)
- 〔東之町〕 里園和夫(三一)
- 〔西之町〕 西田徹郎(四〇)
- 〔向町〕 西田富久美(四七)
- 〔今熊野〕 今田 人(八)
- 〔美座〕 西川和海(七二)
- 〔西之山〕 仲座健次(五一)
- 〔輪之尾〕 田中祐徳(二〇)
- 〔田島〕 橋野久夫(九五)
- 〔東目〕 小牧正行(一一五)
- 〔本村〕 瀬口 昇(一一三)
- 〔熊野〕 田中常夫(三三)
- 〔新町〕 小田田秋男(四五)
- 〔塩屋〕 小高修規(七一)
- 〔中田〕 福一英雄(一八)
- 〔長谷〕 下川末夫(四三)
- 〔原之里〕 提一男(二〇)
- 〔梶湯〕 塩浦勝郎(二五)
- 〔屋久津〕 八汐保一郎(四二)
- 〔阿高磯〕 永浜保義(五〇)

伸びゆく産業 [総額696,194千円]

- (1) 農業 (335,339)
- (2) 林業 (35,296)
- (3) 水産業 (271,991)
- (4) 商業 (42,768)
- (5) 観光・レクリエーション (10,800)

四、自主性と創造性に に富む人づくり

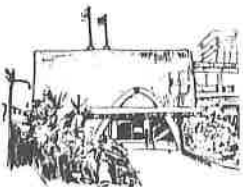
油久小・岩岡小などの校舎の大規模改造、星原小の体育館建設も予定されています。情報化時代に対応できる人材の育成をめざすため、パソコンの導入も63年度に計画されています。

総額 [三億八千七百八十九万二千円]
学校教育費 三億八千二百五十五万五千円
社会体育 五百三十八万七千円



五、行財政計画

総額 七千四百七十七千円
65年度に役場庁舎に空調設備の設置が計画されています。



三、豊かな福祉

あかつき学園の改築と、卒園者などの更生施設(定員三〇人)が併設され、自立更生への道が開けるものと期待されます。

豊かな福祉 [総額397,314千円]



「豊かな老後のために」 社会福祉の充実がはかられます

離島振興法制定35周年

離島振興事業30年のあゆみ

離島振興法が制定されて、今年で三十五年を迎えます。本町は言うまでもなく、離島振興地域に属し、昭和28年成立の離島振興法をはじめ、毎年度各種の政策が強力に実施されてきました。しかし、離島という特殊な事情の制約から、所得や生活条件の面で、まだ本土との間に著しい格差が残っています。

昭和28年から57年までの三十二年間に、本町に投資された離島振興事業の総額は、百七十八億九千七百八十万円（うち国費百十五億六千八百三十万円）となっていました。

一昨年は、赤塚恵子さんが退職して以来、本町の保健婦は遠藤和代さんが一人でしたが、このたび新しい保健婦が仲間入りしました。深田美智代さんです。

深田さんは、西之表市深川の出身。種子島高校を卒業後、鹿大医学部附属保健婦学校を経て、五十九年四月から今年三月まで国分市役所で保健婦を務めてきました。

「視元」という二両親と、郷土種子島「せいづばいさんがんばります」深田美智代さん



保健婦です

一昨年は、赤塚恵子さんが退職して以来、本町の保健婦は遠藤和代さんが一人でしたが、このたび新しい保健婦が仲間入りしました。深田美智代さんです。

保健サービスをさらに充実 《保健婦一人増員》

衛生係では、皆さんの健康管理のお役に立ちたいと、随時血圧測定や保健相談に応じています。役場にお立ち寄りください。



空港の変遷



- 1 旧海軍増田飛行場は人工衛星の追跡管制所へ。
- 2 高雄競馬場から町営飛行場、そして福祉の里へ。
- 3 十六番地区では新種子島空港建設の雑音も間近か。
- 4 現空港跡地の有効利用も検討されています。

こんにちは

保健婦です



十年単位で見ると、昭和28年から37年までの十年間は、五億八千六百万円、38年から47年までは四十二億七千五百九十万円、48年から57年までは百三十億三千五百九十万円となっています。

事業別にみると、土地改良五十六億八千七十万円、道路四

職員異動

四月五日発令（一）は旧任です。

▽笹川憲昭 町民課長（教育委員会総務課長）▽徳永繁夫 教育委員会総務課長（給食センター所長）▽重野繁俊 給食センター所長（総務課管財係長）▽日高有一 総務課管財係長兼消防交通係長（農政課林務係長）▽鎌田俊一 町長（農政課林務係長）（事務課町民係係長）▽松原元幸 事務課町民係係長（選管主任書記）▽田中賢次 企画課電算係長（総務課事務管理係長）▽塩浦寿一 企画課電算係（事務課固定資産係）▽田平祐一郎 事務課固定資産係（水道課）▽浜脇時定 農政課園芸畜産係（保健衛生課保険係）▽下村茂幸 保健衛生課保険係（事務課町民係）▽牧瀬律子 福寿園（新採）▽山田真理子 町民課（新採）▽立切直美 選管事務局（新採）▽園田美智代 教育委員会公民館係（新採）

税に不服のあるときは

税務署長から更正や決定を受けたら、財産などの差押えを受けた場合などで、その処分について「異議申立て」をすることができます。

「異議申立て」が済むと、税務署では再度調査を行い、その結果を納税者に通知します。これを「異議決定」といいますが、この「異議決定」になお不服がある時は、さらに国税不服審判所長に対して「審査請求」をすることができます。

国税不服審判所では、



納税者から「審査請求」が出されますと、納税者と税務署長との主張が正しいかを慎重に審査して裁定しますが、この場合、税務署長の行った処分よりさらに納税者の不利益になるような裁定をすることは禁じられています。詳しくは税務署②0440までお気軽におたずねください。

労働条件の改善が課題

● 家内労働者、全国で百万人 ●

生活向上のため、あるいは家計の足しにと内職をしている家内労働者は全国で百万人になるといわれます。しかし、工賃や安全衛生など労働条件が十分でなく、また、最近では「高収入が得られる」との甘い言葉で誘われる。その甘い言葉で、家内労働者の保護を目的に今年も五月十一日から三十日まで、「家内労働者」が設けられ、労働条件の改善が課題とされています。工賃不払いに泣かされたり、労働災害に遭わないよう、この機会に注意したいものです。工賃は納品から一か月以内に現金でもらえます。

労働省がまとめた昭和六十一年の実態調査によると、家内労働者の平均年齢は四十五歳と年齢層が比較的高く、平均就業時間数は一日六時間、就業日数は、一月十日に及びます。また、一月当たりの平均工賃は四万九千円と雇用労働者に比べると低いものとなっています。

このような工賃額や支払い日などの契約がずさんなケースも中にはあるようですが、あな

大工・左官の賃金値上げ

四月一日から、大工・左官の賃金が一万円になりました。これは種子島建築職人組合に加入している組合員だけに適用されます。



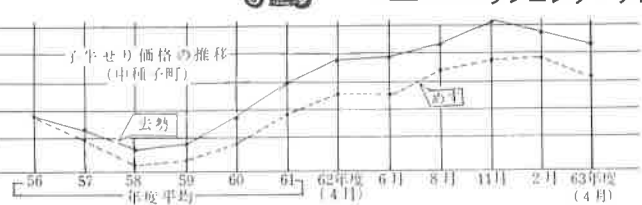
'88ミス種子島募集

ご応募ください。

（応募資格）種子島に居住する満十八歳以上の未婚の女性（提出書類）所定の応募申込み書（役場商工水産課にありませぬ）（申込み先）役場商工水産課（締切日）五月三十一日（審査）応募者の中から一名を選出（賞金）賞金五万円と副賞



価格
(万円)



ランニング・レポート

価格 やや落ち込む 四月和牛せり市

四月十一・十二日の両日、今年度初の牛せり市が開かれました。今回の出場頭数は、牛七百四十二・成牛三千。このうち本町からは、去勢百六十一、めす百五十九の合計三百二十頭、成牛十四頭が出場しました。

輸入自由化など、諸外国から圧力の高まる中でのせりでしたが、今回の結果については、農協畜産課長の浜田謙二さんは次のように話しています。

「今回のせりで値が下がったことについては、まず牛牛のつぶの不振が考えられる。春の農繁期ということもあり、忙しさに追われ子牛の手入れが足らなかつたのではないかと。また、飼料も値下がりしているから、その分だけコストも安くなり、子牛の価格に波及したことも考えられる。現在、和牛の国内に占める牛肉の割合は20%程度だ



浜田 畜産課長

から、消費者の好む肉づくりにしてあげれば自由化になろうと不安はない。輸入肉とは嗜好的に差があるため、良質の肉を生産していくことが大切だ」

◆連日新聞紙面をにぎわす自由化問題、今後の動向が気になります。



出番を待つ飼い主のみなさん

ランニング・レポート



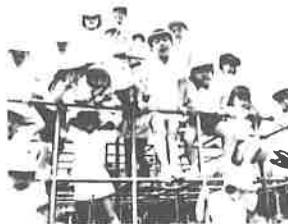
久保田正治校長先生

校舎の前の大きな石礫には「広がるゆめを輝く未来にかけよ」と書かれています。この言葉



ガジュマルの中の「緑の教室」

ぼくたちの野間小学校は、町の中心地の少し高台にあります。校門の左側には、ツマベニチヨウ舎があり、たくさんのソベニチヨウを育てています。校門を入ると左に大きなガジュマルの木があります。その木の下は緑の教室になっていて、みんな楽しく勉強したり、給食を食べたりして活用しています。



ジャングルジムの元気な一年生

のように、ぼくたちはいつも明るく元気がいっぱい活動しています。

学級数は去年より増えて、一年、三年、六年は三学級になりました。若い先生方が増え、学校も活気がいっています。また、専科の先生は、去年までは音楽の先生だけでしたが、今年からは理科専科の先生も増えました。

ぼくたちは、この野間小学校をもっとすばらしい学校にしていきたいのがんばりたいと思います。(六年 久保田尚幸 高峰)



No.1 野間小学校



ランニング・レポート



転入された先生方

よびこぞ中種子町へ 転入教職員歓迎式

昭和六十三年度の教職員の異動により、本町の小学校に、三十五人の先生方が赴任しました。

教育委員会では例年、転入した先生方の歓迎式を行っています。今年度も四月七日、中央公民館でなごやかに開かれました。

歓迎式ではまず、星原中へ赴任した橋口史人校長先生が、代表で宣言書を読み上げ教育長に提出しました。あいさつに立つた浦邊教育長は「皆さん方が種子島に来られた四月一日頃は、今年最悪の天候だった。飛行機は欠航が相次ぎ、海も大シケが続いた。離島はやはりたいへんだなあと思ったにちがいない。しかし、やがておだやかな明るい日が出てくる。きつと住み良い町だと思っただろう。今後、お元気で定められた期間をお勤め願いたい」と励ました。

町を代表して鎌田助役は「不自由を感じさせない快適な暮らしができると思う。教育環境も十分整っている。早く地域の皆さんと接して仲間をつくってほしい。皆さんの情熱に期待する」と歓迎の言葉を贈りました。

その後、転入した先生方が一人づつ、抱負を交えて自己紹介を行いました。式の後には、教育、産業、福祉などの現況を紹介するスライド「なかつたねは今」が上映され、今後生活が始まる中種子島の予備知識を得ようと熱心に觀賞しました。

+++++

子供の情操教育と各国との親善を兼ねた「第十八回世界児童画展」で、細山良君(6)が中央幼稚園在園中、みごと特別賞を獲得しました。

全国の応募総数は十八万四千五百七十三点で、県内の入賞者は

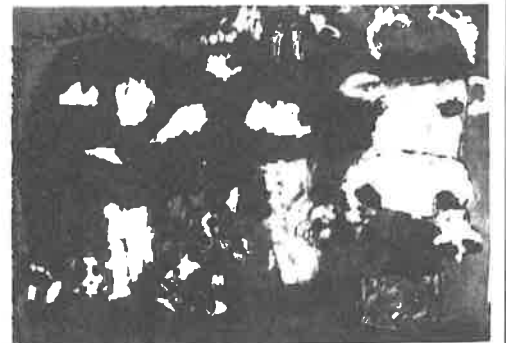
はたった一人。良君が手にしたのは、日本テレビ文化事業団賞でした。

世界児童画展で特別賞

県内から二人



一年生になった良君



特別賞に選ばれた「牧場のうし」

もなかなかの元氣坊主。画面いっぱいには伸び伸びと描いた牛も

永浜直人君(3)ら十一人の園児が入選しました。

今にも飛び出しそうです。良君は四月からピッカピカの一年生。小学校でもどんどん好きな絵を描き続けてほしいですね。中央幼稚園では他にも、



ランニング・レポート

つまべに詠草

われの見る夢は鶴に呼びかけて夢も現も一体となれ
 となれ 上方 市村 和子
 〇 やもすると元漫となりそうな表現がきわどいところや抑えられており、現実から夢を夢から半覚醒までの夢の希求が面白い。
 荒西風に散りて舞ひ来る山桜きびりる煙の溝を彩る 中山 松原 ウメ
 〇 桜は何のような場所に、又何のような形で散っても日本人的な哀愁がある。
 息子の転勤の季近まれば電話のベルの氣になるゆふふ 田島 鎌田 スエ
 〇 こくありふれた一首であるが、電話のベルをゆふと指定したところに拡がりがある。

「田あ行たれば太かうなきがおつちえや」 (田んぼの畦で滑つたらしく、足から腰にかけて泥がベッタリ。あいかわらずひょうきんな馬場さんです)
 農業もがんばっていますね。婦人の家はほうですか。マオーンしてからずつと専従者として動いています。
 専従者のお仕事は。▽各部落やグループによる農産加工品作りの指導が主です。また、日常生活を快適に送るための生活改善の指導も折に駛れ行っています。
 加工品と言いますとどん

物が多いのですか。▽みそ加工が一番多いですね。他にめんつゆ、つくだに、ジュースなど季節に応じた産物の加工をしています。これからは冬場使った毛布の洗たくが多くありますね。
 〇 オーク切りとか今の田植え時期の農繁期には極端に減りますが

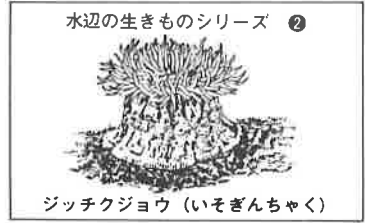


夏から秋にかけてはみそづくりを中心に申し込みが殺到しています。
 〇 今後婦人の家で計画していることがありますが。



福の美愛ちゃん(元力月とマテッポウユリのあの匂いは何ですか。大好きです。)

「さわやかな白がいいですね。馬場さんは町・地区の農協婦人部長、町生活改善グループ会長など歴任。新光糖業に勤める政則さん(51)と二人暮らし。



水辺の生きものシリーズ ② ジツクジョウ (いそぎんちゃく)

< 5月の主な行事 >

- 1日 憲法週間 (~7日)
- 3日 憲法記念日
- 4日 国民の休日
- 5日 ・子どもの日・児童福祉週間 (~11日)
- 8日 全国家庭婦人バレーボール地区大会 (西之表市)
- 9日 結核住民検診 (~26日)
- 12日 第1回社会教育委員会及び中央公民館運営審議会 (午後2時から中公で)
- 19日 町P連、町子連総会 (午後1時から中公で)
- 24日 全国植樹祭
- 25日 パソコン講座開講式 (午後2時から野間中で)
- 26日 スポーツ少年団本部総会 (午後1時から中公で)
- 28日 スポーツ少年団指導者・育成者研修会 (午後1時から中公で)



教育余閑 — 平石三雄

昭和初期の中種子村の教育の一端を書いてみたいと思う。
 当時の教員は、正教員、準教員、代用教員に分かれていた。正教員の給料は国庫が半分、残りは市町村の負担となっていた。豊かな市町村は、ちゃんと月給の支払いを行っていたが、貧困なところはこれを他に流用して、教員に月給を支払わないことが多かったようである。
 私は、昭和六年に増田小に奉職したのだが、九、十、十一月分の給料を十二月に頂いた。部落会宅で自炊生活をしていたので、米、みそは備里から持参していたが、その他の物はほとんど通帳で生計を立てていた。
 家族持ちはおなたいへんだ。隣人の着物を殺したり、仕事の加勢に行ったりして米、からも多めに受け取ってくる奥さんも多かった。
 その後、月給もしだいに良くなる

なり、月が経るがなんとか頂くことができた。ちょうどその折、からつゆのため島内大干ばつに見舞われた。米の収穫はほとんどない状態だった。村は、教員に月給の百分の一づつ、三ヶ月間寄付させたことを記憶している。
 (浜津脇)

日常のエチケットを大切に

高校生 匿名希望
 最近、買物に行つて思うことは、どうしてみんな「ごめんください」や「ありがとうございます」などの言葉を使わないのだらうという事です。使わないのではなく、言えないような感じがします。スパー形式に慣れたせいか、家で注意されないのか、特に小学生、中学生に多いのではと感じます。アルバイトの経験がありますが、大人でもかなり多いのです。大人がこうだったら子供だつてお礼の言葉や、あいさつなどが言えるはずはないなあと思つたものです。だまつてレジの前に品物を置き、係の人が「ありがとうございます」と言つてもだまつて

受け取つて行つてしまふ。そんな大人を見ると、きつとあの家の子供も、あんなのかなあと考えてしまいます。
 買物に限らず、日常のエチケットとしてのあいさつが、子供たちから遠ざかつていくのを感じます。電話の応対ができない中学生もいます。まして大人の中には、本当に不愉快な応対をする人が多いのです。自分を名をのらず、いきなり用件を切り出したり、出た人に対して「誰だ」というような言い方をしたり。誰かと聞きたいのはこちらの方じゃありませんか。それと、受話機の置き方もひどいです。ガチャンとたたきつけるかのような音です。この話が終わつた後の受話機の激しい音にはまじりません。静かに置かなく、相手も置くのを確かめから置くかのエチケットをぐらいつつもらいたいのです。
 私も、やがて社会人になりまふ。社会人として仕事していく上での日常的なエチケットを、早く身につけたいと思つてます。子供の頃からそれをあいまにしておくと、面接試験の時のような失敗につながらそうに思えます。これからは人間性の時代になつていくと思います。

有段を目指して

(先月号の回答)

出題 本因坊 武宮正樹
 白先コウ・4手まで
 ヒント ツケ前
 2分で3級ノータイムで有段者

読者

白1と元をツグのが良く、黒2よりの攻めには以下5まで7キの指。

読者

白1と元をツグのが良く、黒2よりの攻めには以下5まで7キの指。

読者

白1と元をツグのが良く、黒2よりの攻めには以下5まで7キの指。

ガソリンスタンド

休日営業

5月5日 まるい石油 (旭町)

5月8日 種子島石油 (栄町)

5月15日 中種子石油 (田島)

5月22日 種子島石油 (田島)

5月29日 種子島石油 (田島)

6月5日 農協給油所

日曜在宅医

5月8日 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100)

5月15日 鎌田医院 (中種子町 ☎7-0325)

5月22日 南種子診療所 (南種子町 ☎6-1230)

5月29日 恒吉医院 (中種子町 ☎7-0047)

6月5日 柏医院 (中種子町 ☎7-0033)

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎(7)-1111 (内線59) No.391

人口のうごき

総人口……11,300人(+66)
 男……5,377人(+37)
 女……5,923人(+29)
 世帯数……4,176戸(+51)
 出生…7人 死亡…8人
 転入…176人 転出…109人
 ()は先月との比較
 5月1日現在

おめでた

3月19日～4月18日受け付け
 こんには
 赤ちゃん



氏名 保護者 住所
 中向 博登 一孝 田島
 濱川 智美 基助 浜津脇
 西田 和幸 徹嗣 西之町
 竹野 静香 浩幸 竹之川
 旭 幸博 安夫 旭町
 小山田 匠 清志 畠田

おくやみ

3月19日～4月18日受付
 故人 年齢 住所
 日高 トセ 86歳 満足山

申し上げます



氏名 故人 住所
 前村 清 北尾キワ 満足山
 日高 伸吾 トセ 満足山
 葛 タツ 熊二 池之向
 熊野 春美 ツタエ 熊野
 南 アイ子 文夫 本村
 浜崎 隆男 シズ 新町
 田中美千代 貴子 旭町
 鮫島 義海 節子 上方
 畑 枝幹夫 セツ 町山崎
 祝 実忠 キク 松原
 春田 香 万二 中之町

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

熊野 ツタエ 53歳 熊野
 池畑 熊二 82歳 池之向
 南 吉雄 78歳 原尾
 濱崎 シズ 74歳 本村
 田中 貴子 10歳 新町
 加枝 セツ 82歳 旭町
 興 キクエ 69歳 町山崎
 祝 キク 68歳 松原

後記

先月号のロケットマラソンの記事で、三品に出場した釜下久敏さんの成績の二位が、三位に間違っていました。訂正してお詫言います。
 二、三月号のこの欄でお願いしていました読者のページのことですが、今月号から「補子窓」と題してスタートします。身近かな話題、要望などどしどしお寄せください。匿名でもかまいません。



が三月三十一日付で退任しました。山口さんは七年間、福祉事業に専念され立派な功績を残しました。長い間ごろうさまで。後任は田代誠さんです。
 ▼五月一日から五月三十一日までで日本赤十字社員増強運動が始まります。みなさんのご協力を。
 ▼福祉センター入浴日
 5月(10、11、19、20、26、27)
 6月(7、8、16、17、28、29)



庭の隅に小さな小さなあなをほる花びらをききつめる
 ガラスの破片でふたをするその上に 土を かぶせる
 色とりどりの願いをこめながら花びらを 一枚一枚
 淡い香りを いとおしみながら花びらを 一枚一枚
 ガラス越しに夢をみているようないつまでも 変らない想いがあるようなそんな遊びを たのしんだ幼い日
 あじさいが 咲くと思いだす昔の日々
 清々しく優しく変わる色が好きだったさりげない強さを感じる花だった
 紫陽花と書くことを知った日
 一瞬、一撃を受けたような感覚を覚えていた。
 紫陽花：紫陽花：あまりにも見事すぎる……
 花と、色と、文字がゆらゆら揺れていた。
 それ以来、そんな遊びもしなくなつた
 少女時代の変わりめだったのかもしれない
 遠く幼い日、紫陽花と教えてくれたのは父だった
 そして、それは、母の好みの色だと気づいた
 着物の色、服の色
 母には、紫陽花色がよく似合う

63.6月号

資料館だより

ヌイ女の碑

林高山日輪寺妙信女の碑 した若い女は、異郷の淋しき(碑文) 俗名ヌイ女は、大阪に耐えかねて、父の位牌と女出身にして熱烈な法華経の信 児を抱いて伊原の海に身を投 者なりき。日蓮大士御真筆の じた。種子島家譜には「安政 大豊茶屋を当山に奇贈。 六年(一八五九)五月二十六日 碑は、島田の日輪寺の境内 大阪松屋清右衛門の娘、流入 にある。ヌイ女が贈つたとい 縫、長浜に水自殺。遺体納 うマングラは、 現在日輪寺の寺 室で町指定文化 財になっている。
 安政の頃(一 三〇年ほど前) 浜津脇沖を漂流 していた船の父 娘が救助された。 二人の所持品か ら「ただの人で はない。高貴な 方である」ということで、 野間村の庄屋石堂家に保護さ れた。やがて娘は、庄屋の長 男と相思の仲となったが、母 親の反対で、父庄屋は、満足 山に小さな家を作つて父娘を 住ませた。この時すでに身 ごとつていたおヌイは、ここ で女児を産んだ。だが、昼な お暗い深い山の中の住みいで 男との仲はきかれ、父に死別

島田日輪寺境内に建つ碑

石堂家では、縫 女をあわれみ、な きがらを引き取り けてきたが、明治 初年神道に転じた 時、遺品の一部と ともに日輪寺に移 したという。

記録されている。 女をあわれみ、な きがらを引き取り けてきたが、明治 初年神道に転じた 時、遺品の一部と ともに日輪寺に移 したという。

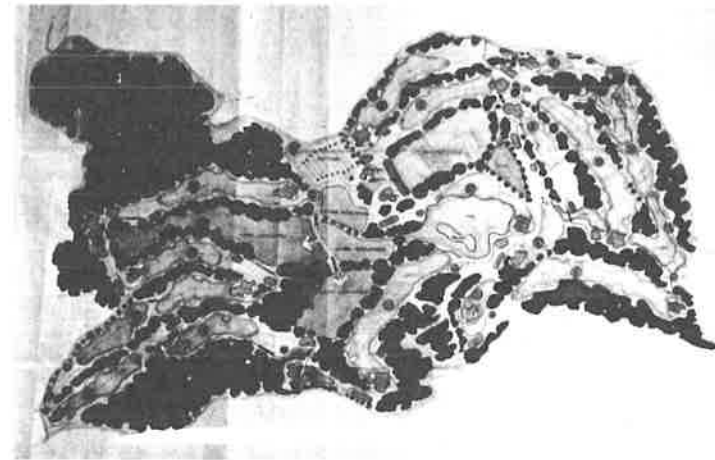
石堂家では、縫 女をあわれみ、な きがらを引き取り けてきたが、明治 初年神道に転じた 時、遺品の一部と ともに日輪寺に移 したという。

過疎対策に一躍 進む企業誘致

本町における人口の減少は昭和四十年頃から始まり、依然として過疎化は進んでいます。複雑化している社会・経済構造の中、町では過疎対策の一環として、積極的に企業誘致に取り組んでいます。

ゴルフ場は来年着工予定

五年前に計画されたゴルフ場もいよいよ六月からは用地買収に入ります。来年春季には着工できる見通しになりました。種子島の温暖な気候と、すばらしい景色を眼下に「一年中プレイできるゴルフ場」として、全国から注目を集めています。総事業費は二十三億円。一〇五畝の広大な土地に18ホールの余裕のあるコースが建設されます。設計はアメリカのカールリッテン氏で、種子島の特性を十分に生かしたコースはプロのトーナメントもできるようなになっています。



カールリッテン氏によって設計されたゴルフ場

工事期間は一年で、その後一年間は養生期間となります。オープンには昭和六十六年春季を予定しています。ゴルフ場が完成すると、キャディ、売店、受付、芝刈りなど五〇一六〇人の雇用が予定されており、若者の雇用の場が確保されるものと思われます。

オープンに向けては受け入れ態勢も課題になります。離島であるため日帰りは難しく、宿泊施設の整備が急がれます。今でもロケット打上げの一月前から一般客の宿泊はできない状況です。ホテル、旅館、民宿の整備、観光施設、特産品の開発など、民間活力への期待も大きくなります。

開始したヒラメ養殖

種子島の気象条件と、どこまでも澄みきった海水を利用して、阿高磯部落にヒラメの養殖場が一部完成しました。

これは、大阪府和泉市で会社を経営している辻林氏の和泉農工水産機が進出してきたものです。町有地を賃貸し、三か年計画で十二億円の総事業費を投じて建設されます。現在、一部養殖



ヒラメ養殖場全景



養殖が始まった水槽

コンクリート工場も進出

種子島のコンクリート工場は西之表市に四社、南種子町に三社あります。本町には一社の工場もない状況でしたが、昨年、小野田レミコンと共同コンクリート工業の共同出資によって「中央コンクリート製品株式会社」として設立することになり、本町に建設が決定されています。

建設予定地は納官の中古市場の西側で、約二畝の用地を予定しています。取水用のボーリングも完了し、年内操業をめどに準備を進めています。専門技術者を含め十八人の雇用が計画されています。

▼このような事業の進出、拡大には「地域雇用開発助成金」があり、雇用人員や施設の規模により五十万円から一千万円の助成金を国が五年間支出するようになってきました。

町では、今後も町の活性化、過疎対策のため、積極的な企業誘致を進めていく計画です。



コンクリート工場建設予定地(納官校区共有地)

特別養護老人ホーム「南界園」にこのほど短期保護室が開設されました。

この保護室は七月十日の短期間の入園を希望するわたりの虚弱老人を対象にした施設です。期間中は、南界園に入園しているお年寄りと同じ待遇を受け、機能回復訓練や診察を受けることができます。

今まで短期の入園希望者は、園の静養室を利用していましたが、昨年の利用者は延べ百人を超え、短期入園者専用の施設が望まれていました。

短期保護室を設置

南界園

保護室は二人用と三人用の二室からなり、冷暖房が完備されています。本町や南種子町の在宅老人にとっては待望の施設と言えるでしょう。

短期入園を希望される方は役場町民課へお申込みください。一日の入園料は一八三〇円です。



南界園に併設された短期保護室

昭和63年度中種子町各種団体新役員

- 特別養護老人ホーム「南界園」
- この保護室は七月十日の短期間の入園を希望するわたりの虚弱老人を対象にした施設です。期間中は、南界園に入園しているお年寄りと同じ待遇を受け、機能回復訓練や診察を受けることができます。
- 今まで短期の入園希望者は、園の静養室を利用していましたが、昨年の利用者は延べ百人を超え、短期入園者専用の施設が望まれていました。
- 短期入園を希望される方は役場町民課へお申込みください。一日の入園料は一八三〇円です。
- 地区団体新役員
- 地域婦人連絡協議会
 - 会長 徳永幾代 (満足山)
 - 副会長 松園枝久子 (浜津脇)
 - 会計 松原瑞江 (中山)
- 連合青年団
 - 団長 下村茂幸 (差座)
 - 副団長 松浦久志 (新町)
 - 副団長 柳田みゆき (伏之前)
 - 会計 浦島哲志 (女州)
 - 会計 熊野富美枝 (熊野)
- PTA連絡協議会
 - 会長 松嶋栄 (旭町)
 - 副会長 山口光真 (宝来)
 - 副会長 戸畑和代 (中町)
 - 副会長 久保田正治 (野間小)
- 子ども会育成連絡協議会
 - 会長 森山栄一郎 (阿高磯)
 - 副会長 横山健二 (中之町)
 - 副会長 遠藤秋範 (原之里)
- 福寿大学
 - 学級長 森山一俊 (阿高磯)
 - 副学級長 関重吉 (古房)
 - 副学級長 福井ヤス (旭町)
- 生活改善グループ連絡研究会
 - 会長 山口つ子 (中山)
 - 副会長 田平久美子 (大牟礼)
 - 会計 日高利恵子 (田島)
- 自営者クラブ
 - 会長 知念盛博 (西之山)
 - 副会長 林 隆男 (広ヶ野)
 - 会計 田中浩光 (輪之尾)
- 食生活改善推進員連絡協議会
 - 会長 浦辺和子 (米町)
 - 副会長 葛イワ子 (伏之前)
 - 会計 日高育子 (郡原)
- 老人クラブ
 - 会長 田代碩市 (中之町)
 - 副会長 永浜孫哉 (阿高磯)
 - 副会長 田中奈良枝 (大牟礼)
 - 副会長 光 隆雄 (春田)
- 母子寡婦福祉会
 - 会長 有留麗子 (浜津脇)
 - 副会長 鎌田キエ (田島)
 - 会計 堤 フミ (本村)

救急・消防の万全を期して

熊毛地区消防組合は、熊毛の各市町に、消防事務の常備化をはかるため今年四月一日に設立されました。消防本部、消防署は西之表市に置かれ、中種子町など四町は、分遣所を設置することになりました。これにともない中種子分遣所の起工式が五月九日に行われました。

上方の県道沿い、中央保育所近くに建築される分遣所は、鉄筋コンクリート二階建てで、床面積三〇五平方メートル。総工費五千万円を投じ八月三十一日の完成を目指します。

一階には消防タンク車一台、救急車一台、指揮車一台を収容できる車庫をはじめ、仮眠室、通信室、食堂が備えられ、二階は会議室、事務所、更衣室が設けられます。

中種子を含め四町に設置される分遣所には、所員十一人が夜勤との交替制で、救急業務、火災業務に24時間体制で臨むこととなります。住宅火災など規模の大きな火災は、非常備消防隊のある各分団の支援を受けて対応しますが、そのほかの救急、消防業務は分遣所で当たることとなります。

分遣所は、完成後の十月一日から業務を開始します。現在防災センター内にある分遣所の仮事務所では、所長の中森さんと東京消防庁を退職してUターンした二人の消防士で業務に当たっています。残り八人は、十月五日まで六か月間の消防士初任科研修のため、ただいま東市来町の県消防学校で特訓中です。



搬入れを行う町長

仮事務所に通める三人の所員
中森正雄所長(43)



牧瀬 守 消防士(22)



十月からの本格的な業務開始に向け、職員、施設とも着々と準備が進められています。



お知らせ ウミガメ保護に ご協力を

県では今年の六月一日から「鹿児島県ウミガメ保護条例」により、次のような行為を一切禁止するほか、保護監視員の設置、保護パトロール、生態調査や保護思想の普及啓発活動の実施などによりウミガメの保護を図ることにしました。町民の皆さんの御理解と御協力をお願いいたします。

- 禁止行為
 - ・県内のすべての海岸に上陸しているウミガメを捕獲(殺傷する行為を含む)すること。
 - ・県内のすべての海岸に産卵されたウミガメの卵を採取すること。

※これに違反した場合、六か月以下の懲役、又は十万円以下の罰金に処せられます。
▽問い合わせ 役場商工水産課

被爆者健康手帳の 交付申請

県では、原子爆弾被爆者の医療等に関する法律に基づき、広島市、長崎市で被爆された方々に、被爆者健康手帳を交付しています。まだ手帳を持っていない方は、役場保険衛生課へおたずねください。

4月から7,700円に —国民年金保険料—

六十二年四月から、国民年金の保険料は七千七百円になりました。これは年金制度を将来的に安定させるため、物価の上昇により目減りしないように毎年引上げられています。年金制度は、働く世代がお金を支え、同時に自分たちも次の世代によって支えられているという相互扶助の仕組みで成り立っています。だれもが老後を安心して過ごせるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

東京消防庁採用試験

東京消防庁では、昭和六十二年消防官採用試験のⅢ類(高卒程度)を次の日程で行います。

受験資格
・昭和36年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた男子。なお、大学卒業生及び大学卒業見込者は受験できます。

採用予定人員 八十五人

申込み受け付け期間 8月22日～8月29日
郵送 8月22日～8月29日
持参 8月30日～8月31日

試験地 鹿児島市

試験日 第一次9月28日
第二次11月10日
合格発表 11月30日

詳しいことについては役場総務課までおたずねください。

こんには 保健婦です



みなさんは日頃、意識的に深呼吸をしていますか。深呼吸をすると気分がスッキリしますが、これは気分的なものばかりでなく、次のような効果があります。

★血管を拡張し、血圧を下げる。

深呼吸をすると血管を広げる作用と血圧を下げる作用のある物質が分泌されます。病院や健診で血圧が高い時、何度が深呼吸をした後に、もう一度血圧を測定すると人によっては30～50くらい血圧が下がります。血圧を下げるこの物質は血圧を正常化するだけでなく、血管組織の中へコレステロールなどが進入するのを防止して、動脈硬化を防ぐ働きがあります。また血管内で血液が固まる(血栓症)のを防ぎます。

かんたんな健康法

‘深呼吸’

イライラしたり、興奮したりした後は、血圧は相当上がります。また一度上がった血圧は、そのままにしておくと2～3時間は元に戻りませんが、深呼吸を繰り返すと、血圧はすみやかに元に戻り、その後、特に何事もなければ、下がった状態が長時間は持続します。

★疲れやストレス解消に最適
イライラしたり、怒ったり、ひどく疲れたときには、深呼吸を10回して下さい。深呼吸に要する時間は45秒くらいです。またこのような精神的ストレスとは無関係に、仕事中は二時間ごとに、深呼吸をやってみてください。これが若さや健康を保つ、もっとも簡単でよい健康法です。(深田)

交通事故のご相談は お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時半～午後4時40分(平日)
土曜日は正午まで(第2・第3土曜日は休みます)
○専門の相談員が親身になってご相談に応じます。
○弁護士相談日：毎週木曜日午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会 鹿児島自動車保険請求相談センター

鹿児島市中央町12-2 明治生命西鹿児島ビル5階
鹿児島調査事務所内
☎0992-52-3466(直通) 0992-56-1323
電話のご相談もお受けします

保母試験案内

昭和六十三年年度の保母試験を次の要領で行います。

なお、受験実施要綱と申請書は、県庁青少年婦人課にあります。郵送希望者は六十円切手を貼った返信用封筒を同封し、請求してください。

▽試験日
・鹿児島会場 八月二日(火)
・八月五日(金)

▽試験科目
・社会福祉事業一般、児童福祉事業概論、児童心理学及び精神衛生学及び生理学、看護学及び実習、栄養学及び実習、保育理論、保育実習

▽受験申し込み 受験される方は六月二十日(月)から七月二日(土)までに県庁青少年婦人課へ申請書・写真・住民票などの必要書類を添えてお申し込みください。

▽問い合わせ先 県庁青少年婦人課(☎0992-268111)





ランニング・レポート

部落会長さん
区長さん
みつちり研修



真剣な表情で研修に励む区長さん、部落会長さん

町内全地域で63年度の新しい区長、部落会長が決まったを受け、自治公民館長として豊かな地域づくりの推進役を担う

町内全地域で63年度の新しい区長、部落会長が決まったを受け、自治公民館長として豊かな地域づくりの推進役を担う

町内全地域で63年度の新しい区長、部落会長が決まったを受け、自治公民館長として豊かな地域づくりの推進役を担う

西川さん県表彰



県身体障害者スポーツ大会で、池山良久会長以下六人の中種子チームが、メダル八個を獲得し、みごと総合優勝。

中種子町好成绩

鹿児島市でMBC家庭婦人バレー大会が開かれ、地区代表で出場した四十路(よそじ)チーム(監督 柳田美代子さん)がシニアの部で三位に入賞しました。



四月二十八日、県公衆衛生大会の席上、西川純義さん(中山)が県公衆衛生事業功労者として表彰されました。と畜検査員として食肉の安全確保に貢献してきたことや、県獣医師会委員として業務に従事してきた功績などが認められたものです。



よろこびの西川さん

元気でがんばっています

—近畿中種子会—

五月一日、恒例の近畿中種子会(会長 長折戸秋男さん 大阪中央青果勤務)が大阪市千里市民センターで開かれました。会場には本町出身者約二百人が集まり、ふるさとを思い起こしました。中種子からは町長をはじめ議長、農協長ら六人が、かからまんじゅうや焼酎などを手みやげに出席しました。



ふるさとの思い出話はずみです

り上げました。

ランニング・レポート



ランニング・レポート

ツマベニチヨウさん
元気になってね



子どもたちの願いを込めていっせいに放されたツマベニチヨウ

四月二十五日、初夏を思わせるような陽ざしの中、野間小学校(久保田正治校長 児童数四六二)で育ったツマベニチヨウが子どもたちによって大空に放されました。

野間小学校にあるツマベニチヨウの飼育施設は、昨年八月、PTAによって建てられたもので、子どもたちの郷土教育と四年生の理科教材に役立てようという願いが込められています。

子どもたちの願いを込めていっせいに放されたツマベニチヨウ。幼虫は谷あいなど湿気が多い所に放されているツマベニチヨウ。幼虫は谷あいなど湿気が多い所に放されているツマベニチヨウ。

大潮の五月十四日、浜津のナガラメ漁が解禁になりました。このナガラメは浜津漁港北側の海岸約五〇坪に一昨年の七月放流された稚魚十萬個です。

放流のナガラメ 解禁

熊毛支庁の新谷さんは「長さ四、五センチ、重さ30gほどに成長しているが、商品としてはちよっと小さいように思える。海藻は豊富な所だが、面積の割に十萬個の放流は過密だったかもしれない。今後、範囲を広げて放流を続けたい」と期待をかけています。



大漁して海から上がる川崎さん

ランニング・レポート



つまべに詠草

庭木々のみどりの芽吹きまばゆかり降りて春をこぼく一日 上方 向田 正子

■ 御主人の入院手術を憂取り、泊庵退院して本當にわが家に帰って来たという実感が、二、三句にしみじみと出ている。

■ 牡丹は昔者ぞうか知らないうが、四、五句うすべにの牡丹枝はあてやかに咲くを危がず散るを危がず 高峰 石権 尊栄

■ 牡丹は昔者ぞうか知らないうが、四、五句一輪のフリージアの花にむつむつ心しづむるタセまる部屋 満足山 平山 妙子

■ 主婦のもっとも多忙な夕方、花に向つて心をしめるというのはいか理由があったのであろう。

——ここを通るたびに感心するんですが、国道沿いの花がいつもきれいですね。

▽別に取上げるほどのことじやないですよ。自分の趣味でやっていることですから。

——それにしてもみごとな景観で。ドライバーにも好評のようです。

▽家の庭が狭いもんで。道路端も庭の延長のような気持ちで手入れしています。

——距離も二百坪は僅にありますがね。その両側ですから手入れしたいへんでしょう。

▽草取りが時間がかかりますね。カタツムリなど害虫が付

いて葉っぱを荒らすため、薬剤も散布します。

——今、どんな花が咲いているんですか。

▽グラジオラスなど、五種類の



伏之前 日高正次郎さん夫妻 セツ

て役場から二キロ。納官入口の三文字付近からの直線に、左側はハマヒサカキ、右側はツツジとツバキ、その間にたくさん花が咲いています。時には車

を止め、ゆつくり眺めてはどうですか。

一番好きな花をたずねたら、正次郎さん63は撫子、セツさん60はアマリスと答えました。

農作業や花の手入れはいつもいつしよのおしどり夫婦。花に囲まれての自適な毎日です。



- 6月の主な行事
- 1日 水道週間 (～7日)
 - 電波の日
 - かけ崩れ防災週間 (～7日)
 - 2日 町学校給食運営委員会 (午後2時から防災センターで)
 - 3日 青少年育成連絡協議会総会 (午後3時から中公で)
 - 4日 歯の衛生週間 (～10日)
 - 町教職員バレーボール大会 (午後1時半から町体育館で)
 - 5日 スポーツ少年団競技別交歓大会 (午前9時から町立体育館ほか)
 - 環境週間 (～11日)
 - 7日 パンコン講座 (一般) (午後7時から野間中で)
 - 10日 種子島中央家畜市場10周年記念大会
 - 13日 子牛せり市 (～14日)
 - 21日 6月定例議会
 - 22日 水稲航空防除 (1回目～23日 2回目夕～夜)
 - 23日 幼児読書学級開講式
 - 26日 スポーツ少年団ボランティア活動 (午前9時から熊野海岸で)
 - 28日 地区中体連総合体育大会 (29日まで本町で)



二十一世紀を担う 青少年の育成をめざして

「町民の皆さまこんにちは」この度、鹿屋市立西原台小学校から町教育委員会社会教育課へ勤務することになりました。ひと言責任のこあいきつを申し上げます。

「人づくりは財産づくりである。ぬくもりと活力に満ちた二十一世紀の中種子町を創造するためには、学校・家庭・地域がそれぞれの役割をきちんと果たすことが最も大切なことです。特に「人間は環境の動物である」と言われるように、子どもの教育に地域社会の果たす役割は多大なものがあります。例えば道徳や人々が「おはようございます」「こんにちは」と声をかけ合うなどの人的環境や道徳に季節の花々が咲く物的環境は、必ずや心豊かな人間を育成すると思えます。

そのことよって、たとえふるさとを離れ日本のあるいは世界の各地で生きても、ふるさとが常に生きる活力になり、その地で社会に貢献できる人間が育つと思われまふ。

青少年によりよい地域社会環境を与えるのは私たち大人の責務です。「中種子がわたしを育ててくれた」と将来、自信と誇りを持って育つ青少年を地域ぐるみで育てまふ。

今後ともよろしくご指導ご鞭撻ください。

(社会教育係長 30 上方)



団活動について思う

連合青年団団長 下村茂幸

四月二日の最終総会で新役員が決まり、63年度の連合青年団がスタートしました。

各団体と同じように、青年団も団員の減少が一つの課題です。この数年間に半減しています。団員自体も団に対する認識や、責任感の薄れが生じているように思えます。

かつては地域の中核的な役割を果たしていた青年団ですが、現在では、スポーツ、サークルなど、行事の消化に追われている向きもありまふ。

もう一度「真の団活動とは何か」の原点に立ち、中種子町を見つめたいと思えます。青年に対する評価はさまざまですが、私たち青年は社会の中の一入一人として確実に歩まねばなりません。また青少年のリーダーとして、地域の次期担い手としてかけられた期待は大きいと思えます。

団活動をとおりて研修を重ねる地域のために実践して、いっような心がけたいと思えます。町内の有志諸君、いっしょにがんばってみませんか。

(役場保健衛生課勤務 29 美座)

有段を目指して

(先月号の回答)

詰将棋の盤面と解答が示されています。

詰将棋解答 3四銀、同金、2三と、同玉、1二馬、同玉、1二馬まで7手詰め。

解説 初手に2三ととがらうそうな手ですが、同金と取られた後が困ります。まず銀を打ち捨ててから2三と。そして5手目の1二馬が指眼の妙手です。3三玉と逃げれば2二馬右まで。

詰将棋 出題 八段 北村 昌男

ヒント 3四角がいなければ一手詰め、しかし2三角成、4四玉となつては詰みません。8分まで2銀、4分まで有段者、7駒 金、金

ガソリンスタンド

休日営業

- 6月5日 農協給油所
- 6月12日 丸正石油 (浜津脇)
- 6月19日 まるい石油
- 6月26日 種子島石油 (旭町)
- 7月3日 中種子石油

日曜在宅医

- 6月5日 柏 医院 (中種子町 ☎7-0033)
- 6月12日 森 越 医院 (南種子町 ☎6-0212)
- 6月19日 高 岡 医院 (中種子町 ☎7-3100)
- 6月26日 鎌 田 医院 (中種子町 ☎7-0325)
- 7月3日 南種子診療所 (南種子町 ☎6-1230)

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

人口のうごき

総人口……11,284人(-16)
 男 …… 5,373人(-4)
 女 …… 5,911人(-12)
 世帯数…… 4,172戸(-4)
 出生…9人 死亡…8人
 転入…23人 転出…41人
 () は先月との比較
 7月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画広報係

☎ 1111 (内線59)

No.392



「きょう学校がえりに、ちようちよや、とんぼや、かぶとや、くわがた虫がしんでいるのを見ました。さいごに、ダンクカーの「ゴッゴ」という音がしました。なんだか、ぶきみになりました。」

子どもの日記に書いてあった。
 あわただしい日の夜、もう寝てしまった子どもと語りあうこともないまま、心残りのまま寝顔を見ただけだった。

翌日、子供への担任の返事
 「小さないのちが、いっぱい、いい言葉をもったと思った。子どもには、これで充分だ。美しい言葉だと思った。いろいろな想いが、こめられていた。」

小さいいのちがいっぱい、いっぱいいのちが、一部分が私たち人間だ。小さいいのちが、いっぱい、いっぱいいのちに、あふれている地球だ。

数日後、ふみつぶされたムカデを見て
 「小さないのちだね。しかたなかったね。」とつぶやいた子ども
 担任の美しい言葉は、確実に響いているようだ。

小さいいのちが、いっぱい……
 地の十年蟬鳴々と樹の十日
 楚人冠

63. 7月号

おめでた

4月19日～5月18日

「こんにちは 赤ちゃん」



氏名	保護者	住所
八汐 馬	満	旭町
黒木 幸弘	秀樹	本村
橋口 将星	一男	西之町
古田 紀子	孝	豊田
神村 康平	寛	横町
平田 三穂	広和	浜津脇
永浜 祐也	日出男	旭町
梶屋 祐太	秀隆	町山崎
溝上 美咲	政弘	横町

「いつまでも お幸せに」



氏名	住所
林 季司	松原
レオン・リーエチナ	フィリピン
山下 広行	原尾
下松 清美	鹿児島市
松下 治	伏之前
平田 智恵	秋佐野

おこやみ

4月19日～5月18日

4月19日～5月18日

故人	年齢	住所
田中 シゲ	82歳	浜津脇
村上 アツ	58歳	横町
村上寅太郎	67歳	伏之前
鎌田 昭夫	81歳	池之向
春田アサキク	89歳	平鍋
新門 一枝	60歳	松原

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

氏名	故人	住所
奥安則	キクエ	横町
田中要佑	シゲ	浜津脇
光孝典	アツ	横町
村上キヨ子	寅太郎	伏之前
新門吉光	一枝	松原
寿田秀雄	アサキク	平鍋
鎌田ツエ	稲夫	池之向

春田俊秋さん(春田)が福祉に役立ててくださると社協へ十万円寄付を下さいました。ありがとうございました。

☆☆☆☆

【お詫言】
 先月号の「職員異動」で一部漏れていましたので追加します。春田三生 退職(町民課長)

本町の森林面積は約六千ヘクタール。まだ総面積の半分を占めています。かつて「やね山」としてほとんど「やね山」を守ってきた森は今も少なく、畑に姿を変えました。大きな樫・標・タブもめつり減り、家の近くであふれぬみちの声を聞いたり、つもの虫を見かけたことも少なくなりました。

新しく植えられたヒトツバやハマビワの成長が待ち遠しく思える青葉の候、「やね山」の大木の葉擦れが懐しく思えます。

九州海軍航空隊種子島基地の碑、源田実書(裏面碑文)昭和十六年十二月八日我が連合艦隊は真珠湾を攻撃し、大東亜戦争に突入した。翌年十月日本海軍は増田牛之原に飛行場を建設することになった。熊毛郡民は微くを受け、食糧難に堪え、あらゆる困難を克服してこの建設に奉仕し、小型機の発着を見るに至ったが、間もなく終戦を迎え建設中止となった。中種子町在住海軍出身者は、建設に従事した人々の偉業を永遠にたたえ、滑走路南端にこの碑を建てる。

昭和五十年五月二十七日
 中種子町桜会
 土地提供者 岩屋与八
 石碑寄贈者 徳永実彦
 元海軍少佐 西園善助
 昭和十九年十一月開隊当時の戦況は我に不利な状況で、台湾を攻略した米軍は沖縄に迫

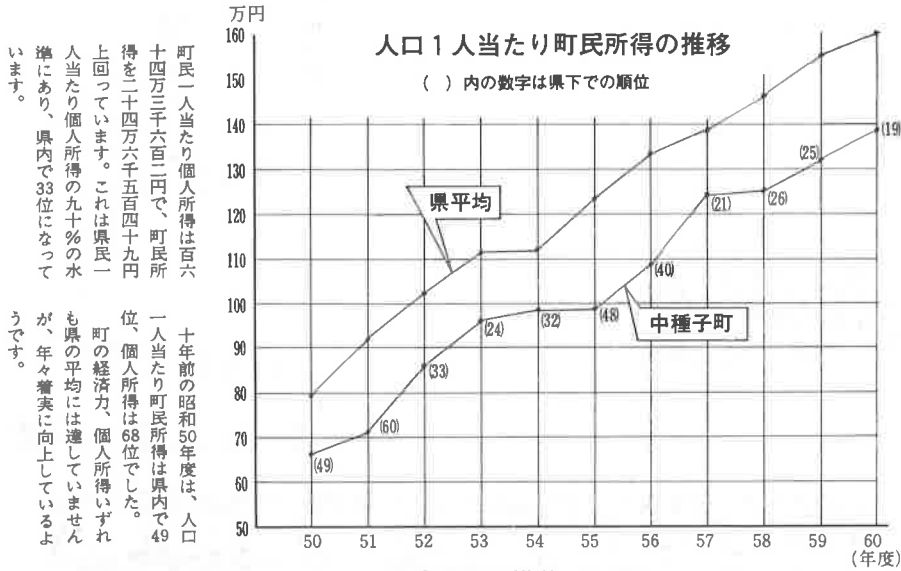
資料館だより

牛之原海軍航空隊の碑



増田追跡所近くの県道沿いに建つ碑

つていた。いよいよ本土攻撃の第一編足場として種子島が重要視され、陸軍部隊は約二万人海軍四千五百人に増強された。さらに海軍専用の飛行場は陸軍共同の基地となり陸軍三個中隊を編入して合計約五千名に強化された。その後沖繩が占領されると、地上施設を地下に移し、戦闘兵器全部を敵の上陸が予想される海岸に配備して決戦に備えていたのであるが、その作戦寸前において終戦布告になったのである。(潮)



町民一人当たり個人所得は百六十四万三千六百一十二円で、町民所得を二十四万六千五百四十九円上回っています。これは県民一人当たり個人所得の九十%の水準にあり、県内で33位になっています。

十年前の昭和50年度は、人口一人当たり町民所得は県内で49位、個人所得は68位でした。町の経済力、個人所得いずれも県の平均には達していませんが、年々着実に向上しているようです。

熊毛地域の推移 (60年度)

項目	市町村民所得 (千円)		人口1人あたり市町村民所得 (円)		個人所得 (千円)	人口1人あたり個人所得 (円)
	前年度対比	前年度対比	前年度対比	前年度対比		
西之表市	31,072,553	99.0%	1,369,318	99.8%	37,953,448	1,672,548
中種子町	15,841,187	104.1%	1,397,053	105.6%	18,636,801	1,643,602
南種子町	10,772,839	105.0%	1,350,657	105.8%	13,459,391	1,687,486
上屋久町	10,474,154	105.7%	1,300,491	106.3%	13,778,945	1,710,820
屋久町	8,379,831	102.7%	1,193,708	103.0%	11,246,885	1,602,120

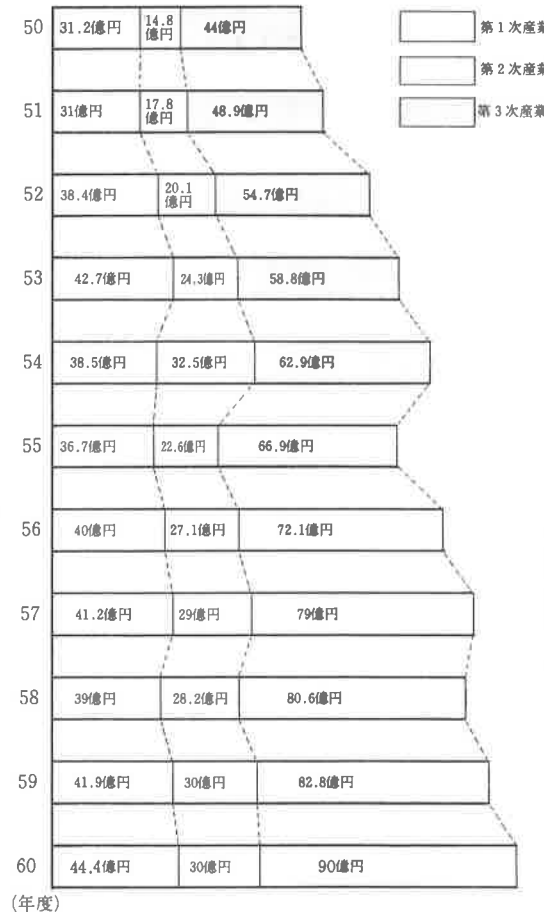
純生産の構成 (60年度)

市町村	農業	建設業	卸・小売業	合計
西之表市	(36.8億円)	(40.6億円)	(44.7億円)	219.7億円
中種子町	(40.2億円)	(19.3億円)	(17.9億円)	90億円
南種子町	(20.6億円)	(19.6億円)	(10.6億円)	(65.6億円)
上屋久町	(13.7億円)	(15.5億円)	(8.4億円)	(68.4億円)
屋久町	(8.2億円)	(14.5億円)	(8.4億円)	(52.5億円)

四月、県統計協会から昭和60年度の市町村民所得の概要が発表されました。これによると、昭和60年度に中種子町の居住者の生産活動によって、新たに生産された純生産物から得られた町民所得は、百五十八億四千百八十七千円で、前年に比べ四・一%増加しています。また、人口一人当たり町民所得は百三十九万七千五百三十三円で、前年より六%増加しています。これは県下96市町村中19位に入り、前年の25位から大きくアップしました。

町内の純生産を産業別にみると、農林水産業の第一次産業では、四十四億三千五百七十六万九千円で、前年より六%増加しています。建設、製造業の第二次産業は二十九億九千八百九十三万八千円と横ばい。卸・小売

中種子町の純生産の推移



昭和60年度

25位から19位に浮上

人口一人当たり町民所得 百四十万円

業、サービス業などの第三次産業は八十九億九千五百九十六万五千円で八・六%の大幅な増加を示しています。

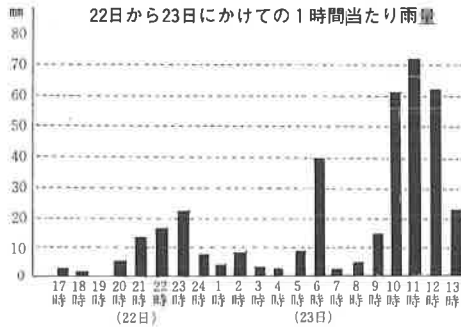
これを熊毛地域で見ると、純生産額は七百七十一億円で前年度より十二億(一・五%)増加し、前年度伸び率(三・二%)を下回りました。これは農業、建設業がそれぞれ三・五%、八・四%増加したものの、比較的ウェイトの高い製造業で九・七%の減少(前年度は九・三%増)となったことが影響しています。

町民所得から法人等の所得を除き、年金、生活保護費などの所得を加えた個人所得は百八十六億三千六百八十一千円で、前年度より三%増加しています。



梅雨前線の北上に伴って、中種子では二十一日夕方から断続的に強い雨が続いていました。翌日の午前九時からは増田と野間上地区を中心に二百二十六の極地的な集中豪雨を記録しました。特にビークの午前十時から一時間には七十一ミリの猛烈な強雨。六十一年度鹿児島市に大災害をもたらした史上四番目の大雨に並ぶ雨量に達しました。

この日の午前中の雨量は、昨激流により波をうった町道(郡原)



空前の大被害

驚異的な集中豪雨 中種子を襲う

六月二十二日夕方から二十三日午前にかけて中種子を襲った種子では二十一日夕方から断続的に強い雨が続いていました。翌日の午前九時からは増田と野間上地区を中心に二百二十六の極地的な集中豪雨を記録しました。特にビークの午前十時から一時間には七十一ミリの猛烈な強雨。六十一年度鹿児島市に大災害をもたらした史上四番目の大雨に並ぶ雨量に達しました。

この日の午前中の雨量は、昨激流により波をうった町道(郡原)

年六月の一月間の雨量に相当しています。あるお年寄りは「七十二年前にもこのような大雨が降った」と当時の再現に驚いていました。

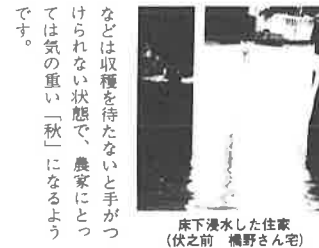
各所がけ崩れ、土砂流出、河川のはらん入、決壊が続発。出穂を迎えた水田は濁流にのみ込まれ、一面大河と化しました。



ゴムボートで災害視察する町長(森林組合事務所)



館内に押し寄せた土砂を除去するトラクター(増田中体育館)



床下浸水した住家(伏之前 橋野さん宅)

増田中学校では、体育館の裏山が崩れ落ち、土砂は体育館内にたぐり込まれました。農協澱粉工場近くの町道では、アスファルトがまるで布をたぐり寄せたように液を打ち、水の想像を絶する威力をまざまざと見せられました。

森林組合では、低地であるため付近の水が集中、たばこ共乾

雨のあがった二十四日以降は、役場には災害調査や復旧を求めた部会長らがあふれ混雑が続きました。土砂で埋没した水田

施設から東側町道まで一変して広大な湖となり、職員は貯水場の材木を守ろうと膝まで水に入り、必死で流出を防ぎました。

役場総務課の被害報告では、住家関係で床上浸水三戸、床下浸水十三戸。建設関係では教育施設六か所、道路四十八か所、河川四十九か所、山くずれ九か所、の四億七千三百万円、農道、水路、農地などの農林水産施設関係で六億六千万円。農林水産物の被害は二億六千万円。総額では十四億円に達し、雨による被害としては空前の額を記録しました。

選手・役員 300人が参加 県体熊毛地区大会

第29回県民体育大会熊毛地区大会が七月十六・十七の両日、屋久町の安房を中心に開催されます。本町からは二三八人の選手が全種目に参加し、日頃磨いた技を競います。

昨年、西之表市で開催されたこの大会では、中種子は軟式陸球女子と柔道に優勝。総合成績では西之表市に次いで二位でした。今年度は、柔道、剣道、男女バレーボール、男女卓球、男女庭球に期待がかけられています。ご健闘をお祈りします。

熊毛県体まであと3か月

熊毛で初めての県体、第42回県民体育大会は、三か月後の九月二十日から開かれます。

大会に向けて、熊毛一市四町では、善々と受け入れ準備を整えています。

本町でも、審判員の養成はもとより、宿泊施設の確保、歓迎行事の計画、環境美化など各委員会に分かれ、計画的に進められています。本町で競技される四種目については、男子バレーボールが十月一日から二日にかけて町立体育館で、柔道は十月一日野間中体育館で、剣道は一日野間小体育館で、すもうは一日町相撲場でそれぞれ行われます。選手、役員など本町には、六〇〇人ほどが訪れるようです。整った環境の中、気持ちよくプレイできるように、町民一丸となつて、美化運動、あいさつ運動に積極的に参加しましょう。



市町別開催競技種目

西之表市	中種子町	南種子町	上屋久町	屋久町
陸上	バレーボール(男)	バレーボール(女)	ソフトボール(若成)	ソフトボール(一般)
軟式野球	柔道	卓球	バドミントン	ゲートボール
銃剣道	剣道	軟式庭球	山岳(公開)	サッカー
	相撲	弓道		



「今年こそは優勝を」と練習に励む男子バレーボール

こんにちは 保健婦です

暑い日が続くようになると、気になるのが食中毒。昨年、食中毒の集団発生が新聞に発表され、私たちの関心をひきました。それよりもっと気を付けたのが家庭での発生。新聞などで発表はされませんが、年間何万人もやられて、うんうん苦しんでいるのです。発熱、下痢、そして猛烈な腹痛。こんな経験、できれば避けたいですね。

「食中毒」というとほとんどの人が梅雨を思い浮かべますが、もっとこわいのは盛夏、気温の高いときです。これからの夏の間ずっと気を付けましょう。

夏の間、冷蔵庫はフル回転していますが、食品の貯蔵と保存での過信も相変わらず多いようです。詰めすぎ、回転不足、入れっぱなし、清潔不

食中毒の予防を



暑い日が続くようになると、気になるのが食中毒。昨年、食中毒の集団発生が新聞に発表され、私たちの関心をひきました。それよりもっと気を付けたのが家庭での発生。新聞などで発表はされませんが、年間何万人もやられて、うんうん苦しんでいるのです。発熱、下痢、そして猛烈な腹痛。こんな経験、できれば避けたいですね。

「食中毒」というとほとんどの人が梅雨を思い浮かべますが、もっとこわいのは盛夏、気温の高いときです。これからの夏の間ずっと気を付けましょう。

夏の間、冷蔵庫はフル回転していますが、食品の貯蔵と保存での過信も相変わらず多いようです。詰めすぎ、回転不足、入れっぱなし、清潔不

また、食中毒のほとんどは細菌に汚染された食物を食べたことによつておこる細菌性食中毒です。調理前や食事前の手洗いの清潔に心がけましょう。

食中毒を予防する三原則は、①清潔、②早めに食べる(残り物を食べない) ③温度管理です。(深田)



家畜市場 開設10周年



家畜市場で行われた神事

賞者の強い嗜好に合わせた安く品質の高い牛肉の生産が大切だ」と良質肉用牛生産に向けての意欲を促しました。

この後、昨年、地方畜産経営優良事例発表会で優勝した山口ムツ子さん(中山婦人部)が「規模拡大をはかり、年間五十頭のサイレージの確保に努めコストの低減に成功している」と体験発表を行いました。

種子島中央家畜市場の開設十周年記念大会が六月十日、中央公民館で関係者三百五十人が参加して盛大に行われました。

家畜市場は昭和五十二年度に開設され、現在では年間二十億円の取り扱いを行っています。

熊本畜産連会長の古田義則さんは「十周年を期に今後も畜産の振興をはかる」と力強いあいさつを行いました。その後、全国肉用牛協会専務理事の内藤達さんが「牛肉自由化交渉の状況と今後の展望」と題して記念講演を行いました。講演では「消



あいさつを行う古田会長

自由にのびのびと ☆仲よしスケッチ大会☆



六月二十四日、特殊学級児童生徒(野間小七人、野間中十一人)、養護学校(二十七人)あかつき学園(在園者十二人)の計五十七人が中央公園で仲よしスケッチ大会を行いました。

スケッチを始める前に野間小の久保田校長先生は「一生懸命描くことと、友達と仲よく描くことが大切ですよ」と心構えを述べました。その後、子どもたちは公園内に散らばり、気に入った場所を見つけスケッチを始めました。

午後からは全員集まり、がんばって描いた絵の二点一点について指導の先生の講評を受けました。野間中の落合先生は「みなさんが仲よく一生懸命描いている姿を見て、たいへんすばらしいと思いました。これからもがんばってください」と子どもたちを励ました。

この日描いた絵は後日、中央公民館の一階ロビーに展示されます。ご観賞ください。

つゆ空に一服の清涼剤

六月二十五日 第二回町音楽祭(ふるさとファミリー劇場)が中央公民館で開かれました。

特に今回は、クラシック界で活躍し、県下でも代表的な音楽家の有馬万里代さんを迎えました。

有馬さんは、

「荒城の月」など七曲を熟唱。本格派の豊かな歌が聴衆を魅了しました。

プログラムの最後には、コルナかたねの合唱と、西田光義さんから役場職員四人による劇を組み合わせた音楽劇「幸せハンス」も上演されました。

会場の音楽ファンはさわやかな夕べのひとときを愉しみました。



有馬万里代日本歌曲の夕べ 演奏する有馬さん 伴奏は中島の大川内先生

お知らせ ランド



鹿兒島国際火山会議 開催記念関連イベント

今年七月十九日から二十三日まで、鹿兒島市の市民文化ホールで開かれる鹿兒島国際火山会議を記念して次のような多彩なイベントが開催されます。多数のご参加をお待ちしております。

- 鹿兒島国際火山会議特別展 「火山とくわい」
- 七月十四日～二十四日
- 県歴史資料センター 黎明館
- 鹿兒島国際火山会議記念 「講演と映画の夕べ」
- 七月二十日 夜
- 県文化センター
- 世界の物産パザール

- 七月下旬
- 山形屋パーセント
- 88 ぐしま火山
- ふれあいコンサート
- 七月二十一日 夜
- 県文化センター
- ふれあい おはら祭
- 七月十九日 夜
- 与次郎ケ浜中央線
- 88 KAGOSHIMA CUP
- 火山めぐりヨットレース
- 七月十六日～二十三日
- 錦江湾、太平洋
- 香港・鹿兒島ヨットレース
- 七月二十日～二十一日
- 錦江湾内レース
- 「巨匠たちが描く桜島」展
- 七月九日～八月十四日
- 鹿兒島市立美術館
- 「火山を絵にかこう」
- 児童生徒作品展
- 七月十四日～二十四日
- 鹿兒島市民文化ホール及び県歴史資料センター 黎明館
- 桜島・錦江湾横断遠泳大会
- 七月二十四日
- 桜島小池海岸から、鹿兒島市の磯海水浴場までの遠泳大会

福祉の向上をはかろう 七月二十八日 地区社会福祉大会

熊毛地区社会福祉協議会(会長 遠藤恒春)では、福祉問題に対する地域住民の理解と関心を深め、社会福祉の向上をはかるため、熊毛地区社会福祉大会を開催します。

大会では福祉功労者の表彰、福祉活動従事者による体験発表のほか、元県社会教育課長 詫間治一氏による記念講演もああります。皆様方多数のご参加をお願いします。

日時 7月28日(木)午前9時～午後2時まで

会場 中種子町中央公民館

林地取得資金の制度が変わりました ...サラリーマンでも可...

- ①対象となる事業
 - 造林のための林地の取得(林齢15年(特認20年)以下の幼齢林の取得)
 - ②貸付金利
 - ③森林施設計画の認定を受けた者三・五%
 - ④その他四・〇五%
 - ⑤貸付限度額 六百万円(特認千八百万円)
 - ⑥償還期限 25年以内
 - ⑦借入要件
 - ア 林業経営改善計画をたて、県知事の認定を受けた者 イ 取得後の育林地面積が5畝以上(特認1畝以上) 詳しいは役場農政課まで。
- ⑧ 本町でも六十二年度に百九十万円の融資を受けて町相撲場を建設しました。六十三年度の発売要領等は次のとおりです。
- ▽予約申込み期間 七月十五日～七月二十五日
- ▽予約申込み先 〇予約券による場合一 宝くじ売場 〇官製往復ハガキによる場合一 100 東京中央郵便局留置第一勧業銀行宝くじ部
- ▽資金 一 一百万円、前後賞一 千五百万円などのほかデラックスカー賞などの特別賞もあります。詳しいことは七月十五日の新聞紙上に発表。

町行政に役立つ宝くじ資金 ☆宝くじ資金☆

自衛官募集

昭和63年度第2次自衛官募集を行います。

一、応募資格 採用予定月の一日現在で18歳以上25歳未満の者で中学校卒業程度以上の学力を有し、自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。

二、試験科目 筆記試験

(国語・数学・社会)身体検査、適性検査及び口述試験

三、募集期間 男子 昭和63年7月1日から9月30日まで。女子 昭和63年9月1日から9月30日まで。

四、試験場 自衛隊鹿兒島地方連絡部種子島駐在員事務所(熊毛支庁内)

五、応募手続き 役場総務課へ



ランニング・レポート

太陽の子を育てよう

第55回南日本赤ちゃん健康審査



松下重美ちゃん(次男さん)の長女(伏之前)



井手上公典ちゃん(司さん)の二男(伏之前)



田中智恵ちゃん(後一さん)の長女(新町)



仲座芳和ちゃん(健次さん)の長男(西之山)



田ノ上大貴ちゃん(晃さん)の二男(横町) 眞智子さん

南日本赤ちゃんいっせ健康審査は、南日本新聞社と山形屋の共催で行っていますが、これは乳児の健康診査を行い、特に発育・発達のすぐれた乳児と、育児に努力した保護者を祝福するものです。 ことしも、町の子備審査で五人の健康優良児が選ばれ、六月十六日、町長と保健所長から表彰状が渡されました。 この五人の赤ちゃんのうち、鹿児島市で行われる中央審査に男児代表として井手上公典ちゃん、女児代表として松下重美ちゃんが出場します。



ランニング・レポート

これからは建物だけではなく、ぼくたちの手でなえを植えて、花いっぱい美しい学校にしたいと思います。今、ゆとりの時間にみんなで張り切つてなえを



整備された校舎と体育館

ぼくたちの増田小学校は、プールや体育館の建設、そして校舎の大規模改修と、三年続けてし設が見がえるようによくなりました。それに今年は、水はけの悪い校庭も良く切るそうので雨あがりでも思いつ切り運動ができると思うと、とっても楽しみです。



一輪車で体力づくり、5年生

植えています。「一人一はち」も始めています。 増田小学校で一番人気があるのは一輪車です。でも数が少ないので、昼休みや放課後は仲良く順番に遊んでいます。少しぐらいころんでもみんな平気です。学校の裏には、牧場ヶ丘というアスレチックもあって、ここでもターザンごっこなどをして体力づくりをしています。 全校児童はビッター百人です。毎日なかよく元気よく勉強に運動にがんばっていききたいと思ひます。(六年 遠藤淳一 中一町)



No.2 増田小学校



ランニング・レポート

自然の中でのびのびと



海辺の植物を観察する子どもたち

基原小三年以上の児童三十六人が熊野キャンパスで自然教室を体験しました。これは、豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、ふれ合いを深めようとい行われたもので、本町では初めての試みです。一泊二日のスケジュールは、自然観察や、集団活動など日ごろ経験できないことがいっぱい組まれています。 子どもの自主性を養い、自然とのふれ合いを深めようと始められた新しい教育方法。青少年研修センターなどで実施する学校を含め、町内全小中学校で計画されています。

中央分団10年ぶりの優勝

町消防操法大会

中種子町消防操法大会が六月十八日、八分団員百九十三人が参加して行われました。この日はあいにくの雨で、陸上競技場での開会式を終えた後、会場を新光精業に移して行われました。 今年度は中央分団が健闘。気迫あふれる操法で小型ポンプの部で十年ぶりの優勝を果たしました。二位は油久分団、前回優勝の納官分団は三位の成績でした。

パソコンに挑戦



熱心に学ぶ児童生

六月七日、ワipro・パソコン講座の開講式が野間中学校で行われました。これは、先端事務機器であるワープロとパソコンについて基本的な理解と技術の習得をはかるため、教育委

員会で企画されたもので、開講式には、学校職員、主幹など約三十人が参加、コンピューターのしくみなどについて真剣な表情で取り組んでいました。 受講生は、月二回の受講で、一年で課程を終了します。一日も早く習得し、日常生活に活用したいとはりきっていました。



スピーディーな動作を見せる中央分団の本村さん



ランニング・レポート

国民健康保険税アップ

第二回(六月)定例議会

昭和六十三年第二回(六月)定例議会が六月二十一日から二十三日までの三日間開かれました。

二十一日の本会議では、常任委員会所管事務調査の報告、陳情三件の付託、七人の議員による一般質問などがありました。二十三日の本会議では、陳情二件を採択、国民健康保険税条例の改正、一般会計補正予算などが可決されました。

(一) 一般質問については議会だよりで詳しく掲載されます

採択された陳情二件

- わが国農業・農村の将来展望と米穀政策、価格対策の確立に関する陳情
- 国庫補助・負担率の引き下げ廃止を求める陳情

(大型間接税の創設に反対する陳情は、閉会中に継続審査されることになりました)

可決された主な議案

- 国民健康保険税条例の改正
- 所得割の百分の五・七が百分の六・〇にアップ
- 個人一人ひとりに対するいわゆる均等割の一万四千五百円

が一万五千五百円に増額。

○一世帯に対する世帯別平等割の一万七千五百円が一万八千五百円に増額。

○所得による減税措置では、均等割の七千八百円が八千七百円に、平等割の九千六百円が一万五百円に増額。

○所得と世帯人の構成による減税措置では、均等割の五千二百円が五千八百円に、六千四百円が七千円に増額。

今回の税率の引上げは医療費の増高によるものです。

一般会計補正予算



議会を傍聴する青年のみなさん

歳入歳出予算の総額にそれぞれ一億四百四十四万二千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ四十七億九千五百五十二万五千円としました。

歳入の主なもの

▽町民税：四千七百七十七万九千円増額▽固定資産税：一千七百六十三万九千九百円増額▽国庫補助金：二千二百六十三万一千円増額など。

歳出の主なもの

▽老人福祉費：五十万円増額(岩岡地区老人ゲート補助助金)

▽道路維持費：六百九十万円(里道整備原材料費)▽油久小大規模改造事業費：一千六百八十二万九千九百円増額▽星原中大規模改造事業費：三百三十万増額▽中央公民館白アリ駆除：百三十八万八千円増額など。

ガソリンスタンド

休日営業
7月10日 種子島石油(栄町)
7月17日 種子島石油(田島)
7月24日 農協給油所
7月31日 丸正石油(浜津脇)

日曜在院医

7月10日 恒吉医院 (中種子町 ☎ 7-0047)
7月17日 柏医院 (中種子町 ☎ 7-0033)
7月24日 森越医院 (南種子町 ☎ 6-0212)
7月31日 高岡医院 (中種子町 ☎ 7-3100)



つまべに詠草

老粧を覆ふべくもなく掌にふるる紫陽花の藍開き初めたり

紫陽花の白つばい蕾の穂が開き初めだんだん藍色に染ってゆく時、これに贈られた作者の掌との対比、そこには哀しみのような清澄さがある。

一束のかすみ草のみ白くしてわが誕生日ひそけく過ぐす

孫子に取替かれた華やかな誕生日もあり、自分のみひそかな誕生日もあるが前半がすばらしい。

横文字に誘き夫婦と花の名を二つに分けて覚へ帰らぬ

この歌にはユーモアがある。生花の師匠である作者に、御夫君の理解と協力もある。

美容室の経営を始めて何年になるのですか。

△結婚の前からでしたから、十八年ほどになります。

―仕事の合間に、寝たきりのお年寄りのため理髪のリランティヤ活動を行っているようですね。

△はい。浜津脇に住む寝たきりの病人や老人三、四人の散髪などをやっています。

―自分で足を運ぶことのできないお年寄りにとってたいへんありがたいことでしょうか。

△ところで町田さんのお宅にも病弱なご両親がいらっしやるようですね。

△二人とも白内障や、全身関節炎など、いろんな病気が続き今まで入院の繰り返しでした。

―美容室を営みながらたいへんご苦労されたようですね。

△それは子として当然のことです、すし、どの家庭でもいっしょだと思えます。二人ともこれから元気で老後を送ってもらいたいと思います。



△両親とは同居しているのですか。

△嫁いってから十七年間、ザーっといっしょに暮らしています。

長男の順一が中学二年の時、核

元氣になった仲三さんと

△コスモスが好みます。

―淡いさわやかな花ですね。

△五歳年上の夫三都雄さん(高)は南界園に勤務。順一君(高)二(二)と直人君(小六)の二人の子とも、両親の仲三さん(高)、ツギエさん(高)の明るい三代家族です。



千草につらなる雨滴はそれぞれに朝光浴びて輝き光つる

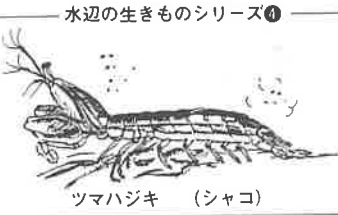
朝霧にけふる山越え友の家にバイク走らす風の清しき

和室に馳寄る仔牛はわれとのみ通ふ牛蹄で喜びつぐる

携みたる枇杷は色づきそめたるや輪がしきりに窺ふ気配

米をどぐ陽にやけし手の節かれて乳白の水こぼしつづ見る

裏道を通れば名残りの森のあり故郷に似て鳥の鳴く



＜7月の主な行事予定＞

- 3日 県少年スポーツ大会(午前9時から町立体育館ほか)
- 5日 熊毛地区婦人団体研究大会(午前10時から中公で)
- 12日 種子島地区ソラマメ生産者大会(午前10時から中種子農協で)
- 16日 勤労青少年の日
- ・第29回県民体育大会熊毛地区大会(～17日屋久町で)
- 19日 16ミリ映写機操作技術講習会(午前9時から中公で)
- 20日 終業式
- 21日 水難事故防止運動強調期間(～8月31日)
- ・地区母子・寡婦・父子スポーツ大会(午前9時から老人福祉センターで)
- 22日 縄文土器作り教室(午前9時から中公で)
- ・スポーツ教室(午前10時から523日まで野間小と油久小で)
- 24日 青少年ふるさと美化活動(早朝から町内一円で)
- 28日 地区社会福祉大会(午前9時半から中公で)

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかなね

人口のうごき

総人口……11,288人(+4)
 男 …… 5,382人(+9)
 女 …… 5,906人(-5)
 世帯数……4,171戸(-1)
 出生…11人 死亡…8人
 転入…32人 転出…31人

()は先月との比較

8月1日現在

発行 鹿児島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎1111 (内線59) No.393



何かを置いてきてしまった様な
 何かを見つけたまま
 残してきたような
 そんな気がする
 遠い昔の夏休み

思いついたのは 夏休み
 幼ない日々の
 幼ない喜びの 夏休み

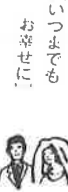
夏休み
 待ちこがれていた夏休み
 虫とり 花火 水あそび
 押し花 スケッチ 貝がらあつめ
 すいかの色 夏祭りの音
 せみの声 午睡の寝息
 まだまだ続く夏休み
 「疲れきった夏が眠るように
 どんどん深く眠っているのだった」
 きつと子どもの頃の川端さんも
 本当の遊びを知っていたのだ
 心ゆくまで夏をつかまえていたのだ
 そんな時代だった そういう時代の
 子どもだったのだ
 そして ためいき色の夏休み
 「ぼかんとした白い白い午後
 40日間分の汗を宿題帳の上に
 流すのだった」

63.8月号

おめでた

5月19日・6月18日受け付け

「ごんにはは
 赤ちゃん」
 保護者 住所
 石堂 宏樹 宏一郎 旭ヶ野
 遠藤 省太 正徳 池町
 園中 翔吾 李夫 原之里
 中村 辰也 正広 新町
 折戸 竜介 洋一 池之平
 浜脇 純司 時則 横町
 野平 みゆき 秀雄 伏之前
 豊田 大地 学 二十番
 大町 早穂 文信 美座
 羽生 直樹 秀敏 横町
 中嶋 真澄 秀敏 横町
 須田 志穂子 優二 浜津脇



氏名 住所
 久保 正昭 上方
 森山 聖子 鹿児島市
 谷口 幹二郎 町山崎
 中峯 幸代 町山崎

社協だより

次の方々町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。

光 俊夫	大阪府
田元利公子	大平
浦邊 昇	女州
潮 学	大牟礼
茂利 景子	鹿児島市
鎌田 昭一	塩屋
徳永由紀子	本村
橋野 勝	吉田町
塩浦智見子	上方

おくやみ

5月19日・6月18日受け付け

故人 年齢	住所
横山 サト	島田
小門 ツヤ	本村
大田 幸宏	伏之前
牧瀬 友也	戸畑
内門 昭七	池之平
織部 フミ	池之平
榎本 テル	浜津脇
満崎 唯喜	新町
岩本留之助	池之平
反町 アヤ	旭町
古市 次彦	本村

編集後記

かつて繁栄を誇ったギリシヤ文明は、やがて乾いた瓦礫の丘へと化していった。緑の搾取が原因だった。今度の大雨、莫大な土砂を削ぎ取り、海に運び去っていったようだ。



梶潟橋の記念碑

架橋記念碑
 (裏面碑文) 交通機関の完否は、その地方の文野(注)開けていくか否かの如何を意味す。爰に当区民惟んみる所あり、梶潟橋架設の事を企つ。大正九年六月工を起し、村費及び当区の負担総額七百九十六円並びに労力寄附実に五百八十二日間を要し、遂に竣工したるは同年九月十四日なりき。乃ち碑を建てて永遠に之を記念す。
 大正九年九月十六日
 この時できた橋は、石造りのアーチ型のモダンな橋で、当時の人は眼鏡橋と呼んで、村里の自慢にもしていた。ところが、昭和二十五年六月飛魚漁期に、洪水のため、橋脚の土台石が押し流され、石橋はガラガラと崩れ落ちていった。これを見守る村人の想いはいかにあつたろうか。
 二年後鉄筋コンクリートの橋が元の場所のでき上がり、さらに昭和五七年には県道の改修による新橋竣工。交通はますます便利になってきた。(潮)



熊毛大会では史上初の2m 5cmを跳ぶ山田選手

中種子チームの奪冠

陸上は、トラックやフィールドで着実に好記録を出し、四年ぶりの優勝を果たしました。特に走り高跳びは、山田和春選手が二届五秒の大記録樹立、観客のどよめきが起りました。お宴芸とも言える剣道と柔道は、確実に勝ち進み、中種子の

強さを感じさせました。軟式野球は上屋久町の屋久島電工チームと決勝。エース遠藤正浩投手の好投で〇点に抑え、三年ぶりに優勝旗を獲得しました。初優勝のソフトボール一般は準決勝の西之表戦で大接戦。南投手の好投をバックが支え、決勝に進みました。決勝戦では屋

久町を七対一でかわし、はじめての栄冠を手に入れました。過去、この大会で二回戦以上に進めなかったサッカー、今年は大快勝というチーム結成以来の大快挙を成し遂げました。イレブンが力まずリラックスして臨んだことが好成績につながったようです。

優勝の期待がかけられていたバレーボールは、実力がはくちゆうし、大混戦になりましたが今一つペースをつかめず男女とも三位の成績でした。



優勝を決めた最後の一投 — みのがし三揮 — 「やったア」ガッツポーズの遠藤投手(軟式野球)



決勝戦で好投する南幸次郎投手



なごりを惜しみながら乗船する中種子・西之表の選手役員

来年は 中種子町で会いましょう

十七日の午後には至るの試合が終わり、屋久町開発総合センターで閉会式が行われました。泊町長から次年度開催地の松下町長へしっかりと大会旗が手渡され、二日間の幕を閉じました。夕方にはチャーターした第二屋久島丸が安房港に接岸すると選手役員など大勢の人が集まりました。共に開って芽ばえた友情。別れを惜しむかのように投げられるテープが印象的でした。いよいよ間近かに迫った熊毛県体。「熊毛はひとつ」の確かな手応えが感じられる大会でした。

第29回県体熊毛地区大会

6種目に優勝

ソフトボール一般とサッカーは初



中種子、堂々の入場行進

熊毛一市四町から千五百人の選手役員が集い、第二十九回県民体育大会熊毛地区大会が、七月十六、十七日の両日屋久町で開催されました。

開会式は安房小のグラウンドで行われ、上妻宗正地区体育協会の会長は「過疎、高齢化を感じさせない一大祭典だ。このエネ

ルギーで郷土の発展に寄与することも我々の使命だ」と力強くあいさつを行いました。屋久町の泊町長は「熊毛のオリンピックが屋久町で開催されることを嬉しいことだ。成功をおさめる

よう期待する」と歓迎の言葉を述べました。開会式の後、さっそく各会場に分かれて競技が行われ、各種目に熱戦が繰り広げられました。今年、熊毛は県民体育大会

の開催地にもなっており、各市町気運の高まりが見られました。その中で私たちの中種子チーム。総合優勝こそ逸したものの、大健闘し、六種目に栄冠が輝きました。

大会成績表 ()は前回順位

種目	市町名	西之表市		中種子町		南種子町		上屋久町		屋久町		
		順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	
1	陸上	2(1)	4	1(2)	6	3(3)	3	5(5)	1	4(4)	2	
2	バレーボール	男子	1(1)	6	3(2)	3	2(4)	4	5(3)	1	4(5)	2
		女子	5(4)	1	3(3)	3	2(1)	4	1(2)	6	4(5)	2
3	卓球	男子	2(3)	4	3(2)	3	1(1)	6	5(4)	1	4(5)	2
		女子	1(1)	6	4(3)	2	2(2)	4	/(-)	0	3(4)	3
4	軟式庭球	男子	2(1)	4	4(2)	2	3(4)	3	5(5)	1	1(3)	6
		女子	4(3)	2	3(1)	3	2(4)	4	1(2)	6	5(5)	1
5	相撲	一般	1(1)	6	4(2)	2	2(4)	4	3(3)	3	/(-)	0
		青年	1(1)	6	4(3)	2	3(2)	3	2(4)	4	/(-)	0
6	剣道	2(1)	4	1(2)	6	3(3)	3	5(5)	1	4(4)	2	
7	柔道	2(2)	4	1(1)	6	3(3)	3	/(-)	0	4(-)	2	
8	弓道	4(2)	2	2(4)	4	5(3)	1	3(5)	3	1(1)	6	
9	軟式野球	3(1)	3	1(2)	6	5(3)	1	2(5)	4	3(3)	3	
10	ソフトボール	一般	3(1)	3	1(3)	6	5(3)	1	3(5)	3	2(2)	4
		混成	1(1)	6	3(2)	3	5(3)	1	3(3)	3	2(5)	4
11	銃剣道	1(1)	6	2(2)	4	4(-)	2	5(3)	1	3(3)	3	
12	ゲートボール	1(3)	6	4(2)	2	3(4)	3	2(1)	4	5(5)	1	
13	サッカー	5(3)	1	1(5)	6	3(3)	3	3(1)	3	2(2)	4	
14	バドミントン	男子	2(3)	4	5(5)	1	1(4)	6	3(1)	3	4(2)	2
		女子	4(5)	2	5(4)	1	2(3)	4	1(1)	6	3(2)	3
合計		1(1)	80	2(2)	71	3(3)	63	4(4)	54	5(5)	52	

西之表市で開かれる鉄砲まつりに参加するため、帆船マカオ号(二百トン)で来島していたポルトガル領マカオの人たちが、七月二十二日、本町を訪れました。

交流の場となった町立体育館には、野間小、野間中の子どもたちや、一般の人たちが多数詰めかけ、国際色豊かな歓迎の催しが盛大に行われました。

一行は、マカオ号の乗組員、観光局のダンシングチーム、少年少女演劇隊など約六十人。歓迎式典では「ポルトガルと種子



体育館で出迎えを受けるマカオの人たち

広がれ！ 国際交流の輪

マカオの一行となごやかに交歓



軽快なリズムで踊る、ダンシングチーム



「アッチャメ」を見入る一行

島は、かつて深いつながりがあったためこのような交流の場ができた。これからもどんどん交流を深めていきたい」となごやかに友好を誓い合いました。

式典の後、ギターや、アコーデオンの伴奏でポルトガルの民謡や、マカオの民俗舞踊がつきつぎに紹介されました。澄んだ美しい歌声や、きらびやかな衣装をまとった軽快なリズムのダンスにさかんな拍手を贈っていました。



軽快なリズムと美しいハーモニーで歌われたポルトガル民謡

これに対し、地元からは野間小の「アッチャメ」や、野間中のプラスチックバンドが披露され、マカオの人たちから盛大な拍手を受けていました。

短い時間の交流でしたが、これを契機に国際交流の輪が広がっていくことでしょう。

マンガで見る なかつね



鹿兒島県中種子町
▲パンフレットの表紙

まちをマンガで紹介

ミニ町勢要覧発行

この程、ミニ町勢要覧「マンガで見るなかつね」ができました。

役場企画課では、写真や統計資料で町を理解してもらおうと、四年に一度「町勢要覧」を発行しています。が、この要覧、一部当たりの単価が高いことや部数が少ないことで、一部の関係者しか配布できないのが現状でした。

そこで、もつと女備でいつでもだれにでも提供でき、内容もやさしく親しみのあるパンフレットが望まれていました。

完成した「マンガで見るなかつね」は、B4版を三つ折りにした六ページの四色刷り。子どもから老人まで手軽に楽しく見れるようにと全ページマンガで通しています。表紙の町長のあいさつで始まり、町の蝶「ツマベニチョウ」が町長に代わり、二人の観光客を案内するという設定です。

産業、福祉、教育の順で流れ、ギャグや落ちを交えてユーモラスに表現されています。



このパンフレットは、町内の三、四年生の児童や、町外への出郷者にも配布されます。(パンフレットご希望の方は、役場企画課まで)

▲内容の一部

夏を健康に

保健婦です

(50)



こんにちは

キラキラと照りつける太陽。気温もいっきに上昇して、本格的な夏。

この時期は暑さで体がだるも多くなります。夏バテを防ぐ対策としては、

①三度の食事をきちんと食べる

特に夏場は他の季節よりも朝食をきちんととる必要があります。少し早起きをして、昼より中味を考えて食べましょう。

②適度な水分の補給

水などをやたらにガブ飲みすると胃の中の酸が薄められて消化を悪くするので逆効果。水分は、牛乳とか果汁やスープなどの形で補給するとういでしょう。

③よく睡眠をとり、過労をさける。

暑さのために、どうしても睡眠不足になりがちですが、これは疲労の原因になります。できるだけ規則正しい生活を心がけ、睡眠不足を解消するには昼寝も効果的です。ただし、昼寝の時間は一時間程度。寝すぎると夕方活動に移るとき、かえって疲労感を感じたり、夜に眠れなくなったりします。昼寝は、たとえ眠らなくてもゴロリと横になっていただけで疲労回復になります。また、疲れ切ったらだらだらと仕事を続ける前に休をとったほうが仕事も能率が上がり、健康にも良いです。

夏バテ以前に体調をどとのえておくと、秋の季節の変り目もうまく乗り越えられます。体調をくずさないよう日頃から気をつけ、健康な夏にしましょう。

(澤田)

乗船指定日	ダイヤ	船名	乗船発着所	発着日及び発着時間
鹿兒島港→西之表港(下り)	8月12日(金)	フェリー出島丸	鹿兒島港切符発着所	8月10日(水) 午前10時から正午まで
	8月13日(土)	フェリー出島丸		8月11日(木)
	8月14日(日)	フェリー出島丸		8月12日(金)
西之表港→鹿兒島港(上り)	8月15日(月)	フェリー出島丸	西之表港切符発着所	8月13日(土) 午後二時から午後四時まで
	8月16日(火)	フェリー出島丸		8月14日(日)
	8月17日(水)	フェリー出島丸		8月15日(月)
		フェリー出島丸		8月16日(火)

融資額および金利

貸付種別	住宅の床面積	通常融資額(金利)	特別加算額(金利)	合計
一般金(木造住宅)	90㎡以上	560万円	350万円	910万円
	125㎡以下	(4.35%)	(4.9%)	
	125㎡を越え	740万円	400万円	1,140万円
	155㎡以下	(4.65%)	(4.9%)	
資金(木造住宅購入)	155㎡を越え	890万円	450万円	1,340万円
	220㎡以下	(4.9%)	(4.9%)	
	80㎡以上	770万円	700万円	1,470万円
	125㎡以下	(4.35%)	(4.9%)	
資金(木造住宅購入)	125㎡を越え	950万円	750万円	1,700万円
	155㎡以下	(4.65%)	(4.9%)	
	155㎡を越え	1,100万円	1,800万円	1,900万円
	220㎡以下	(4.9%)	(4.9%)	

63年度第二回融資申込受付中

九月九日まで

紛争でお困りの方へ

下級裁判所の設立、および管轄区域に関する法律の一部を改正する法律が昭和六三年五月一日から施行されたのに伴い、裁判所では、国民の皆さんに簡便に裁判所を利用していただけるよう定型訴状および調停申立書を窓口へ備え付けています。各種紛争でお困りの方に、お気軽にご利用していただけるよう受付事務を充実しております。詳しくは種子島簡易裁判所(☎0159)までお問い合わせください。

台風災害に備えましょう

台風は、八月から九月にかけて最も多く発生します。この時期の台風は、不規則なコースをとることが多く、「迷走台風」と呼ばれ、しかも、大型で勢力が強いのが特徴です。また、我が国付近に停滞する秋雨前線も刺激して、大雨を降らせることから、大災害を引き起こすことも多いようです。

そこで台風の被害をできるだけ少なくするため、次のようなことに気をつけましょう。

- ▽平素の心構え
- ・懐中電燈、ローソク、携帯ラジオ、非常食などを用意し

お盆時期の船便と切符発売

▽台風が近づいたら

- ・台風の位置や進路、勢力など、台風情報に十分注意すること。
- ・家や畑などを補強し、溝や下水の流れをよくしておくこと。
- ▽避難するときは
- ・まず、お年寄りや子供、病人を早目に安全な場所へ誘導すること。
- ・ガスの元栓、電気のスイッチを切り、火事に気をつけ、早めの避難を心がけるようにすること。

四〇周年を迎えた検察審査会

最近、新聞やテレビなどで「検察審査会」の言葉がみかけませんか。

子供が交通事故で大けがをした。また詐欺に合い被害を受けた。でも車を運転した人や、詐欺をした人は、検察官が起訴しなかったため裁判にかかれずにいる。おかしい。そんな疑問に検察審査会はお答えします。検察審査会は、国民の中からくじで選ばれた十一人の検察審査員が市民の目で、検察官が起訴しなかったことが正しかったかどうかを審査します。審査申立の手続きは簡単で、費用は一切かかりません。気軽に相談ください。鹿兒島検察審査会事務局 鹿兒島市山下町一三〇一四七 ☎二二一七二二一



お知らせ

昭和六十二年度
中種子町
職員採用試験

一、採用職種
一般事務職：男女若干名
技術職(土木)：男子若干名
保母：若干名

二、受験資格
①一般事務職：昭和40年4月2日以降に生まれた者で高等学校卒業以上(昭和64年3月卒業見込みを含む)の学歴を有する者
②技術職(土木)：昭和40年4月2日以降に生まれた者で高等学校の土木課程を終了した者(64年3月終了見込みを含む)または、土木系の専門学校(大学の専門課程を含む)を卒業した者(64年3月卒業見込みを含む)

③保母：昭和40年4月2日以降に生まれた者で、高等学校以上

以上の学歴を有し(64年3月見込みを含む)保母の資格取得者または取得見込みの者

●採用後は本町内に居住できる者

三、試験の日時
昭和63年10月2日(日)午前9時

四、試験場
役場防災センター研修室(二階)

五、試験の科目
①一般教養試験●作文●専門試験(技術職)●面接

六、応募手続き
受験申込書の請求は役場総務課へ ☎①一三一内60

七、受付期間
昭和63年8月25日(昭)昭和63年9月8日(午後5時まで)

八、提出書類
①受験申込み書●履歴書(写真添付)●最終学校卒業(または見込み)証明書●成績証明書●健康診断書

夏祭り

町民納涼大会

(前夜祭) 八月十六日(火) うなぎつかみ取り大会
午後4時から役場前広場
子供カラオケ大会
子供舞踊大会
午後6時半から役場前広場(本祭り) 八月十七日(水) 昼の部
集合 12時半(役場前広場) 祭典 1時 出発1時20分
みこし・道中おどり・アッチヤメ・山車 (午後4時) 夜の部
午後5時半から役場前広場
カラオケ大会(テープ持参)
舞踊大会・花火大会・歌謡ショー

星原校区手作り夏祭り

日時：八月十三日 午後5時半
催し物：花火大会・カラオケ大会 お楽しみ抽選会ほか

お子さまの感電事故をなくしましょう

感電事故をなくしましょう

昆虫採集、魚釣り、水遊びとお子さまの夢を大きくふくらませる楽しい夏休み。この夏休みに多い感電事故からお子さまを守るため「危ないところでは遊ばないで」とひと言お子さまに。

・セミ取りなどで電柱にのぼるのはやめましょう。
・電線の近くで木のぼりや飛行機あそびはやめましょう。
・電線の構内に入ってあそぶのはやめましょう。



同窓会のお知らせ

鹿兒島在住の中種子高校同窓会会員、及び中種子にゆかりのあるみなさんお元気で。中種子高校は今年で創立40周年を迎え、同窓会会員数も七千八百人になっていきます。さて、今夏「納涼船による同窓会」を企画しました。会員の年齢は二世会員が出ているほどですが、中種子にゆかりのある方はどなたでも参加できます。みなさんお誘いあわせのうえおいでください。

期日：八月二十七日(土)

中学生による声の便り「私たちの町」が紹介されています。中種子町の紹介は野間中三年中川さとみさんが行います。この電話サービスは8月22日～28日の期間流れます。

☎九九二二二二一〇〇〇

☎九九二二二二一〇〇〇

ランニング・レポート

熊野海水浴場海開き



スポーツ少年団員や、青年団のみなさんによつてきれいに清掃された熊野海水浴場で、七月一日、恒例の海開きが行われました。
 砂浜では、まず、関係者が参列して神事が行われ、今年の安全を祈願しました。中央保育所の園児三十五人は、神事が終わると、われ先にと海に向かって走り出し、かわいい歓声をあげ大はししゃぎでした。

夏本番

夏休みを控えた子どもたちにとっては幸しい季節の到来ですが、こころ氣をつけないのが子どもの水難事故。一昨年も小学二年生の女の子が水死するといふ痛ましい事故がありました。
 楽しい夏休みが悲惨な結果にならないよう、親子で水の事故の怖さについて十分話し合い、安全への確認を怠らないようにしたいものです。
 さて、熊野海水浴場とキャンブ村は、本格的なシーズンを迎え、利用者の受け入れ準備を進めています。特に今年は、充実した整備がなされています。入口に立つ案内板、五十台を収容できる駐車場、じきに心地良い木かけを作るガジュマルの植樹、そして砂浜には無料の目よけを設置してあります。
 役場商工水産課では「県外からの観光客も年々多くなってきている。満足して遊べるよう整備を進めていきたい」と意欲を見せています。今シーズンは七千人の利用者を見込んでいます。



四月植えられたガジュマル。早く木かけを作ってほしいですね。遠くに見えるのは目よけです。

ランニング・レポート

ランニング・レポート

'88 ミス種子島に古一さん

先ごろ、一九八八年ミス種子島の選考会が西之表中で開かれ、本町からは古一久代さんが選ばれました。惜しくも代表ミスの座は逸しましたが、種子島を代表するミスにふさわしい器量を十分備えたよかよめじょうです。
 古一さんは伏之前的出身で、大工を営む勉さんの末っ子。五月から野間小学校の用務員でがんばっています。「うまく」とまるか心配ですが、精一杯がんばります」と頼もしい言葉が返ってきました。
 身長一五六センチで四三キロ。スリーサイズは七八一五八・八五。

雨田さんにくらうさま

87のミス種子島として、一年間観光キャンペーンなどに活躍してきた雨田奈津紀さん(20)

池之向(が、この七月で古一さんにバトンタッチ。雨田さんは「パレードやキャンペーンなどに出ることが多く、職場の皆さんに迷惑をかけました。いろいろ勉強になることも多く、貴重な経験をさせてもらいました」と一年を振り返っていました。本当ににくらうさままでした。



▲「七月二十三日からの旅館まつりが初仕事です」と語る古一さん

ランニング・レポート



園道沿いのポーチュラカの花



No. 3 星原小学校

星原小学校は、全校児童四十九名の学校です。学校の前には男滝女滝の岩があり、冬の風が強いことで知られています。校庭に潮のあわがどんどんふつてくるのが少なくありません。しかし、星原の子はそんなことにもまけないで、毎日「力いっぱい、せいっぱい」ががんばっています。「を合い言葉にがんばっています。」
 朝は、早朝かけあし(うずまき運動)からはじまります。上半身はだかになり、一年中続きます。ボランティア活動もさかんです。学校の花園に水かけ



花の手入れに輸出す子どもたち

の「仲よしすもう大会」も古い伝統があります。

(四年 浦元正和 浜津脇)



窓 子 橋

「男は外で働き、女は家を守る」というのがわが国の伝統的な考え方でした。戦前は女性で仕事をもっている人といえは、医者さんと学校の先生ぐらいで、あとは貧しいためにやむを得ず働くという場合がほとんどでした。

娘は外で働くものではないという考え方が、一般的でした。現在は事情がすっかり変わりました。大学や短大を卒業した若い女性のほとんどすべてが就職をします。結婚まで、出産までという人もいますが、そのまますべて仕事を続ける人もいます。仕事の内容も補助的なものから、高度の判断や技能を必要とする専門的、管理的な内容にまで広がりました。



など、かつては男性だけの職業であったところでも女性がたくさん活躍するようになりました。現在では子供をもっている婦人の半分以上は家庭の外で仕事をもっています。フルタイムもあれば、パートタイムもあります。仕事の内容もさまざまです。

家庭外での仕事というのは心労の多いものです。上司や同僚とのかわりなど気をつかうところがあるという点があります。その上で買物のしりとりをするとなると心も体も疲れてしまいます。疲労は不機嫌を生み、子供にも厳しい言葉で接することになり、家庭の空気全体が荒れたものになります。社会参加の喜び、自己実現の喜び、収入の増大が得られても家庭内がしっくりいかなかったのは好ましいことではありません。

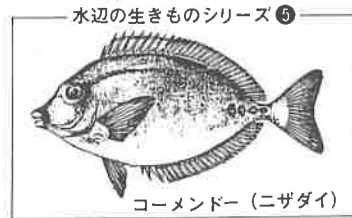
夫の理解だけでなく積極的な協力が必要です。具体的には家事を分担するようにし、子供にできることを子供にやらせてもらうのです。食事をつくること、後片付けをすること、買物、掃除、よその家との付き合いなど、夫や子供ができることはたくさんあります。母親が仕事をもちたいには、家庭全体の支持が必要なのです。

（東京都立大学教授・心理学） この欄に投稿をお寄せください。身近な話題や意見なんでも結構です。あて先 中種子町野間五一八六番地 中種子町役場企画課広報係

つまべに詠草

海の色を湛へて花の群れ一つ一つが星に見ゆるあざさみ 原尾都 樹美生 原香麗な歌である。どんな星に見えたかなど問うのは愚問だ。只「花の群れ一つ一つが二方所句またがりになっているのは減点になる。」

裏道を通れば名残りの森のあり故郷に似て鳥の鳴く 旭町 中間 鏡子 杉木立の夏草刈ればくさいきれ谷わたる風頬に冷たき 伏之前 竹野 昭 ふりをそぐ春の陽ざしと新緑の香りが緑のわれにも届く 満足山 日高 タエ 片手上げ道を横切る学童の群ゆ目につく黄のランドセル 中山 石堂 スミ わが願ひ知るなく心底に住まふもの土音は熱心に土堀り返す 津脇脇 橋本 俊子 散りばへる熟れ実ば車にしかれてそと拾へば梅の香がする 平 鍋 笹川 フミ



水辺の生きものシリーズ ⑤

コメントー (ニザダイ)

- 1日・観光週間(～7日)
・水の日・水の週間(～7日)
・食品衛生週間(～7日)
8日 縄文土器露天焼(午前9時から町山崎公民館で)
15日 全国戦没者追悼式
16日 夏祭り(～17日)

8月の主な行事予定

- 18日 種子島地区心身障害児親子交歓研修会(～19日 熊野海岸で)
21日 親子球技大会(午前8時半から町営グラウンドで)
30日 野間地区公民館研修会(午後2時から中公で)
・防災週間(～9月5日)
31日 文化協会理事会(午後3時から中公で)



とみやか 訪問記

中向一孝さん夫妻 たつみ

でもサラリーマンが性に合わず、「いつかは」と思っていましたよ。農業を始めて三年経ったわけです。

ウから始めました。そのうち露地のソラマメにも挑戦し、昨年からはいちごに力を入れています。今年には25アアのハウスいちごを植えます。クリスマスに間に



いちごの苗をポットに移植する 中向さん夫妻

一孝さんはバリバリの三十五歳。バラが好きだと言う妻のたつみさんは四歳年下。長女の望美ちゃん(6)えりかちゃん(4)それに待望の男の子博登ちゃん(四か月)と楽しく暮らす五人家族です。

△卒直に言っただけです。いっこうに軌動に乗れない状態です。 △最初はハウスモロンとエンド

今後新しい作物を自分で選定し導入したいと意欲を見せる

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかつたね

人口のうごき

総人口……11,274人(-14)
 男 …… 5,363人(-19)
 女 …… 5,911人(+5)
 世帯数…… 4,167人(-4)
 出生…13人 死亡…7人
 転入…39人 転出…59人
 () は先月との比較
 9月1日現在

発行 鹿兒島県中種子町役場 編集 企画課広報係 ☎7・1111 (内線59) No.394



遠い日、父母に連れられて海への花火を
 観にいきました。薄暮の頃の海岸には、多くの人々が
 思いのままの位置で談笑していて、子ども心にも
 わくわくするような気持ちの良いきやがきでした。

夜店の他には何も無い
 ただ花火をあげるだけの祭りだった
 まだ始まらないのと父母にきくと
 もう少し もっと暗くなってから と答えた
 暗くならないと花火の美しさはわからないんだよ
 本当の美しさはね……暗くなってからだ……
 しばらくたって一発の大きな花火を合図に
 たらまら夜空に花が咲き乱れた
 勢いよく舞やかに咲きつづけた
 音と光と人々の歓声と
 鮮やかな色とにつつまれて
 周りの誰もが幸せそうだった
 柔らかな笑顔で輝いていた

まだ始まらないのと子どもが聞きます。
 遠い日の父母のように答えます。
 本当の美しさはね、暗くなってからよ……
 あの日、父母の手を握りしめていたこの手に
 子どもへの想いをこめて……答えます。

63.9月号

氏名 保護者 住所
 嶋崎 智洋 政文 中野
 岡 智代 政和 古房
 田原 由貴 一隆 竹屋野
 川久保 由貴 竹屋野
 木下 龍児 健 高峯
 積 希望 広行 伏之前
 細山 裕一 純徳 池之向
 酒井 由香 一 伏之前
 石室 由香 政信 伏之前

(いつまでも
 お幸せに)
 横町 岡山県 南種子町

6月19日〜7月18日受け付け
 「こんには
 赤ちゃん」



氏名 故人 住所
 大山トキエ 秀隆 旭町
 東田幸義 幸光 二十番
 日高昭雄 光子 中田
 河野熊守 トモ子 島田
 久保スワ 義夫 池之向
 松原元幸 ナツ 中山

☆祭壇貸出料金の改定
 祭壇の老朽化のため、新しい祭壇を購入しました。このため祭壇の貸出料金を改定させていただきます。

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

社協だより

故人 年齢 住所
 大山 秀隆 73歳 旭町
 池山 碩哉 85歳 福寿園
 知念 友子 74歳 島田
 東田 幸光 82歳 南界園
 日高 光子 41歳 中田
 松原 ナツ 72歳 中山
 羽生 純男 64歳 広ヶ野

おくやみ 申し上げます

一万三千円〜一万五千円(二泊三日、一日延長)にて千円増になります)

〔訂正とお詫び〕
 先月号「おくやみ」の欄
 岩本留之助さん73歳→59歳

後記

西之表市の鉄砲まつりに、ポルトガル領マカオから舞踊団一行が参加し、ここ中種子でも交流の場がもたれた。

近年「地方の国際化」ということがよく言われている。都会だけでなく地方も独自に国際化の波に乗らねばならない。島内でも、西之表市ではすでに姉妹都市交流をはじめとして、独自の国際交流活動を進めている。交流の第一歩は自分の存在を相手に印象付けることだ。体育館の文芸会に参加した中種子の子どもたち、将来「マカオ」を忘れることはないだろう。

千早号の碑



千早号の碑 (本村)

大正八年九月九日建之
 黒木半次郎 外五十四名
 種子島では、旧藩時代から産馬の道はかなり進んでいた。明治二十年代馬産組合が設立され、馬匹ノ改良ハ種馬ノ選抜ヲ第一義トナス」の方針で各地に良い種馬が導入された。昭和三年には軍馬購買地に指定され、本町でも年間七百余頭が生産されるといふ盛況であったが、終戦後の需要の激減と農業の機械化により、今ではその影を見ることも希になった。

ヨリ百円ヲ補助セラル。爾來十年良仔(良い子馬)ヲ得ル三百七十頭、価格一万四千余円ニ及ブ。是ニ於テ産馬事業大ニ其ノ面白ク改メ、斯業ノ先進地ヲ以テ目セラル。其ノ効績実ニ没ス可カラズ。不幸、本年三月十七日種馬検査場ニ於テ、誤テ墮ル、尻骨ヲ折り遂ニ斃ル。惜ベシ。即チ碑ヲ建テ不朽ニ伝フ。



本村児童館の林の中の碑



おばあちゃんと楽しい
デュエット▶

福寿園で熱唱する
▼ 桜まるめさん



▲祭りに華を添える道中おどり
— 婦人会のみなさん —

浴道からの水しぶきを浴びながら
踊る青年団のアッチャメ ▶



▼地域色を出した星原の夏祭り 花火の見物は堤防が一番



▼星原の夏祭りを楽しむ校区民



▶集まった観客の前で「ワッショイワッショイ」
— 油久子供会のみこし —

夏まつり 熱狂の2日間

13日は星原でも

八月十六日、十七日の両日、恒例の夏祭りが盛大に行われました。十六日は、子どもを中心に前夜祭。うなぎのつかみ取り大会や、子どもカラオケ大会が行われました。十七日の午後からはいよいよ祭りも本番を迎え、みこし、山車、道中踊りが街路に繰り出しました。各地域の子ども会で製作した手づくりのユニークなみこしを持ち上げる子ども達に、浴道からさかかんを声援が贈られました。

十三日夜の星原の夏祭りは今年で二回目、磯の香り漂う港で、校区色あふれるイベントでした。夏祭りの歌謡ショーに出演するため、六年ぶりに里帰りしていた歌手の桜まるめさんは十五日、中央公民館でチャリテイションを開催。翌日、チャリテイションを福寿園と南界園に贈りました。福寿園では、自慢ののどを披露。「おじいちゃん、おばあちゃん長生きしてね」と涙の熱唱でした。



▲子ども達が参加したうなぎのつかみ取り大会
つかまえるのはなかなか大変でした

六人に一人は65歳以上 最高齢は99歳の内園さん



年齢を感じさせない
笑顔のサタバあささん

九月十五日は敬老の日。長い間社会に貢献してきたお年寄りを敬愛し、長寿を祝いたいものです。

中種子町の65歳以上の高齢者は九月一日現在で千九百五十三人です。これは人口の十七・三％で六人に一人の割合です。また、90歳以上は男が八人、女が四十三人で合計五十一人。県下でも上位にランクされる長寿の町です。

最高齢者は内園サタバさん(福岡県)で99歳。昨年からトップです。サタバあささんを訪ねると、しつかりした口調で「こがんばあをな。なごー生きつちよいもんじやから」と髪に髻とお杖もつかずに外まで歩くサタバあささんはまだ元気です。お体を大切にますます長生きしてほしいですね。

八月二十二日、岩岡校区(塩浦輝雄区長)町政座談会が岩岡小で開かれました。会場には校区民約八十人、役場からは町長をはじめ各関係課長が出席しました。

まず、町長が行政全般について説明。ゴルフ場や、新空港建設について現況が報告されました。その後、校区民から行政に対し、町営住宅の建設や、漁民センターのような集会所の設置などについて要望がありました。特に町営住宅については「小学校の複式学級を解消する上からも建設を急いでほしい」と校区民の切実な願いが寄せられました。

これに対し町長は「年次計画等十分検討し、できるだけ要望に応えるよう努力



行政側の回答に耳を傾ける校区民

町営住宅の建設急いで

岩岡校区 町政座談会

「頭寒足熱」頭の方は涼しくしても、足の方は温かく。[室温] 冬は12〜13℃、夏で20〜23℃ 外気温との差を、3〜4℃に保つことが大切。それでも眠れない時は、次のことに注意しましょう。

- ① 悩みごとを床の中でクヨクヨ考えず、まずよく眠ること。
- ② 軽い音楽も眠りを誘う「睡眠剤」
- ③ 寝る前に食べる
- ④ ぬる目の湯にゆっくり入る。
- ⑤ 寝酒も少量なら効き目があがるが、多量だと脳が刺激され逆効果。
- ⑥ 眠れなくても気にしない。思い切って「朝まで起きよう」と決めると、いつの間にか寝てしまうことも多い。
- ⑦ ふとんの中から足を軽く伸ばしたり、ほぐしてみろ。(遠藤)

フランス外務省

オリビエ・アンサールさん 来町

鹿児島で地方研修



町長室でなごやかに会談する アンサールさん

八月十七日、フランス外務省アジア局極東部日本担当のオリビエ・アンサールさん(34)が本町を訪れました。

アンサールさんはフランス政府の派遣で日本の地方自治制度研究のため八月六日から来日し、八日からは鹿児島で二十日間の地方研修を重ねていました。鹿児島を選んだのは、できるだけ東京から遠い所で研修したいという本人の希望で、中でも離島に興味を持ち、今回の種子島、屋久島の視察に当たったようです。

役場では、フランス国旗を手にした職員の手受け、笑顔で応えていました。

庁舎では町長らとなごやかに会談がもたれ、流ちょうな日本語で研修目的などを説明しました。町長の「最近、農業はなかなかたいへんな情勢になってきている。フランスあたりには何か妙案はないですか」と質問に対して、苦笑しながら「難しいですね。フランス農業もいっしょですよ」と答えていました。

夫人が日本人のアンサールさんは家族同伴で来日しており、鎌倉に住んでいます。将来は日本のフランス大使館に勤務するようです。

こんにちは 保健婦です

51



睡眠のじょうずなとり方



みなさんはよく眠れますか。いろいろな所で、不眠で悩む人の話を聞きますが、睡眠不足は、頭とからだの働きを衰えさせるので、生活の充実感をなくし、また仕事の効率を下げたり、事故の原因をつくりやすくなります。

大切な睡眠を上手にとって、快い目覚めで明日を迎えたいものです。

安眠を得る第一歩は、環境づくりから始まります。そこで「枕」大きめでできれば頭のほてりを防ぎ、バガラのものを。「寝具」シーツや寝まきなどは、汗をよく吸い取るものも理想的。

「敷きぶとん」少しかためのもので、こまめに干して。「かけぶとん」軽めのもの。「カーテン」外部からの光や音をさえぎってくれるもの。

① 悩みごとを床の中でクヨクヨ考えず、まずよく眠ること。

② 軽い音楽も眠りを誘う「睡眠剤」

③ 寝る前に食べる

④ ぬる目の湯にゆっくり入る。

⑤ 寝酒も少量なら効き目があがるが、多量だと脳が刺激され逆効果。

⑥ 眠れなくても気にしない。思い切って「朝まで起きよう」と決めると、いつの間にか寝てしまうことも多い。

⑦ ふとんの中から足を軽く伸ばしたり、ほぐしてみろ。(遠藤)

お知らせ ランド

今年も住宅統計調査が行れます

五年に一度の住宅統計調査が今年、十月一日全国いっせいに実施されます。この調査は、住宅の種類、広さ、住宅設備の状況、世帯の居住状況などを明らかにするもので、その結果は、国や県の住宅建設計画、都市計画など住宅関係の施策の立案等の基礎資料として利用されます。

調査は、本県の約五万五千世帯を対象に行われ、調査員が九月二十三日から直接、訪問調査します。調査内容は、法律によって統計以外には使用しないことになっておりますので対象地区の皆さんのご協力をお願いします。

対象地区

①古房差し合わせから春田にかけての地区
②中種子高校住宅地区
③伏之前、国連から東側地区
④池之平地区
⑤竹屋野を中心とした地区
⑥屋久津を中心とした地区

保健所からのお願い

と畜場の利用
について
牛、馬、豚、やぎなどを食用にするには、と畜検査を受けなければなりません。
現在、中種子と畜場では、毎週月、水、金の三日間開場しています。(なお、販売する場合には食肉販売の許可が必要です。)

連絡先
中種子と畜場
☎⑦10436



愛犬の皆様へ 犬の放し飼いの 防止について

犬の放し飼いは、昼はもちろん、朝晩も決してしないようにしてください。そうかと言ってつなぎっぱなしは、犬にとってよくありませんので、鎖か、綱をつけて適度な運動をさせてください。



法律相談開設

民事、家事に関する紛争でお困りの方は、法の日週間にちなみ、左記日程のとおり法律相談コーナーを開設します。ご遠慮なくお越しください。

1.日時 昭和63年10月7日午前10時から午後3時まで
2.場所 南種子町上中福祉センター
3.主催 種子島調停協会
※問い合わせ先 種子島簡易裁判所 ☎②10159

電報がイメージ一新

9月1日からスタート

従来の「カタカナ」を主体とした電報から、9月1日を期して「ひらがな」主体の電報に変わります。また、アルファベットや、小文字を使ったの幼音(ようおん)、促音などの使用もできるようになり、スマートで読み易い電報に変わります。

一例を紹介いたしますと次のとおりです。

(現)ゴケツコンラシユクス、ワインデカンバイ、エステイ、ティ
(新)ごけつこんらしゆくす、ワインでかんぱい、N T T

※ご不明の点は115番へお尋ねください。

独自に退職金制度をもつことが困難な中小企業が、国の援助で退職金を支払うことができるようにする「中小企業退職金共済制度」をご存知ですか。

・掛金の一部と制度の運営費は国が負担します。
・掛金は、税法上では必要経費

退職金づくりは 国の制度で

中小企業退職金共済制度

として全額免税となります。
・退職金の支給は、事業団が行う手続な仕組みです。
・国の制度で、安全確実です。
問い合わせ先
県庁労政課
☎0992③8675
または熊毛支庁総務課まで。

公民館講座 受講生の募集

中央公民館では、町民の生涯学習の機会づくりと住民相互のふれあいづくりを目的に、本年度も公民館講座を開設します。毎年、趣味をいかしながら、またはちょっとした技術の習得にと、多くのおみなさんが受講しています。

各教室ごとに自主的に運営され、手作りの講座として好評です。

受講希望者は次によりお申込みください。開講式については後日、公民館から連絡します。

○対象者 町内に居住する成人
○申込み先 中央公民館事務局 ☎⑦1111 内線54番
○申込みしめ切り 9月30日
※一講座につき五百円の受講料が必要です。申込みの際、納入してください。

事業主の皆様へ 障害者の働く職場を広げよう

障害をもつ人が働きたいと思っても、障害があるというだけで仕事に就けないケースが少なくありません。その理由としては「能率が悪い」「障害者に通じた仕事がない」ことなどがあるといわれます。

しかし本当にそうなのでしょうか。仕事に就いている障害者の中には、その能力が高く評価されている人が少なくありません。障害者のなかには、ねばり強い性格、誠意ある態度、そして不断の努力を身につけている方もいます。適した仕事に就いた人が、障害のない人と変わら

ない力を発揮している例はいくらでもあるのです。

法定雇用率は
一・六%以上

障害をもつ人が、安心して仕事に就けるよう、障害者の雇用の促進等に関する法律が施行されています。この法律によって、民間事業主は従業員の一・六%(法定雇用率)以上の身体障害者を雇うことが義務づけられています。

この雇用率制度を経済的に支えるものとして、納付金制度が設けられています。これは、法定雇用率を達成していない企業



から納付金を納めてもらい、これを財源として雇用率を達成している企業に対して、調整金を支給するなどの制度です。

毎年九月は「障害者雇用促進月間」です。一人でも多くの障害者の方が仕事に就くことができれば、ぜひ、あなたの職場でも雇用の門戸を広げてください。

講座名	内容
料理教室	郷土の材料を使った料理、減塩・減糖の料理の作り方
編み物教室(初級)	簡単な手編みの作り方
編み物教室(中級)	実用的な編み物の作り方
生花教室(夜間部)	手軽にできる家庭での生け花
生花教室(昼間部)	手軽にできる家庭での生け花
手芸教室(夜間部)	インテリア風小物・実用品を手作りで
手芸教室(昼間部)	インテリア風小物・実用品を手作りで

町職員異動

八月九日付け
(一)は旧任です。
▽秋田澄徳 農地整備課(農業委員会) 宮原順子 町民課(水道課) 柳原博子 水道課(新採)
九月一日付け
▽秋田安之 福券園園長(農業委員会事務局) 日高実良 農業委員会事務局長(農地整備

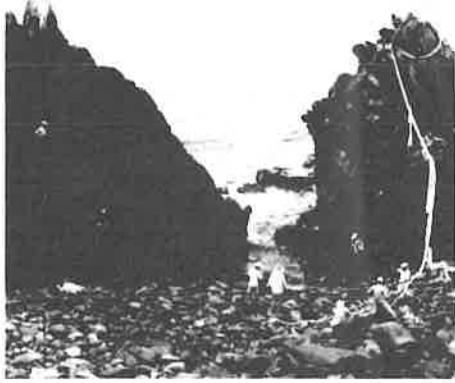
課工事係長) 藤川誠 農地整備課工事係長(建設課土木係長) 崎田末義 建設課土木係長兼都市計画係長(建設課都市計画係長) 日高和洋 建設課用地係長(収入役室会計・用度係長) 蓮子信二 収入役室会計・用度係長(商工水産課商工係長) 石堂純一郎 商工水産課商工係長(税務課財産係長) 岩一徳 税務課財産係長(建設課用地係長) 留惣一郎 建設課(農政課) 野平アキ子 農業

委員会(給食センター) 野角正昭 あかつき学園(企画課) 半渡信夫 農政課(あかつき学園)
青年海外協力隊員 秋季募集
青年海外協力隊員の募集説明会を次の日程で開催します。
鹿児島市自治会館(11月8日) 午後六時三十分から。
問い合わせ先 県庁国際交流課(☎0992③9111内線2215)まで。



ランニング・レポート

装いも新たに
伝説の岩



かけ変えは、まず雄たつ岩に縄がかけられました

星原小学校下で大きくカーブを描く国道の西に、高くそびえる二つの岩があります。ご存知「雄たつ岩」「雌たつ岩」は神話に登場し、沿岸の人たちには遠い昔からよく親しまれ、崇敬されている気高い岩です。

八年前にこの岩を祀って、

しめ縄がかけられました。国道の横には、岩の由来が書かれた看板も立てられ、観光客の足を止めています。さて、この大しめ縄も冬の猛烈な季節風を受け、かなり痛んできました。校区民の要望もあって、この夏しめ縄のかけ変えを行うことになりました。



かけ変え作業を終えてホッと息を吐く
左端は船主会長の竹野種彦さん

地元の漁協と船主会関係者十五人が繰り上げた大しめ縄は、長さが十五尺、直径は大きい所で六十センチもあり、前よりひと回り大きくなっていました。かけ変えは足場が悪い岩のてっぺんで行うためなかなか大変。縄の重量もかなりなことから、まず雄たつ岩に片方を結びつけ、雌たつ岩で滑車を用いて下で引っぱって吊り上げる方法がとられました。

純白のしめ縄をかけた

神の岩は星原のシンボル。

操業の安全と校区の繁栄を約束することでしょう。

ランニング・レポート



花につつまれた校舎

納官小学校は、全校児童四十六人の学校です。学校の校庭のまわりは、花でいっぱいです。いつも花だんコンクールでは、いい賞をもらっています。朝はボランティア活動、朝読み放送などから始まり、みんな朝から元気です。



一年生の授業、右端は小野先生

て、勉強や運動に先生方といっしょにがんばっています。それに納官スポーツ少年団として、剣道もがんばっています。団員は二十四人。全校の約半分です。いろいろな試合に出て、いい成績をとっています。これからも、もっともっとがんばる子供たちに育ち、いつも花いっぱい学校にしていきたいと思えます。(六年 遠藤ひとみ・原之里)



No.4
納官小学校



ランニング・レポート

足と耳とテープの38年
種子島の民謡を集大成



「これで終わりにじゃありません。まだまだたくさん仕事は残っています」と意欲満々の石堂さん 一自宅

上方の石堂静也さん(八十二歳)が、このほど種子島の民謡などを収録したカセットテープ百五十巻を町に寄贈しました。

テープには、異無形文化財「源太郎踊り」など多数の民俗芸能や民謡百六十六曲をはじめ、明治以降の唱歌や流行歌、合わせると四百曲近くが収録されています。

石堂さんは終戦までを京都や東京で暮らし、その間、西洋音楽についても学びました。戦後、郷里に帰ってから町の助役を務めていましたが、幼い頃よく歌われていた民謡が影を潜めていくことに発奮。民謡の保存、伝承に心血を注ぎました。

以来二十八年、今日

まで地道に収録作業を続けてきました。当時、歌に記憶のある人を訪ね歩き、数年後テープレコーダーを購入するまでは、自分の耳で覚えることから始めました。公民館の落成や、順成就に「大踊り」など披露される時は、必ず収録を行い、島内各地を駆け巡りました。

正しく伝わっていけば良いですよ」と石堂さんは満足した表情を見せています。石堂さんの収集活動はまだまだ続くようです。「お呼びがあれば「大踊り」の指導にも行きまよ」と、八十二歳とは思えない活力を感じさせます。

正確に伝承するため同じ場所へ十数回も足を運んだり、地域により微妙に変化している節回し、歌詩もつぶさに収めました。このようにして永年集めた貴重な文化財。石堂さんは、ただ収録するだけでなく、編集し、分類すること、そして町民がいつでも聴きたい時に聴けるようにすることが夢でした。

まず取りかかったのは三巻から成る「種子島の歌の流れ」の編集。「誇りのもてる仕事です」と清熱を燃やす沼田明代さん(高峯)の手伝いを得て、テープの編集、分類へと作業を進めました。そして今回、種子島一市二町にテープを贈呈するためのダビング作業。この間、かなりの労力と経費を要しましたが、ほとんど自費でまかいました。「好きな仕事をしたままでです。」



◀編集作業中の石堂さんと沼田さん

ランニング・レポート





「過疎化」とよく言われますが、本町を巣立ち、鹿児島や県外で活躍されている人もたくさんいます。中種子を忘れていない生懸命がんばっています。もう帰郷のごときなくとも、やっぱりふるさとには中種子町。そのふるさとの便り「広報紙」を毎月楽しみに待っている人も多いようです。今回は出郷者からのお便りをいくつか紹介いたします。

北海道函館市

山田正明さん
初めてお便り致しますが、私の昨年六月号より町広報紙を毎月お送りいただいております。大変感戴申し上げながら懐しく、楽しく拝読させていただきました。故郷を離れた二十余年、紙面に懐しい顔写真や、名前を見つけては感激したり驚いたりしております。多分に「浦島太郎」

の世界を味わいながら、時の流れをしみじみ噛みしめている次第です。
(竹之川出身)

東京都西多摩郡

榎本朗洋さん
五十五年十一月来「広報なかたね」を貴役場より郵送していただき愛読しております。毎月楽しみに見ておりましたがとうとうここに少々ではございますがお金を同封致しますので何かのお役に立てて頂ければ幸いです。 (満足山出身)

始良郡溝辺町 浜脇洋さん
町外者にも「広報なかたね」を送付している事を聞き、さっそく送ってもらい二年位になりました。各地の行事や身近かな人の記事、おめでた、おみやみなど中種子の様子がほんとうに良くわかり毎月とても楽しみにしています。また「有段を目指して」のコーナーは著を少々するので毎回挑戦しています。
(竹屋野出身)

大阪府豊中市 兼浜政宏さん
毎日広報なかたね、楽しく愛

読させてもらっています。遠くにいて地元中種子のことが手に取るように分かり、毎日の気ぜわしい生活の中でなつかしいふるさとを思う気持ちでいっぱいです。
(今熊野出身)

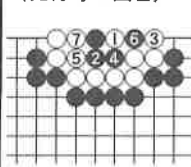
神奈川県横浜市中区

徳永純さん
いつも「広報なかたね」を懐しく拝見させていただいております。送っていただくようになってから一年が経ちました。故郷の様子を知り皆さんが一生懸命頑張っている姿を感じて我々出郷者も頑張らねばと気合を入れなおしているところです。特に土の匂いのある「つまべに詠草」の欄を興味を持って拝見させてもらっております。
故郷のますますの御発展をお祈りしながら、我々も頑張りたいと思います。
(上之城出身)

このほかにもたくさんのお便りが届いています。本当にありがとうございます。今後とも折を見てご紹介したいと思えます。出郷者のみなさん、今後とも元気ががんばってください。

有段を目指して

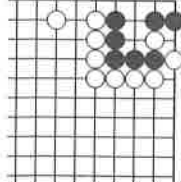
(先月号の回答)



〈詰碁正解〉
黒1のコミツケから始め、以下黒7でオシツプシの話。

〈詰碁解説〉 3玉銀、同歩、1三角成、同歩、2三角、同玉、2四番まで7手詰め。

〈解説〉 詰碁選発の代表作です。初手1三角成では同歩、2三角、3一玉と捨ててから1三角成、そして竜捲りが画竜点睛の一手。



詰碁
出題 本因坊 武宮正樹
白先無死・3手まで
●ヒント：タイムズマリ
2分で3級、1分で1級。

詰碁
出題 八段 北村昌男
●ヒント：玉をせまい所に追いつく
10分で3級、5分で初級。

ガソリンスタンド 休日営業

- 9月11日 種子島石油 (田島)
- 9月15日 農協給油所 (伏之前)
- 9月18日 丸正石油 (浜津脇)
- 9月23日 まるい石油 (旭町)
- 9月25日 種子島石油 (旭町)

日曜在院医

- 9月11日 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100)
 - 9月18日 鎌田医院 (中種子町 ☎7-0325)
 - 9月25日 南種子診療所 (南種子町 ☎6-1230)
 - 10月2日 森越医院 (南種子町 ☎6-0212)
- (9月15日・9月23日は休診です)

つまべに詠草

雨の間をバイキングリ川りゆく橋東の泥にまみれてつしりと重し 原之里 春田ハツミ
白黒の版画の中に子の彫りし給食当番はいきいきと見ゆ 伏之前 柿内 宏子

香き日の子ら頭たしめて銘仙のねんこ千せばナフクリン句、 牧川 松下 シズ
娘一家が職としはしの宝島孫もひとごと軽校まとなりて 満足山 平山 妙子
風ぎし日の椿のアーナ通りぬけ足摺岬の尖に立ちたり 中山 馬場 サツ
日の目見ぬ服の多きを知りつつもパーゲンセルのチラシにつられ 上方 市村 和子
五才の孫の文の届て涙出づ良木のひらがな習ふ想へば 田島 鎌田 スエ
風止めば湧きくることき師しぐれうだる眞昼の時を惜しみて 伏之前 浦門 靖夫

今回は、昨年四月母校野間小に赴任した野平先生を訪ねました。
— 母校に二十三年ぶりに帰ってききましたね。
— 懐かしいですが、思い出のものは北側の二階建て校舎と大きなイチヨウの木だけです。ただ、児童数が半減しているのは寂しいですね。
— 野間小に来る前は、
— 野間小を卒業してから十二年間、曾於郡、肝属郡、串木野市と回って来ました。
— それじゃ奥さんとは串木野で。
— 冠岳小に勤務している孫去りて独り暮らしにもどると安らぎに似て寂しさつる 原之里 古市 ノリ

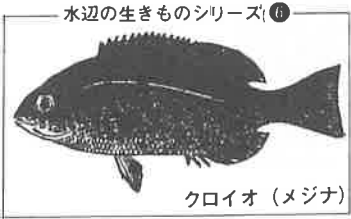
頃知り合いました。
— ところで、中山の出身ですが、日曜日もとなると農作業の手伝いが待っているんじゃないやありませんか。
— 奥さんも手伝うのですか。
— 奥さんも手伝うのですか。マカえつていい運動になると思えますよ。



▼日曜日の野平先生一家 一宅一



かわいいサイネリアが好きな野平先生。二人の子ともは理紗ちゃん(3)と英幸くん(1)。出勤は横町の教員住宅からです。



9月の主な行事予定

- 1日 防災の日
- 健康増進普及運動月間(～30日)
- がん征圧月間(～30日)
- 精神薄弱者愛護月間(～30日)
- 障害者雇用促進月間(～30日)
- 町畜産共進会(午前10時から 家畜市場で)
- 7日 救急の日
- 9日 敬老の日
- 11日 社体カテテスト(午前9時から 町立体育館で)
- 社体ソフトボール大会(午後1時から 畠田グラウンドで)
- 13日 町老人クラブ連合会ゲートボール大会(午前8時から 畠田グラウンドで)
- 15日 敬老の日
- 18日 中学校運動会
- 19日 町母親セミナー(午前9時から 中公で)
- 20日 9月定例議会
- 動物愛護週間(～26日)
- 21日 郡畜産共進会(午前9時半から 家畜市場で)
- 幼児学級(午前10時から 中公で)
- 秋の全国交通安全運動(～30日)
- 23日 秋分の日
- 24日 環境衛生週間(～10月1日)
- 結核予防週間(～30日)
- 25日 小学校運動会
- 30日 第42回県民体育大会(熊毛)(～10月3日)

昭和63年10月5日発行

No.395

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかつたね

63.10月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

☎ ⑦-1111(内線59)



第42回県民体育大会「選手宣誓をする山口選手」

おめでた
7月19日〜8月18日昼付け

(「こんにちは」
赤ちゃん)



氏名	保護者	住所
原 敏光	實藏	中山
大久保 美奈美	正幸	西之町
八汐 順生	公彦	伏之前
今田 恭平	保義	今熊野
山元 理沙	芳彦	西之町
柳田 舞	純憲	竹屋野
浦口 由香	博守	中山
厚 奈津美	長谷	長谷
松下 七瀬	良平	春田
久木原 麻美	清人	横町
鎌田 雅美	保幸	竹屋野
向江 拓也	俊一	松原
松下 香代	治	伏之前



氏名	故人	年齢	住所
坂元 ハル	76歳	衣之平	
赤坂 新	87歳	西之山	
美園 休蔵	83歳	美座	
馬場 進	71歳	池之向	
松田 勇士	76歳	福寿園	
田中 清成	81歳	旭町	
稲子 ソミ	70歳	熊野	
鮫島 スミ	83歳	南界園	

おこやみ 申し上げます

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のこめい福をお祈りします。

社協だより

氏名	故人	住所
石堂 正蔵	芳江	島田
赤坂 清久	新	西之山
美園 勝美	休蔵	美座
馬場 信	進	池之向

「読んでみよう」という気持ちが一番作用するものが表紙であるという。どこの市町村も表紙に気を使っているようだ。最初の写真にするが、イラストで描いては自由であり、無限の空間を創れると自負しているが読者はどうだろうか。

運動会のシーズンがやってきた。確か、昨年と同じ題材はよくない。さて十月号、表紙は何を描こうか？ (梶)

魚の供養碑

昭和十年八月以降、鮎、鯛、エバノ大漁ヲ得たり。其ノ収穫高約金五千元ノ収益ヲ上ルルハ、コレ漁民ノ等シク喜ブ処ナルモ、数万ノ魚族共ノ命亡ハ夫ニ哀レナリ。依而茲ニ其ノ供養ノ碑ヲ建て、魚盤ヲ慰ム。

昭和十年
組員五十四名
浜津脇エリス
神社の境内に建てられていた。

碑文は当時の組合長平石又吉氏の起草、刻字は組員田中嘉平同時助の両氏。発動給一艘分が百円で充たれたというから五千円は五十艘分になり、豊漁である。魚を満載し大漁旗をなびかせて帰港する若者たちのエビス願が想起される。

さて、「舟人根性だし根性」ということばがある。一旦海が荒れると、板子、板下は地獄の厳しさの中で漁に挑む舟人の気性は荒い。群をなして移動する魚は、網投入のタイミングがよくなければ、一網打尽どころか皆無である。瞬時を争う仕事であるので、ことばづかいも荒々しい。

しかるに、その舟人たちも打ち続く大漁の中で「魚の目に涙」を見たのであろうか、自分たちの生活の糧となつた魚族に感謝と哀れの優しい心根をもつていた。

このような供養碑は、種馬の碑、奮魂碑、犬魂碑等島内各所で見られ先人の心をのぞかせてくれる。(潮)



浜津脇、えびす神社境内の碑

熊毛大健闘！総合六位

県体熊毛大会

第42回県民体育大会が、初めて地元熊毛で九月三十日から十月三日まで四日間行われました。県内十二地区から十五競技に三千人が参加し熱戦を繰り広げました。熊毛チームは剣道など四種目に優勝し、大会史上最高の総合六位の好成績をおさめました。



きよ火ランナーの川原誠選手
(二万円、西之表市)



▲最後に入場行進する熊毛選手団

初日の三十日は、西之表市菅陸上競技場で開会式がありました。式に先立ち、地元西之表市の園児、小学生、中学生、高校生、島内の婦人が華麗で躍動感あふれる集団演技を披露し、大会の開幕を盛り上げました。

式では、六十三年度の体育功労者の表彰があり、本町からは熊毛地区柔道会副会長の田下実さん(伏之前)が表彰されました。扱後は、選手を代表して山田和春選手(満足山)が力強く宣誓を行いました。

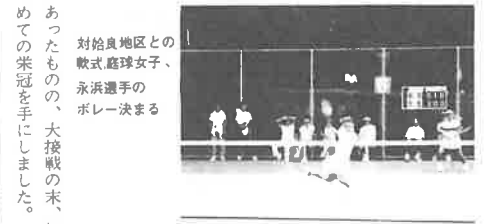
競技は一日から、熊毛の一市四町と、鹿兒島市で行われ、どの会場も満員の観衆を集めて展開されました。



対鶴於地区との剣道、2本勝ちした光博己選手

地元の応援に応え、開催地の名譽にかけて奮闘した熊毛勢は、各種目に健闘。史上最高の総合六位を達成し、躍進賞に輝きました。

去る七月十六・十七日に行われた熊毛地区大会に、六種目に優勝した中種子チーム。この本大会では単独で、あるいは熊毛地区内からそれぞれ補強選手を加え、熊毛の代表として大健闘しました。単独で出場した軟式野球の旭町チームは、最終日に大島地区と決勝戦を行い8・2で初優勝しました。また地元中種子で競技されたお家芸の剣道は、これまで上位入賞は



対始良地区との軟式野球女子、永浜選手が決まる

あったものの、大接戦の末、初めて栄冠を手にしました。

第42回県民体育大会成績表

1位 鹿兒島 (145点)	2位 始良 (125点)	3位 大島 (109点)	躍進賞
4位 川 薩 (105点)	5位 肝付 (104点)	6位 熊毛 (97点)	躍進賞
7位 日 置 (96点)	8位 出水 (90点)	9位 曾於 (82点)	
10位 川 辺 (79点)	11位 指宿 (76点)	12位 伊佐 (43点)	

熊毛チーム成績表

競技種目	成績	競技種目	成績
1 陸上(男女総合)	5位	11 弓 道	4位
3 バレーボール男子	予選落ち	12 サ ッ カ ー	1回戦
バレーボール女子	5位	13 軟 式 野 球	1位
4 バスケット男子	5位	14 ソフトボール一般	1回戦
		ソフトボール混成	1位
5 バドミントン(少年女子) 2回戦		15 ラグビー少年男子	1回戦
バドミントン(成年男子) 1回戦		ラグビー成年男子	1回戦
バドミントン(成年女子) 2回戦		16 銃 剣 道	1位
6 卓 球 男 子	予選落ち	17 ハンドボール男子	5位
卓 球 女 子	予選落ち	18 ゲ ー ト ボ ー ル	3位
7 軟式庭球男子	予選落ち	19 (全空連) 空手道	予選落ち
軟式庭球女子	5位	少年男子	3位
8 相撲(少年の部)	3位	成年男子	予選落ち
相撲(青年の部)	3位	20 テニス(硬式)	予選落ち
相撲(成年の部)	予選落ち		
9 柔 道	5位		
10 剣 道	1位		

(公開競技) 山岳…1位 上屋久町役場山岳会 2位 屋久町役場山岳会 3位 屋久島山岳会
ボウリング…3位



▲対大島地区との柔道、大木田選手の内股決まる



中種子町では、剣道、柔道、相撲の競技を終え、男子バレーボールの競技を翌日に控えた一日の夕方、県内各地から訪れた選手・役員を迎えて、盛大に歓迎の催しが行われました。役場前広場では、塩屋部落の「源太郎踊り」が舞われ、テーブルには食生活改善推進員らが腕によりをかけて作った郷土料理が並べられました。中種子の歴史と食と人々に触れた選手団は口々に「これまで県内各地の大会を回ってきたが、こんな盛大なもてなしを受けるのは初めて」と喜んでいました。また、ある監督は、「この町に来て、すぐ雰囲気があるの所と違うことに気づいた。感謝しています」と「島の泉」を手に上げげんげんした。

この日のため延期されていた旭町恒例の十五夜綱引きも、県内各地の選手団員を交えて例年になく大にぎわいでした。

閉会式は、新築間もない西之表市民体育館で行われ、四日間の幕を閉じました。

県体は、来年は鹿兒島市で開催され、県内各地区を回り、再び熊毛で開かれるのは十二年後になります。大会を振り返り実行委員会常任委員の田中安一社会教育課長は「熊毛の健闘は、開催地ということ、日頃の練習の成果が実り、みごとな成績だった。応援のマナーも良く、各地区の選手団も熊毛の印象を良くしていたようだ。特に本町の歓迎には感激した様子だった。婦人会や、旭町通り会、旅館組合の皆さんに心から感謝します」と、今大会の成功に満足を表す語り語りました。



▲町民といっしょに綱引きに熱じる役員選手

▲軟式野球、熊毛優勝、大山監督を肩上げる喜びの地町ナイン



「安全運転をお願いします」とミス種子島の吉一さん

交通事故「ナシ」 秋の全国交通安全運動

交通安全を願って、交通事故「ナシ」作戦が九月二十七日Aコープ前で行われました。これは、果物の梨と、交通事故無しをごろ合わせしたものでチラシといっしょにドライバーに手渡されました。交通安全協会など関係者六十人で行われたこの作戦に「何の検問だろう」と、ドライバーは驚いた表情で

大雨による災害復旧費 補正予算で三億五千万円

―九月定例議会―

第三回(九月)定例議会が九月二十日から二十四日までの五日間開かれました。二十日の本会議では、請願や陳情の採択、五人の議員による一般質問がありました。また、一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ三億七千二百二十八万円が追加され、総額を五十二億二千四百六十二万九千円としました。歳出のほとんどは、今年六月の大雨による災害復旧費で、三億五千万円が計上されました。(陳情や一般質問の内容については、議会だよりに掲載されています)



補正予算を説明する日高総務課長

こんにちは 保健婦です

(52)



みなさんは毎日のくらし歩いていますか。自動車などの乗り物が便利な反面、わたしたちはみずから足を使う機会を失い退化させています。積極的に歩いて足腰を丈夫にしましょう。歩くことは健康のために次のような効果があります。
●脳の老化やボケの防止になる。
●足の筋肉運動が脳を刺激して働きを高めボケを防ぎます。
●歩くこと全身運動になる。
●ふつうに歩いても全身の筋肉の約6割を使うので、運動不足を解消して体力増進につながります。
●血行をよくして高血圧を抑える。
●歩行は、より酸素と栄養を必要とします。それらを選びやすくするため血管が拡がり血行がよくなります。その結果

歩きましょう

一日一万歩を目標に、自らのペースで肩の力を抜き背すじのばし、さっさと歩くように心がけ、2本の足とつまつき合っていきましょう。(深田)



全国初の過疎問題 シンポジウム開催

鹿児島に、全国から過疎問題の専門家や行政担当者など約五百人が参加し、第一回全国過疎問題シンポジウムが開催されます。

このシンポジウムは、国土庁、鹿児島県、全国過疎地域振興連盟の共催で、十月二十九日(土)から三日間にわたり、鹿児島市(二十九日・三十一日)、加世田市・宮之城町・志布志町(三十日)で、過疎地域の現状や課題、今後の振興対策のあり方などについて討議するもの。県民の皆さんの多数のご参加をお待ちしています。

▽問い合わせ先 県庁地方課 (0992)268111内線2091)または役場企画課

第八次漁業センサス

農林水産省では、来る十一月一日現在で第八次漁業センサスを実施します。この調査は、漁業に関する国勢調査ともいうべきもので、我が国の漁業の実態を明らかにし、今後の水産行政に役立てる重要な調査です。

このため、調査員が漁業関係者のお宅を訪ねて、いろいろお伺いしますが、調査した内容は法律によって守られており、外に漏れたり、税金対策等に使用されることは一切ございません。漁業関係者皆さんの深いご理解とご協力をお願いします。

行政相談

十月十七日(月)から二十五日(水)までの一週間、全国的に「行政相談週間」として各種行事が実施されます。

この行事の一環として本町では、行政相談委員の松島栄吉さんが次の日程で巡回相談所を開かれます。

相談日	時間	場所
10月17日(月)	午前10時~午後2時	伏前公民館
10月18日(火)		中之町公民館
10月19日(水)		二十番公民館
10月20日(木)		平鍋公民館
10月21日(金)		浜津脇公民館
10月24日(月)		中山公民館
10月25日(火)		役場防災センター

行政に関する苦情、意見、そのほか相談ごと等がございませう。ぜひこの機会をご利用ください。相談は無料で秘密は厳守します。

体験入学

県立中種子養護学校では、三歳以上の子どもと、その保護者を対象に、見学・諸活動の参加・教育相談等を盛り込んだ親子いっしょの「体験入学」を開くことになりました。

これを機会に、養護学校の教育に対する認識を深め理解していただくというものです。

〔対象〕三歳以上の幼児及び小・中学校に在学している児童生徒で、心身に問題があると思われる子ども。
〔日時〕昭和63年11月18日(金) 午前9時から午後4時まで
〔申込み〕10月31日まで養護学校へ申し込んでください。
☎72818

火事・救急は一一九番へ

熊毛地区消防組合(常設消防中種子分遣所業務開始)が十月十日から二十四時間態勢でスタートします。
○一八九番で分遣所の通信室につながります。
○救急は一一九番ですが、次の業務は☎71038まで。
●危険物の許可可・火器使用器具の届出・消防用設備・防火管理・危険物試験・り災証明・火入れ届出

移動交通事故相談所の開設

交通事故の被災者のために無料でご相談に応じます。
※相談内容

①自動車損害賠償責任保険等の請求のしかた。②交通事故の損害、慰謝料などの計算の方法。③示談の進め方、解決の手引き、その他生活相談や子弟の進学等も結構です。
※開設日時
11月16日(州) 午前9時半から午後4時まで
※開設場所 役場防災センター

在鹿中種子会

創立70周年記念祝賀会
○日時 11月6日 午前11時から式典 午後1時から祝賀会
○場所 翠園閣(鹿児島市)
○協賛会費 一、〇〇〇円

落成記念行事

西之表市民体育館
○日時 10月23日 午後1時
○場所 市民体育館
○内容 鹿児島純心女子高の新体操部の演技 物産展など

町職員異動

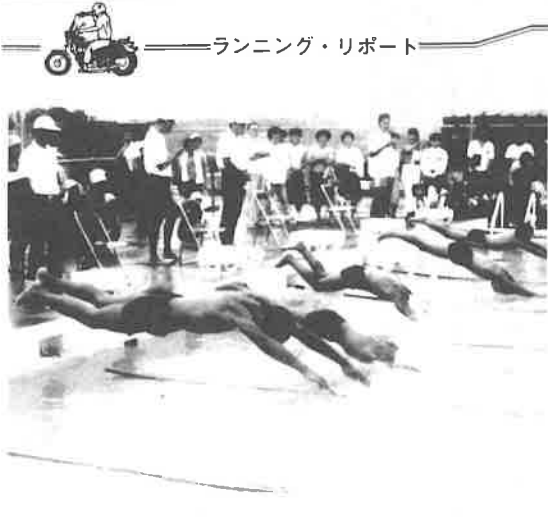
10月4日発令
(一)は旧任です
▽岩本郁美 収入役室(福寿園)
▽牧瀬善美 清掃センター(新採)▽戸川ひろみ 福寿園(新採)

11種目に新記録

小学校水泳記録会

第三回町内小学校水泳記録会は、九月九日野間小学校プールで行われました。参加したのは町内小学校の五・六年生で、日頃の成果を元気につばい競いました。

この結果、今年は例年になく好レースが相次ぎ、11種目に新記録が生まれました。



ランニング・レポート

- 各種目の成績は次のとおりです。(※三位まで、タイムは一位だけ、※印は新記録です)
- (25メートル自由形)
- ▼五年男子 ①長田豊(増田) 19秒12 ②馬場義広(増田) ③馬場大介(増田) ▼五年女子 ①馬場かずみ(増田) 22秒68 ②馬場梢(増田) ③小城友美(野間)
 - ▼六年男子 ①嶋崎信也(南界) ※17秒52 ②長野勝喜(増田) ③前田達郎(増田) ▼六年女子 ①池山幸子(南界) ②中村真美(野間) ③横山春美(増田) (25メートル平泳ぎ)
 - ▼五年男子 ①長田豊(増田) 27秒04 ②山口宏樹(南界) ③熊野順一▼五年女子 ①椎葉梢(野間) 31秒95 ②豊崎祥乃(野間) ③中野愛子(増田) ▼六年男子 ①日高孝一(南界) ※23秒35 ②上門隆宏(野間) ③渡辺秀一(野間) ▼六年女子 下平真実(増田) 26秒60 ②赤坂美佐子(油久) ③日高智子(野間) (50メートル自由形)
 - ▼五年男子 ①榎本修(星原) 47秒15 ②坂下孝継(星原) ③中島鷹宏(星原) ▼五年女子 ①馬場明子(増田) 46秒69 ②戸畑智子(増田) ③町田美歩(星原) ▼六年男子 ①町田卓(星原) ※35秒86 ②梶首吾(野間) ※③伊半田悟(南界) ▼六年女子 ①下平真実(増田) 45秒33 ②日高智美(星原) ③浦元聡子(星原) (50メートル平泳ぎ)
 - ▼五年男子 ①坂下孝継(星原) 54秒14 ②藤原智史(納宮) ③中村勝(油久) ▼五年女子 ①徳永智香(南界) 1分0秒02 ②山田智美(増田) ③日高由美(野間) ▼六年男子 ①松下竜二(星原) ※46秒96 ②梶首吾(野間) ※③岩崎一英(南界) ▼六年女子 ①浦元志保理(星原) 56秒80 ②徳永智美(星原) ③浦元聡子(星原) (50メートル背泳ぎ)
 - ▼五年男子 ①中島鷹宏(星原) 1分2秒66 ②福英高(野間) ③千葉一人(野間) ▼五年女子 ①椎葉梢(野間) 1分2秒91 ②徳佐和子(野間) ③日高由美(野間) ▼六年男子 ①倉津見(野間) ※51秒52 ②遠藤貴幸(星原) ③日高孝一(南界) ▼六年女子 ①坂下美穂(星原) 57秒30 ②松元賢(野間) ③日高佐登理(野間) (50メートルバタフライ)
 - ▼六年男子 ①岩崎新一(野間) 57秒37 ②榎本修一(星原) (100メートル自由形)
 - ▼六年男子 ①町田卓(星原) ※1分25秒24 ②伊半田悟(南界) ③中村隆幸(油久) ▼六年女子 ①宮内直美(野間) 2分0秒31 ②橋口美絵子(野間) (100メートル平泳ぎ)
 - ▼六年男子 ①松下竜二(星原) ※1分50秒25 ②岩崎一英(南界) ③保木竜也(野間) ▼六年女子 ①浦元志保理(星原) 2分10秒56 ②鎌田渚(野間) (200メートルリレー)
 - ▼男子 ①星原小 ※2分49秒49 ②南界小 ※③野間小 ▼女子 ①野間小 3分15秒67 ②増田小 ③星原小 (200メートルメドレーリレー)
 - ▼男子 ①南界小 3分26秒83 ②野間小 ③星原小



情報化月間

ランニング・レポート

ランニング・レポート



平鍋部落の敬老会

長生きやーせんばのもんじや 9月15日 各地で敬老会

九月十五日の敬老の日、町内各地で恒例の敬老会が行われました。

この日の主役は、なんと言ってもお年寄りのみなさん。一日を十分に楽しんでもらおうと、どの部落でも青壮年・婦人のみなさんが趣向をこらした出し物を披露しました。また、子どもたちのゲートボールや、レクリエーションなどを計画した部落も多く、「長生きやーせんばのもんじやけりやー」と満足していました。

各部落の敬老会入りの年齢はそれぞれ異なっていますが、高齢化が進むにつれ招待されるお年寄りは年々増えていきます。「わあーも早や敬老かい。早かもんじやなあ」と歓迎する先輩に、「こけーにやー座ろうことなかばつちえ」と返す元気な新入会のお年寄りもいたようです。

日頃、お年寄りなかまの交流は多いもの、若者と語る機会が少ないお年寄りにとって若返りの日でした。

ランニング・レポート

わたしたちの
学校
No.5
油久小学校

わたしたちの学校は、六十人の小さな学校です。でも、みんなながよくて、とくに、五年生や六年生のお兄さん、おねえさんたちが、一年生や二年生のめんどうをよくみてくれます。また、みんなが、生き物を大切にすることも油久小学校のいいところだと思います。花のせいは、みんなです。花のせい一つでもきれいな花が見られます。とても気持ちがよくてうれしくなります。それから、プールが新しくなったり、校舎がきれいになっ



外装工事を終え、真新しくなった校舎



山元芳彦先生と3年の元気な子どもたち

たりして勉強や運動をがんばる人がふえてきたと思います。わたしの学級も、サッシのまどが入ったり、新しいロッカーができたりにして、学校に行くのが楽しくなりました。これからもみんなが力を合わせて楽しくなかのよい学校にしていきたいと思っています。(三年 木下聡子 西之山)

ランニング・レポート

深まる地域間交流

「少年の船」大隅町と絆

中種子町「少年の船」(溜池日出男団長)が七月二十五日から三泊四日の日程で曾於郡大隅町を訪問しました。小学生二十四人、中学生十六人、高校生八人、青年八人の計五十六人の団員は、それぞれの班に分かれ、井筒宿泊や、勤労体験、青年団体との交流を行いました。

二十五日、第二屋久丸九で鹿児島港に着いた一行は、鹿屋市にある大隅自然の家で宿泊研修。翌二十六日大隅町に到着しました。

大隅町ではまず、高隈山系にある万滝への登山。往復五時間の道のりを全員元気よく歩きました。その後、文化会館で歓迎式典があり、町内の受け入れ家庭と対面しました。

ホームステイは一泊でしたが参加したみなさんは、それぞれの家庭で親切なもてなしを受け貴重な「出会い」を体験しました。この間、同町の歴史、文化、産業も研修し、理解を深めました。

ホームステイの翌日は、再び



万滝登山を終え、ホッとひと息の一行

自然の家で宿泊し、翌二十八日中種子町に帰りました。大隅町との交流は、四年前野間小から同町教育委員会に派遣社教主事に赴任した原藤一先生を通じて芽ばえたもので、昨年からのような交流が続いています。

◇ ◇
中種子町では稲こぎの真最中の八月五日、今度は大隅町から「少年の船」が来町しました。

地引網漁を楽しむ大隅町の子どもたち—平瀬海岸—



大隅町の「少年の船」は昨年にも続き二回目。島内視察を終えた一行四十九人は、二日間町内でホームステイを行いました。八日朝は、大隅の子どもたちと一緒に、種子島の海を楽しくもたれ、種子島の海を楽しくもたれ、おとうと地元漁協の協力で地引網漁をサービス。海に面していない子どもたちはにこの上ないプレゼントでした。農家に受け入れられた子どもたちは、二日間農作業の手伝いを一生懸命行いたいへん喜ばれました。特に、大隅より一足早い真夏の稲こぎには汗だくの思い出となったようです。大隅町との交流はこのように年々深まっていくようです。「少年の船」によって規律ある集団活動を体験し、地域の自然、歴史、文化に触れ、視野を広げながら多くの人々との交流が生まれました。



農業 野平秀雄

中種子町の農業がしだいに変わろうとしています。農産物の輸入自由化の影響でしょうか？新聞、テレビでさかんに話題にされる農業。マスコミもほかに話題はないものかと、時には残念に思ったりもします。

農協に対する批判もよく耳にするようになりまし。それだけ農業が注目されるのはうれしことですが、私にとって、輸入自由化よりもっと身近な、さとうきびをどうするか、からいもをどうするかの問題の方が、今一番大切な気がします。

「近い将来、さとうきび、からいもでは安定した収入を得られなくなるから、ほかに花きを入れなさい、野菜園芸を導入しなさい」とさかんに指導がなされています。農業後継者が少ない、兼業農家が多い、農業者の高齢化、こ

ういった条件の中で正直言ってもなかなか難しい、そしてきびしい指導のようにも思われます。それよりも、今のさとうきび栽培の技術をより高度なものにして、品質の良い、量もたくさんとれる勉強を基本に戻ってやり直す必要があると思います。

をどうするか—ということ、を、まず考えるべきです。私の集落でも専業農家戸数が少なく、後継者不足、農業者の高齢化は言うまでもありません。また、兼業農家では、家をあずかる女性が悪戦苦闘の毎日です。

若い後継者が、今までのさとうきび、からいもにいつまでも頼り、発想の転換がないと言われるかもしれません。しかし、今だからこそ、若いからこそ新しい目で改めてさとうきび、からいもを見直すことも大事なようにも思うのです。

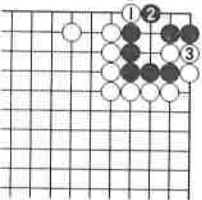
さとうきび、からいも畑の美しい緑が何年先になっても残るように祈りたいものです。
(上方 三十二歳)

トラクターを駆ってほ場に向う野平さん



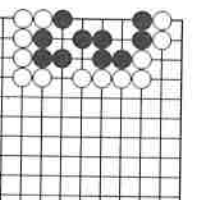
(先月号の回答)

有段を目指して



【詰番正解】
白1のハネが黒の活路を狭める手筋で黒2の時、白3で黒は二眼ができてい。

【詰番解説】1四竜、同玉、2四飛、1三五、3一角成、同金、一四番まで7手詰め。
【解説】まず第一手で竜を捨ててしまうのが妙手で、同玉、2四飛とすればたちまち玉の行動が制限されます。最後に賢駒の香を入手する好手順となつて成功。



【詰番正解】
出題 本因坊 武宮正樹
●ヒント：ウツテガエシ
2分まで2級、1分以内で初段。

【詰番正解】
出題 八段 北村昌男
●ヒント：玉に逃げられては、大車。
10分まで2級、5分まで初段。
持駒 角金

ガソリンスタンド

- 休日営業
- 10月9日 中種子石油 (旭町)
 - 10月16日 種子島石油 (栄町)
 - 10月23日 種子島石油 (田島)
 - 10月30日 農協給油所 (伏之前)
 - 11月3日 丸正石油 (浜津脇) (※10月10日は全店営業)

日曜在宅医

- 10月9日 柏医院 (中種子町 ☎7-0033)
- 10月16日 森越医院 (南種子町 ☎6-0212)
- 10月23日 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100)
- 10月30日 鎌田医院 (中種子町 ☎7-0325) (※10月10日・11月3日は休診です)

今回は、落成式を前に準備ができたわけですね。▽町民が長い間待ち望んでいた常設消防です。火災や救急など住民の生命や財産を守るため、一層がんばりたいと思います。

▽八日の落成、十日からの業務開始などの準備で、見ての通り走り回っていますよ。▽消防学校の所員は、六日から九日まで日勤ですが、十日からは正式の勤務です。▽正式勤務という。▽昼夜交替制で、二十四時間態勢をとります。

救急出動は今まで病人やけが人の搬送だけでしたが、今度からは応急処置も行います。消防法にのっとり業務しますので、厳しきという大きな責任を感じ

でています。▽新体制で発足する分遣所のリーダーとして意欲を燃やす中森さん。今後は勤務外でも受信機という受信機を肌身から離さない



消防組合分遣所所長 中森正雄さん

発足を前に準備に勤む中森さん 分遣所事務所

つまべに詠草

運動会の余韻残すや農道を自ら笛吹き幼は走伏の前 葛 イワ子
玩具のホイッスルであらう。運動会の興奮がまだ醒めやらぬ童が、このホイッスルで興奮をとりながら走っている。童心に触れた一首である。
捨てられし丸木は根付き一房の海紅豆の朱路傍に目をひく
自然破壊が少しづつ進んでいる。こんな時海紅豆の根強き自然はまだ人間を見捨ててはいない。帰省の娘は母に内緒と金くるる同じ科白を妻にもきはむや
結びのやは軽い疑問で微笑ましい、良い娘さんを持って幸せである。

あと三年生かし給へば孫の撃みてゆきたしと煙の笑まふ 牧 川 松下みつえ
雨やみて杜ははげしき蟬時雨青葉の返す秋陽まばゆし 高 峰 石橋 寿栄
朝庭のいづへに鳥のさへずりやのぞけば電柱にほほじる一羽 畠 田 曾木 知子
煙のきを瞬時残して乱れ散りよめきの中間に吸はるる 中 山 西川ナツミ
釣り上ぐる度に嗚声あぐる見らを見守る老いらの顔もほころぶ 中 山 日高百々代
歌一つむぎあぐねて野の道を下ればバツタ群れて飛びたつ 大久保 野口フサ子 (曾木記)



水辺の生きものシリーズ 7 ゴンゴンジョー (やどかり)

< 10月の主な行事予定 >

- 1日 体力づくり強調月間 (~31日)
- ・『法の日』週間 (~7日)
- ・共同募金運動 (~12月31日)
- ・全国労働衛生週間 (~7日)
- ・高齢者雇用促進月間 (~31日)
- 5日 福寿園運動会 (午前9時半から)
- 6日 種子島地区生活改善まつり (午前10時から福祉センターで)
- 7日 種子島地区中体連駅伝競争大会 (午前9時半スタート・森田グラウンド)
- ・町休開会式リハーサル (午後2時から陸上競技場で)
- 8日 消防組合中種子分遣所落成式 (午前10時から)
- ・南界園運動会 (午前10時から)
- 10日 体育の日 ・目の愛護デー
- ・40歳からの健康週間
- ・町民体育大会 (午前8時半から陸上競技場で)
- 11日 全国防犯運動 (~20日)
- 13日 町小学校陸上記録会 (午前9時から陸上競技場で)
- 14日 文化協会理事会 (午後2時から中公で)
- 15日 青少年育成の日
- ・第43回国民体育大会秋季大会 (~20日 京都で)
- 16日 自立自興「歴史散歩」 (午前9時から)
- 18日 統計の日
- 熊毛地区老人スポーツ大会 (午前10時から 南種子町で)
- 20日 町交通安全ゲートボール大会 (午後1時から福祉センターで)
- 25日 婦人のつどい (午後9時から中公で)
- 26日 原力の日
- 熊毛地区身障者スポーツ大会 (午前9時半から南種子町で)
- 29日 婦人スポーツ教室体力テスト (午後1時から町立体育館で)
- 30日 町相撲大会 (午前9時から相撲場で)

人口のうごき

総人口……11,262人(-12)
男 ……5,356人(-7)
女 ……5,906人(-5)
世帯数……4,159戸(-8)
出生……7人 死亡……4人
転入……16人 転出……31人
() は先月との比較

10月1日現在

おめでた

8月19日~9月18日受け付け

氏名 保護者 住所
渡邊 一企 秀樹・京子 旭町
中原 嘉優 直一・美智子 大平
山田 香里 勤・千里 栄町
潮咲悠美 聡・ひとみ 塩屋
秋田 祐蔵 深徳・真美 東之町
徳永 瑞穂 広徳・幸枝 満足山
日高 真理 舞人・博子 満足山
森山 愛 昭市・恵子 原之里
古市奈津美 三部・綾子 衣之平

おこやみ

故人 年齢 住所
西 為彦 69歳 平鍋
松村 トシ 63歳 浜津脇
内山 春治 73歳 島田
竹原エク子 59歳 二十番

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福をお祈りします。

いつまでもお幸せに



氏名 故人 住所
西ソツエ 為彦 平鍋
徳永 勲 国子 浜津脇
松村民男 トシ 浜津脇
内山トメ 春治 島田
堂原光江 徳子ヨ 伏之前

加藤 政義 砂 中
徳永 昭代 西之表市
榎木 民男 西之表市
永浜真知子 阿高磯
玉城 忠男 大阪府
芝田 聖子 牧 川
竹原貞見 エク子 二十番

共同募金協力のお願い
「わかちあう幸せ」をスローガに今年で四十一回目を迎える赤い羽根共同募金運動が十月一日から全国一斉に始まります。今年も暖かいご協力を願っています。 町共同募金会

後記
旭町の軟式野球は、選抜無しの単独チームで優勝したが、それぞれの練習に励んできた努力が、本大会では過去準優勝が最高だった。優勝の喜びもひとしおだったろう。

編 纂
は中種子。地区大会では無敵を誇るが、本大会では過去準優勝が最高だった。優勝の喜びもひとしおだったろう。

資料館だより 115

満足山の道標

昭和二十五年は、日本が敗戦の混乱からようやく立ち直ってきた頃である。本町においては、新しい村づくり運動に共鳴した若者たちが巷に溢れ、農村振興の気運がみなぎっていた。

当時の、道路が整備されていなかったため、この部落でも三差路や十字路には、青年団の手によって道標が建てられていた。

昭和二十五年は、日本が敗戦の混乱からようやく立ち直ってきた頃である。本町においては、新しい村づくり運動に共鳴した若者たちが巷に溢れ、農村振興の気運がみなぎっていた。

当時の、道路が整備されていなかったため、この部落でも三差路や十字路には、青年団の手によって道標が建てられていた。

満足山公民館前にある道標



満足山公民館前にある道標

昭和63年11月5日発行
No.396

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



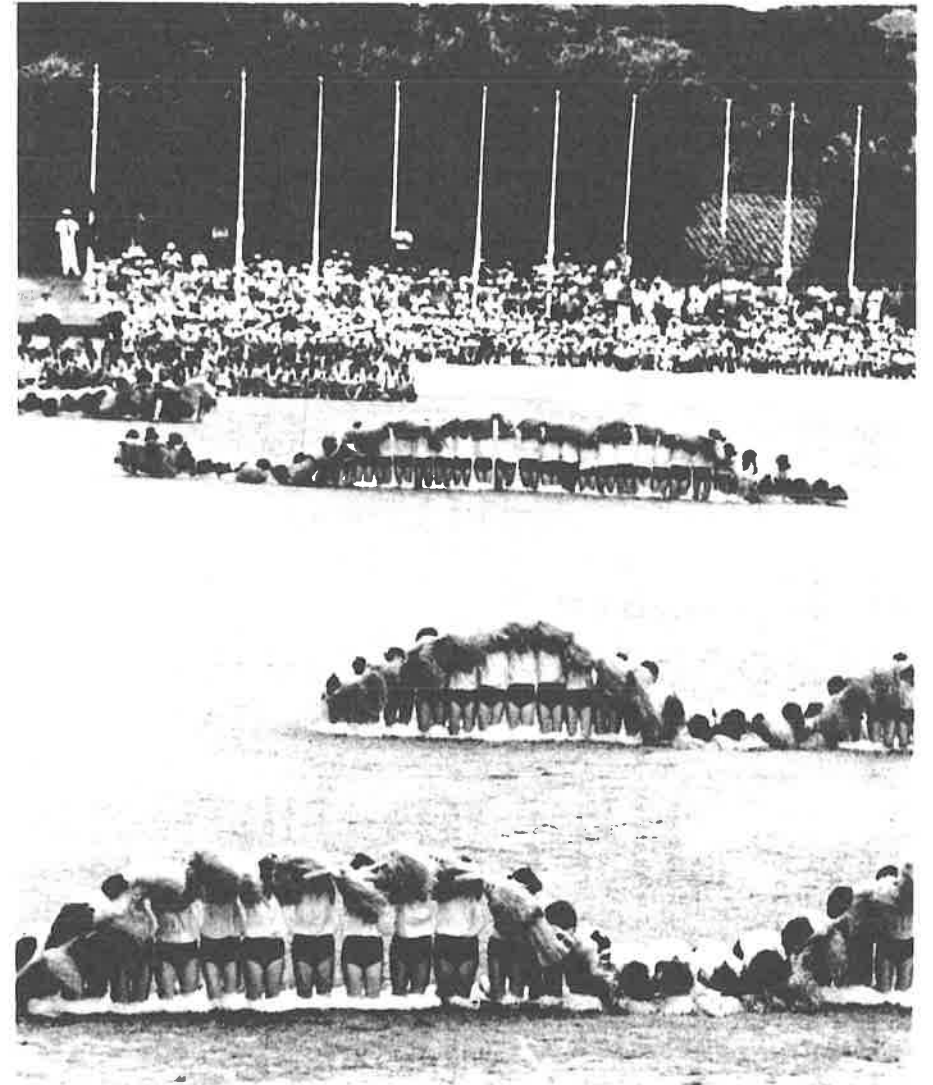
なかたね

63.11月号

発行 鹿児島県中種子町役場

編集 企画課広報係

☎ ①-1111(内線59)



高校生女子による華麗な集団演技

空は抜けるように青い。
さつきまでの風も止んで隠やかだ
おそらくあちこちで収穫のまつ最中
耕うん機がなり響き袋がどんどん座
つてゆく
子どもが鳥を追いかける セキレイ
のバランスの良い美しさ 祖母はか
がめた腰を伸ばし伸ばし孫を目で追
う
ゆるかった指輪も入らないほどに
たくましくなったこの手はここ数年
の農業の変化を感じてきた 何かが
崩れかけている どうなってゆくの
か 迷い子になった農業なのかもし
れない
太古の昔より国の基本は農業だっ
た 農業の栄えるところに文化が生
まれそれが国の強さを示していた
農業が衰えると社会が乱れ滅びてし
まう 歴史は正直に語っている。
指輪が入らなくなったこの指のよ
うに 農業は本来骨太なもののだ
さらさらした飾りは要らない 純粋
に たくましく 素直に あるいは
反抗的に 悠然とかまえているべき
ものなのだ
何かが変わろうとしている時代に
迷い子の農業はきつと住むべき所へ
帰ってくるだろう
「元氣じえホチホチ働かんばやなあ」
「じゃんろう、元氣が一番じゃ」
空は抜けるように青い...



スタンドをわかせた遠征競走

星原) 14秒▼千村四十代 塩
釜進太郎(岩岡) 7分0秒6▼
百村二十代男子 鎌田通弘(野
間下) 11秒5▼百村二十代男子
能見義也(岩岡) 12秒1▼百村
四十代男子 遠藤重則(納官)
12秒1▼百村五十代男子 住岡
軍男(野間上) 13秒4▼四百村
リレー小五男女 野間下1分3

秒5▼四百村リレー小六男女
野間下1分0秒2▼四百村リ
レ 中学女子 南界58秒9▼八百
村リレー中学男子 野間上1分
47秒8▼四百村高校男子 上畑



なごやかな昼食のひととき 虫置塔裏

剛(納官) 56秒4▼四百村青年
男子 山田和春(野間下) 55秒
⑥▼千五百村リレー消防 南界
3分34秒6▼四百村リレー婦人
野間下1分0秒9⑥▼千五百村

高校男子 松島修一(野間上)
4分30秒9▼千五百村青年一般
田上晃4分26秒3▼重量運後四
百村リレー 岩岡1分18秒2▼
四百村リレー高校男子 野間下
45秒6⑥▼四百村リレー高校青
年女子 野間上59秒8▼総合五
百村リレー女子 野間上1分15
秒7▼総合七百村リレー男子
星原 1分32秒6▼ゲート通し

青年男子 100メートルのスタート



野間下18点▼綱引き 納官▼欄
とび高校青年一般 鎌田通弘(野
間下) 6分53秒▼高とび高校
青年一般 山田和春(野間下)
1分0秒⑥砲丸投げ高校青年
一般 川下和義(岩岡) 13分30
秒▼ピン倒し 野間下▼お手玉
競争 南界▼水入れ競争 納官
▼玉入れ競争 南界

南界 初優勝

第22回町民体育大会

「体育の日」の十月十日、中
種子町の体育の祭典「町民体育
大会」が盛大に行われました。
心配されていた台風24号の接
近もなく、さわやかな秋晴れの

一日を町民こぞって楽しみまし
た。
町内八地区による対抗戦は、
今年は例年になく戦力がはくち
ゆうし、最後までし烈な展開を

みせました。この結果、わずか
の差で南界が初の勝利に輝きま
した。また、今年は野間下が健
闘し、上位に肉迫する四位の躍
進を果たしました。



強敵岩岡を倒し優勝した納官の綱引き

念願の優勝旗を手にする徳永信広さん(南界)



優勝した選手と校区は次の
とおりです。
▼総合成績 ①南界②岩岡③野
間上④野間下⑤星原⑥増田⑦油
久⑧納官⑨十ヶ一般青年 田上
晃(野間上) 33分58秒⑩高
校男子 田平和文(南界) 38分
25秒▼百村小五男子 関幸田正
人(野間下) 15秒2▼百村小五
女子 日高由佳(野間下) 15秒
6▼百村小六男子 町田卓(星
原) 13秒8▼百村小六女子 日
高佐登里(野間下) 14秒9▼百
村中一男子 榎本厚志(星原)
13秒4▼百村中一女子 奥村さ
つき(野間上) 14秒1▼百村
中二男子 山小田守(野間上)
11秒9▼百村中二女子 上門美

樹(増田) 14秒3▼百村中三男
子 峯下敏徳(野間上) 12秒2
▼百村中三女子 松尾美智子
(南界) 14秒4▼八百村小六女
子 徳永美保(南界) 2分56秒
9▼八百村中学女子 川下裕子
(岩岡) 2分36秒3▼千村小六
男子 町田卓(星原) 3分20秒
2⑥▼千五百村中一男子 知念
和博(油久) 4分47秒3⑥▼二
千村中二男子 塩浦正男(岩岡)
6分34秒9▼三千村中三男子
榎子勝彦(岩岡) 10分1秒1▼
百村高校男子 松園幸司(星原)
11秒4▼百村高校女子 八沙
照美(野間下) 14秒9▼百村青
年男子 前田浩一(岩岡) 11秒
7▼百村青年女子 重佐登子(



完成した分遣所

町民待望の常備消防の拠点となる消防分遣所が十月八日落成しました。

分遣所は鉄筋コンクリート二階建てで、延べ床面積は三百五

消防組合分遣所落成

待望の24時間態勢始動

平方計、五千六十三万円をかけた完成しました。無線機器や人工呼吸機を備えるほか、車庫には水槽付消防自動車(タンク車)一台、救急車一台、指揮車一台が配備されます。

式典で町長は「変貌する生活環境に対応するため、今後の消防行政の核となり城となるよう所員一同がんばってほしい」と述べました。また、榎本西之表市長は「地域住民の生命、財産を守り期待に応えるようがんばってください」と所員らを激励しました。

式典の後、分遣所の開所式が行われました。消防学校を卒業した八人に加え、十一人全員が勢ぞろいし、町長、消防長らの通常点検を受けました。このほど消防学校を卒業した八人の所員はやや緊張きみでしたが、町長は「緊張きみの方がよい。張りつめた気持ちで町民一万一千人のためにがんばってほしい」と訓示しました。これに対し所員を代表して中森所長は「私たちは住民の期待に応えるよう職務に励むことを誓います」と力強い決意を述べました。



勢ぞろいした分遣所所員

- | | | | | | |
|-------|-------------|------------|----------|------------|------------|
| 久保田 清 | 潮田 正 | 丸山 尚 | 野角 浩 | 野角 浩 | 志消防士(18)旭町 |
| 牧瀬 守 | 久保田 清 | 潮田 正 | 丸山 尚 | 野角 浩 | 人消防士(24)旭町 |
| | 守消防士(23)本村 | 正消防士(23)因島 | 潮田 正 | 丸山 尚 | 輪消防士(25)塩屋 |
| | 木場 浩 | 春田 裕 | 梶原 正 | 中森 雄 | 酒井 幸 |
| | 一消防士(25)原之里 | 義消防士(29)春田 | 志士(32)平田 | 雄所長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 副所長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 長(43)伏之前 | 村憲 幸 |
| | | | | 長(43)伏之前 | 村憲 幸 |

中種子も国際交流を

アメリカからザットリンさん来町

十月十三日、県庁国際交流課から、徳重勝治課長と国際交流員のアンドリュー・エバン・ザットリンさんが本町を訪れました。今回の来町は非公式でしたが、地方にも国際交流の気運を盛り上げてもらおうと、まず皮切りに中種子を選んだようです。

現在、県では外国青年招致事業で、三千三人の外国青年を迎え入れています。この中の三十



役場職員を前に講演するザットリンさん

二人は教育委員会で語学指導助手として従事しています。熊毛教育事務所管内でも、昨年からエバソンさんが英語の教師として各学校を巡っています。ザットリンさんは英語の教師としてではなく、国際交流員として招かれた一人の青年で、国際交流活動推進のため活躍しています。

ザットリンさんは、町長室と接しているような態度で外国人に接することが肝要である」と述べ、さらに種子島の観光にも触れ「ロケットを見に来る一過性の客より、海岸でゆっくり楽しむことのできるような観光地づくりの方が大切ではないか。今後は外国人が活用できるようパンフレットも必要になってくるだろう」と要望しました。

本町でも地域レベルの国際化の推進をはかるうち、来年度は教育委員会に語学指導助手として、外国青年を一人招致したい意向を示しています。

「情報メディアや交通の発達で国の間が狭くなってきた。県は今まで先進的な立場で国際交流を進めてきたが、今後は地方の時代だ。地方にこそ国際交流が必要だ」と述べ、外国青年招致事業にも積極的に取り組んでほしいと要請しました。

ザットリンさんは講演の中で「特に日本人に言えることだが、外国人に特別な感情を抱いているようだ。自分たちが日頃隣人と接しているような態度で外国人に接することが肝要である」と述べ、さらに種子島の観光にも触れ「ロケットを見に来る一過性の客より、海岸でゆっくり楽しむことのできるような観光地づくりの方が大切ではないか。今後は外国人が活用できるようパンフレットも必要になってくるだろう」と要望しました。

で中種子の概要や、リゾート開発について説明を受けた後、中央公民館で役場職員を前に講演を行いました。

こんには保健婦です



現在、各部落公民館において、老人保健法による一般健康診査を行なっています。

その健康診査の結果報告会を、保健婦により後日実施し、循環器病を主とした日常生活の注意や、健康結果の見方等の話をしています。

この時、各死因の男女差に対する質問がありました。昭和六十一年での男女別・年齢階級別の死因が左の表になります。総数では、男女共に悪性新生物が第一位、心疾患が第二位、脳血管疾患が第三位です。年齢別では、四十歳以上をみると、第二位以下において死因が異なっています。

部位別悪性新生物の死亡率は衛生だよりをご覧ください。

男女別年齢階級別死因順位		昭和61年					
死因	年齢	第1位		第2位		第3位	
		男	女	男	女	男	女
全体		悪性新生物	悪性新生物	心疾患	心疾患	脳血管疾患	脳血管疾患
40~44		*	*	自殺	自殺	心疾患	*
45~49		*	*	心疾患	脳血管疾患	自殺	自殺
50~54		*	*	*	*	脳血管疾患	心疾患
55~59		*	*	*	*	*	*
60~64		*	*	*	心疾患	*	脳血管疾患
65~79		*	*	心疾患	脳血管疾患	肺炎	悪性新生物
80~		心疾患	*	脳血管疾患	*	悪性新生物	老衰

資料 昭和63年「国民衛生の動向」より



11月は雇用保険不正受給防止啓発月間です

雇用保険の失業給付は、失業した労働者の生活の安定をはかり、再就職を促進することを目的としています。

ところが、働いている事実を隠したまま支給を受けるなどルールに反した不正な受給がまだあるをたちません。

ルールを守りましょう
失業給付を受けるためには、いろいろなルールがあります。このルールを守ってください。

次のような場合には、必ず失業認定申告書に正確に書いてください。

○就職（パート、アルバイトおよび見習期間中も含む）した場合には採用になった日付や

働いた日数
○内職や手伝いをした場合には、その事実および収入
○自分で営業を始めた場合は、その日付
○不正受給をした場合は必ず発見されます。

ルールを守らないで失業給付を受給することを不正受給といえます。次のような事で、不正受給をした場合は必ず発見されます。

○公共職業安定所の調査官による事業所調査および家庭訪問
○コンピュータシステムによる調査
○電話や投書などの通報
働いていることを「ないしょ」にしてもすぐわかるようになってきます。

不正受給をした方は厳しい処分を受けます。
不正な行為のあった日（例えば、アルバイトをして収入があったことを申告しなかった日）からは、給付を受ける権利がなくなるのと同時に、不正な行為により受給した金額は、全額返還しなければなりません。

また、悪質な場合には、不正に受給した金額の二倍の金額を納めなければならなくなったり

詐欺罪などにより処罰されたりすることもあります。さらに、ただちに納めなければ、延滞金が課せられます。それらの支払いを怠った場合には、財産の差し押えが行われる場合もあります。

その他
事業主が各種の届出・報告・証明を提出するとき、故意に偽りの記載をしたことにより不正受給が行われた場合には、事業主も不正受給者と連帯して不正受給金額の返還・同額以下の納付をしなければなりません。

自衛官の募集

○応募資格
採用予定月の一日現在で18歳以上25歳未満の者で、中学校卒業程度以上の学力を有し、自衛隊法に定める欠格条項に該当しない者。

○試験科目
筆記試験（国語、数学、社会）
身体検査、適性検査および口述試験とする。

○募集
昭和63年10月1日から12月31日までで役場総務課で。

年金の繰り上げ請求は慎重に

国民年金制度が昭和三十六年に発足して二十七年になります。最近、老齢基礎年金の繰り上げ請求が多くなっています。

一度、六十五歳前に年金を受けたいと、終身の率は変わりません。年金の繰り上げ請求は慎重に決めてください。また

やむを得ず繰り上げ請求される方は、印鑑を持って役場年金係まで誕生日においでください。

左の表は現在の年齢別受給額です。参考にしてください。
詳しくは役場年金係におたずねください。

受給開始年齢と支給率	60歳	61歳	62歳	63歳	64歳	65歳
→	(58%)	(65%)	(72%)	(80%)	(89%)	(100%)
60歳時	363,800					
61歳時	727,600	407,700				
62歳時	1,091,400	815,400	451,600			
63歳時	1,455,200	1,223,100	903,200	501,800		
64歳時	1,819,000	1,630,800	1,354,800	1,003,600	558,200	
65歳時	2,182,800	2,038,500	1,806,400	1,505,400	1,116,400	627,200
66歳時	2,546,600	2,446,200	2,258,000	2,007,200	1,674,600	1,254,400
67歳時	2,910,400	2,853,900	2,709,600	2,509,000	2,232,800	1,881,600
68歳時	3,274,200	3,261,600	3,161,200	3,010,800	2,791,000	2,508,800
69歳時	3,638,000	3,669,300	3,612,800	3,512,600	3,349,200	3,136,000
70歳時	4,001,800	4,077,000	4,064,400	4,014,400	3,907,400	3,763,200
71歳時	4,365,600	4,484,700	4,516,000	4,516,200	4,465,600	4,390,400
72歳時	4,729,400	4,892,400	4,967,600	5,018,000	5,023,800	5,017,600
73歳時	5,093,200	5,300,100	5,419,200	5,519,800	5,582,000	5,644,800
75歳時	5,820,800	6,115,500	6,322,400	6,523,400	6,698,400	6,899,200
80歳時	7,639,800	8,154,000	8,580,400	9,032,400	9,489,400	10,035,200

融資申込み受付中

住宅金融公庫

昭和63年度第三回一般住宅建設資金及び建売住宅購入資金の融資申込み受付期間 昭和63年10月17日～12月9日

融資額及び金利

貸付種別	住宅の床面積	通常融資額(金利)	特別加算額(金利)	合計
一般住宅建設資金(木造)	90㎡以上	560万円(4.55%)	350万円(5.2%)	910万円
	125㎡以下	740万円(4.9%)	400万円(5.2%)	1,140万円
	155㎡以下	890万円(5.2%)	450万円(5.2%)	1,340万円
	220㎡以下	770万円(4.55%)	700万円(5.2%)	1,470万円
建売住宅購入資金(木造)	80㎡以上	950万円(4.9%)	750万円(5.2%)	1,700万円
	125㎡以下	1,100万円(5.2%)	800万円(5.2%)	1,900万円
	155㎡以下			
	220㎡以下			

(注) 通常融資額の年4.55%または、4.9%の金利は当初10年間のものであり、11年目以降は年5.2%です。
特別加算額の金利は全期間年5.2%です。
※ 返済期間 木造25年以内、簡易耐火30年以内、耐火35年以内

労働時間の短縮を進めましょう

我が国の労働時間は、欧米主要国に比べ年間二百～五百時間程度長く、経済大国といわれながら国民が豊かさを実感できない要因の一つとなっています。

今日、国民一人一人が真の豊かさを実感できる社会を実現していくことが重要な課題となっており、週休二日制の採用により労働時間短縮を進める事業所が増えています。

労働時間短縮することにより

労働時間短縮の方法としては、週休二日制が望ましいようですが、あなたの事業所でも創意工夫をこらして実施されてみたらいかがでしょうか。

第8回農林漁業祭

今年は文化祭と合わせて開催

●期日 11月19日 文化祭の展示発表は20日まで。
●日程 農林漁業祭：19日午前9時から中央公民館で式典、正午から役場前広場で即売ほか。

文化祭：午前11時半から正午まで、午後1時半から3時半まで中央公民館で舞台発表。展示発表は19日午前9時から20日午後3時まで中央公民館。



からいもやや不良

十月からの好天に期待

県体、町体と体育行事が続いた中種子。抜けるような青空のもと、農家では秋の農繁期を迎えました。基幹作物の一つであるデンプン用からいもの収穫が十月七日から一斉に始まり、あちこちの畑からディーゼルエンジンの快い音が響きます。今年のはらいもは、九月十四日の坪取りでは、十町当たり約一トンの収穫が、昨年より五俵の減という結果でしたが、十月に入っからは好天に恵まれており、さらに反収が落ち込むことは避けられるようです。



衣の平、折戸八郎さんの畑 反当80俵の手応え



続々運び込まれるからいも 田中工庫

生活の工夫あれこれ

…種子島生活改善まつり…



考案した農作業用帽子について説明するグループ員

種子島地区生活改善グループ連絡研究会(有留キヨ会長)による生活改善まつりが、十月六日老人福祉センターで行われました。開会行事の後「健康で働けための農業・環境を改善しよう」をテーマに、種子島各地から集まった生活改善グループ員がそれぞれ事例を出し合い切磋琢磨のからいも加工食品など自慢の作品が数多くありました。この中には、麻品を上手に利用したエプロンや帽子、特製のからいも加工食品など自慢の作品が数多くありました。

種子島地区生活改善グループ連絡研究会(有留キヨ会長)による生活改善まつりが、十月六日老人福祉センターで行われました。開会行事の後「健康で働けための農業・環境を改善しよう」をテーマに、種子島各地から集まった生活改善グループ員がそれぞれ事例を出し合い切磋琢磨のからいも加工食品など自慢の作品が数多くありました。この中には、麻品を上手に利用したエプロンや帽子、特製のからいも加工食品など自慢の作品が数多くありました。

各家庭から持ち寄った不用品の交換や販売がありました。また、くらしの工夫展では、農村婦人が日頃の生活から考案したアイデア作品が紹介されました。

ランニング・レポート

育て 太陽の子

秋の健康優良児

中種子町秋季健康優良児審査が行われ、特に発育の良い五人の赤ちゃんと、健康優良児に選ばれました。

表彰状を手渡した鎌田助役は「健康なお母さんの中で育つと、こんなりっぱな子に育つたのでしよう」とたえました。また、上妻保健所長は「人生八十年のスタートに表彰されることはとても意義深いことだ。大人になっても健康優良であってほしい」とお祝いを述べました。

この元氣な五人の赤ちゃんのうち鎌田健作ちゃんと清水瑠子ちゃんは十一月六日に行われる県の審査に臨みます。本町六十人の対象児の代表としてがんばってほしいですね。



清水瑠子ちゃん 進一さんの長女 (五歳)



鎌田健作ちゃん 哲一さんの長男 (可憐一歳) (竹屋野)



南ちひろちゃん 善行さんの長女 (三歳)



永浜拓也ちゃん 日出男さんの長男 (三歳)



山下竜次ちゃん 公市さんの二男 (三歳)

ランニング・レポート



No.6 南界小学校

私たちが新しい六年生になった春に、新校舎ができあがりました。三角の模様で統一されたとても美しい学校です。その新校舎に入った私たちが最初に見ておどろいたのは、広い教室と、かべを取りのぞいたワークスペース、多目的教室とよばれるホール、それにきれいなじゅうたんがしきつめられた



図書室でした。今は、勉強で毎日いろいろな教室を使うのがとても楽しみです。

また、二学期にはきれいな庭や花だんもできあがり、大きなそとつときれいな花々でかざられています。

「進んで学び、意見をのべる子」「心豊かで、明るい子」「自ら鍛え、ねばり強い子」「物を大事にし、よく働く子」これが私たちの学校の四つの目標です。新しく生まれかわった学校に負けないう私たちが、心と体をしっかりと立てていこうとがんばっています。

六年 日高留美子(中田)



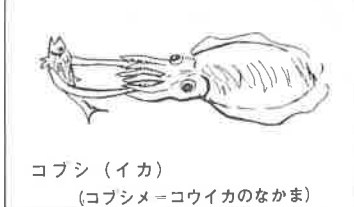
広々とした多目的ホールでの授業 一年生

つまべに詠草

香れなずむ港入り来る大漁船日焼ける魚が
手を高く振る 中山 松原 ウメ
敗れるものこそ多き世の常を競争選手ら影
ひきて去る 原尾 都 榎実生

台風を逃れし鳥のさび知は日安伸び立ち視野
をさへぎる 中山 石堂 スミ
八十路祖母の丸むる背は吾負ひし香きぬも
り尚も残して 旭 町 中間 綾子

水辺の生きものシリーズ ①



コブシ (イカ) (コブシメ=コウイカのなかま)

今回は、町民体育大会で初の栄冠を手にした両界校区の区長 潮敏さんを訪ねました。
「優勝おめでとうございませう。区長冥利に尽きるんじゃないですか。」

特別でも
雨のせいもあって、これといった練習はしませんでした。三年前から学校と合同で



さわやか 潮敏さん No.14

員そろってくれるか、というところが心配でしたよ。部落長、体育指導員、区の役員それぞれに学校の協力でみんな集まってくれました。たいへん感謝しています。審議会委員の一人です。



閉会式のと 喜びの潮敏さん

11月の主な行事予定

- 1日・教育・文化週間(～7日)・文化財保護強調週間(～7日)
職業能力開発促進月間(～30日)
3日 文化の日・文化勲章伝達式
6日 在甕中種子会創立70周年記念祝賀会(午前11時から翠園閣で)
8日 県「山坂連者」実践推進校研究公開(午後1時半から油久小で)
9日 119番の日
10日 種子島地区中体連新人体育大会(～11日午後9時から野間中グラウンドほか)

父の長太郎さん(93)と妻のイ子さん(95)の三人家族。自宅では菊づくりを趣味にしているようです。(二十一歳)



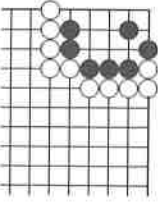
昭和六十二年度に新しく建てられた住宅は約七十戸で、史上三番目に高い記録となりました。

マイホームを取得したとき



ただし、家屋の床面積など一定の要件を満たしている住宅用家屋については、税率が軽減される特例があります。
(3)取得にかかる不動産取得税
マイホームを取得したあとには、不動産取得税がかかります。これは地方税で、取得したとき一回限り課税されるものです。
(4)住宅取得等特別控除
マイホームの取得には、取得資金以外にこうした税金の用意が必要なのでは何かと物入りです。しかし一方で、税金(所得税)が戻ってくる「住宅取得等特別控除」があります。
(5)住宅取得資金の贈与の特例
また、マイホームを手に入れる際、親や祖父母から一定の条件にあっては「住宅取得資金の贈与」を受けた場合には、税が軽減される特例があります。
戻ってくる税もあります

有段を目指して



出題 本因坊 武宮正樹
白先黒死・3手まで
ヒント:腹ツク
3分で2歳、1分以内で有段者

Table with columns for ranks (昇一, 昇二, 昇三, 昇四, 昇五, 昇六, 昇七, 昇八, 昇九) and rows for stones (白, 黒).

出題 八段 北村昌男
ヒント:詰将棋は脅威に敵するがコソ。
10分で2歳、6分で初段。
特例 飛金星

ガソリンスタンド

- 休日営業
11月3日 丸正石油 (浜津脇)
11月6日 まるい石油 (旭町)
11月13日 種子島石油 (旭町)
11月20日 中種子石油 (旭町)
11月23日 種子島石油 (栄町)
11月27日 種子島石油 (田島)
12月4日 農協給油所 (伏之前)

在宅医

- 11月6日 南種子町診療所 (南種子町 ☎6-1230)
11月13日 恒吉医院 (中種子町 ☎7-0047)
11月20日 柏医院 (中種子町 ☎7-0033)
11月27日 森越医院 (南種子町 ☎6-0212)
12月4日 高岡医院 (中種子町 ☎7-3100)
※11月3日・11月23日は休診です。

あなたと町政をむすぶ

昭和63年12月5日発行 No.397

広報

NAKATANE KAGOSHIMA



なかつたね

63.12月号

発行 鹿児島県中種子町役場
編集 企画課広報係
☎ ⑦-1111(内線59)



お元気で...
さわやかにお過ごしください。

お元気で...
もう十二月になりました。
早いものです。
先日 大踊りを見ました。
遠い昔から願成就に欠かせないのがこの大踊りだとか...
太鼓や鐘の音に、この一年の喜怒哀楽がめぐります。
華やかな衣装の色々に、この一年の後悔や満足が浮かびます。
お元気で...
あなたの一年はいかがでしたか。
歳を重ねていく度に、重み加わるべきなのに、相変らずの自分を感じます。「月日は百代の過客にして...」てはないけれど、それだけは自分の中に蓄積されます。

願成就...いい言葉です。でも自分が試されているような厳しさもあるのです。
願成就...あなたは新しくやってくる年にどんな願いをかけますか。

氏名 保羅者 住所
田頭 司 眞一、良美 大平
堤 博紀 昭文、博子 中田
福田 旭 貴雄、朋子 横町
福田 優太 大作、明美 浜津脇
福江 良江 喜久、房江 旭町
中居 万喜子 喜忠、しずよ 横町
鎌田 優希 俊寿、厚子 横町
稲子 史帆 伸二、風恵 熊野
基美 修司 感澤、久美江 秋佐野
潮美 帆 学、兼子 塩屋
川内 祐輔 壽、きえ子 屋久津

（こんにちは 赤ちゃん）



おめでた

9月19日〜10月18日受け付け

人口のうごき

総人口 11,269人(+7)
男5,354人(-2)
女5,915人(+9)
世帯数.....4,189戸(+30)
出生...13人 死亡...7人
転入...23人 転出...22人
() は先月との比較

11月1日現在

へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福

社協だより

次の方々が町社会福祉協議会へ、金一封を寄付されました。これらの善意に感謝するとともに、つつしんで故人のごめい福

故人 年齢 住所
四元 三男 68歳 旭町
中村 ヒロ子 50歳 原之里
馬場 静雄 82歳 中之町
田中 マサ 63歳 牧川
平川 操 61歳 旭町
西川 末雄 57歳 美座
伊地知 ウメ 84歳 原尾
橋口 甚哉 77歳 浜津脇

おぐやみ

申し上げます

氏名 住所
山元 正男 横町
西峰 秀美 和歌山県
西村 俊広 伊原
田添 文子 南種子町
堀之内 靖 東之町
大坪 弘代 知覧町



をお祈りします。
氏名 故人 住所
中村 秀雄 ヒロ子 原之里
四元 マサ子 三雄 旭町
馬場 ウメ 静雄 中之町
春田 喜久男 スミエ 旭町
田中 辰男 マサエ 平嶋
平田 クニ子 操 牧川
西川 テイ子 末雄 美座
橋口 甚哉 浜津脇

願成就の太鼓が聞こえる。二月にかけた豊作の願をほどこす氏神に感謝するこの祭りは、かつては秋の一大行事だった。氏神の前でむしるを敷き、村ひと全員がすもみや郷土芸能を奏しんだ。この時の料理はにぎりめし、煮しめ、刺身、揚げ物、昆布巻、豆などで、重箱に詰めて持つてくる。焼酎を交わしながらの「びざう」だった。
このような光景も、最近では限られた地区しか見られな。農林漁業祭の郷土芸能にも豊作の感謝が込められている。即売に集まるように、全町民で感謝の意を込め觀賞したい。

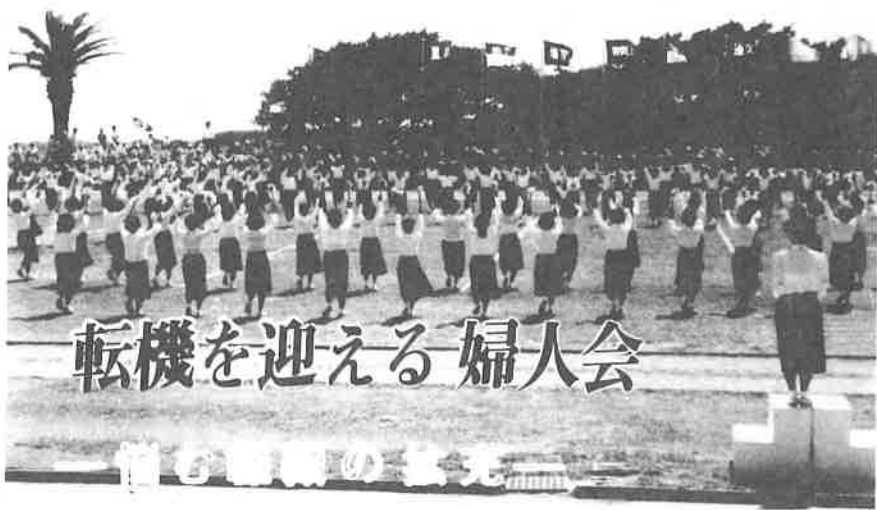
資料館だより

戸畑の入植記念碑

昭和二十七年 抑々コノ部落ハ 昭十七年 軍用地トシテ海軍省ノ採取スル処トナリ 往古ヨリ在住セシ三十余戸ノ安住ノ地ハ 軍事機構ノ設置ニヨリ殆ド一片ノ原形ヲモ止メス全要素墾ト一変シタリ
然レニ昭和二十一年終戦ニヨリ旧軍用地ノ一帯ヲ耕地トスル農業者ノ開拓工事ハ開始サレ旧戸畑部落跡ニ廿戸ノ入植宅地ヲ造成セリ 吾等ハ増田開拓協同組合ノ銚衛ヲ経 昭和二十二年農林省ノ公認スル傭農者トシテ造成宅地ニ入植ノ決定ヲ見タリ 爾來建築ニ設備ニ開拓作業ニ 幾多ノ苦難ト辛酸ヲ嘗メ 克ク乏シキニ堪ヘ漸クニシテ部落建設ノ礎石ヲ築クニ至レリ
吾等ハコノ更生セル部落ヲ永却不滅タラシムベク 互ニ親和協力シ以テ部落ノ繁栄ト発展ニ力ヲ尽クスコトヲ茲ニ誓

ヒコノ碑ヲ建ツ 吾等ノ子々孫々ハ克クコノ意ヲ体センコトヲ望ム
昭和二十四年十月 増田傭農組合建立
戦争遂行のためといえ、耕地を手放し他の部落へ分散移住をしていく農民の苦痛はいかばかりであったか。それから六年、ようやくにして古里に帰り、家を建て固い土地を耕す苦勞の中にも、自分たちの部落づくりにできる喜びがひしひしと伝わってくる。(潮)

特集 婦人会



転機を迎える婦人会

今、婦人は

かつては町内全校区に婦人会は組織されていたが、昭和四十八年頃から解散が相次ぎ、今年五月、校区の婦人会としては最後まで組織され活動していた野間校区婦人会が解散した。解散の原因は様々あるようだが、組織の拡充の困難さもその要因の一つだった。

現在、集落単位の婦人会で、町の婦人会に加盟しているのは二十三。会員数は四百三十人である。ここ四、五年横ばいであるが「組織の拡充」の問題には例年役員、関係者が頭を痛めるところである。

今回は、この婦人会の現状に焦点を当ててみる。

「婦人のつどい」でもテーマに

十月二十五日、町婦人のつどいが行われた。町内一〇の婦人団体から約三百人が参加し「組織の拡充をめざして」をテーマに意見交換や講演を行った。講師は県婦人団体連絡協議会会長

の南ツギエさんで、参加した婦人に、婦人団体活動の姿勢を訴えた。

「組織の拡充」の問題は地域婦人に限ったことではない。青年団や自営者クラブなど若者の団体でも同様であり、まして会場の婦人団体会員には共通の課題だった。

役員の手が足りない

地域婦人会を代表して意見発表を行った松園枝久子さん（浜津脇）は、組織の拡充の阻害は①役員の手が足りない②就労婦人が増加した③退団年齢が若い、などの理由によるとし、その解決の方策としては①学習する機会を婦人会だけでなくたくさんある。だから婦人会を魅力あるものにして②共に生きる喜びを高め、全員加入の雰囲気をつくることだ、と提案した。

婦人会で何を学ぶか

意見交換で、会場のある婦人が「婦人会に入ったらどんなメリットがあるのか、入るべき価値が良案か？」

自治公民館に、婦人会はつきり位置づけ、全員参加のもとに町へ参加するという構想も出ているが、そのためには私たちが自治公民館との歩み寄りが大切だし、公民館長の働きかけが何よりだと思ふ。

「役員はなれ」の問題は、やはり忙しいということに尽きるのではないかと。就労婦人でも活動できるような体制づくりを検討しなければならぬ。就労婦人だけのことを考えるのではなく、立場をよく理解し、助け合っていく気運を作りたい。



町婦人会長の徳永幾代さん

婦人会を交流の場に

また、町婦人会長の徳永幾代さん（満足山）は次のように述べた。

野間校区婦人会が解消したのは、組織の拡充をはかるための会員参加の問題に、これといった打開策を見い出せなかったことにあると思う。各集落のほとんどが何らかのかたちで婦人グループを組織しているが、その中の約三分の一の二十三部落し、か町の婦人会に加入していない。

私たちとしては、一人でも多くの人に町の婦人会に加入してもらいたい。

確かに婦人会は、構成員自身年齢の開きが大きく、共通する欲求も少ないかもしれないが、この異年齢集団で学ぶことは多い。年輩者と若い人たちの触れ合いや語り合いの少ない今日、研修会など集まりを通して相互に理解し合うことも大切と思う。しかし、異年齢集団だけに、活動する時間帯も違うし、徹底して参加する年代は実年齢に多いのは事実だ。そのことが「上の層が引っぱっても下がついてこない」現象を生んでいるように

様々な角度から婦人会を見てきた。「組織の拡充」が毎年叫ばれている昨今、また、役員になり手がいないと言われている中「婦人会」そのものに転機が現れているようだし、転機を迎えねばならないのではないかと。社会生活、農村生活が日々の変化に呼応するように、要求に応じた臨機応変な団体活動というものを、もう一度真剣に考えてみてはどうだろうか。

値のあるものなのかと尋ねられた場合、どう答えたらよいのか」と質問した。社会の変貌、生活の多様化、就労婦人の増加、娯楽など、全盛をきわめた婦人活動時代には経験することがなかつた現象が今、都会に限らず地方までも押し寄せている。

このような中、婦人の団体やサークルも年々増加。学習意欲も育児、家事、趣味、生活改善、レクリエーション、健康、生涯組合など多岐にわたっている。

自発的な学習を

― 教育長 ―

浦邊教育長はこう受け止めていた。

人間は何かの集団に属したいという欲求をもっている。今までのような縦の組織、つまり全国までつながっていく婦人会の存続は難しいと思う。戦前、戦中は縦の系列、いわゆる「命令一下」で活動していた。戦後はお互いの婦人の地位を高める気運が盛り上がり、職場や趣味、学習などへ幅広く延びてきている。外国では以前から行われていたことだが、日本では最近の

現象である。自分の学習意欲が満たされるよう自発的な学習の機会を得ている。

それでは「町の婦人会組織は消滅してしまうのか」と思うかもしれないが、まだ中種子は都会に比べグループ活動など成長していない気がする。「家庭婦人のあり方」など、まだ研修の場が必要であらう。

私は、自治公民館単位で婦人の組織を充実させたい構想もっている。各自治公民館ごとに「婦人会」という名でなく、「婦人部」というような組織があつて良いと思う。教養を高め、レクリエーションや実生活にプラスになるような自発的学習集団が望ましい。そして、校区内に何か問題が生じた場合、各婦人部やグループが集まり真剣に考え、解決策を見い出し地域の発展をはかる。このためにも大いに学校施設などを利用してもらいたい。このことは生涯学習の大きな柱でもある。今までの婦人会に満ち足りないのであれば、自主的な盛り上がりを見せてほしい。

また、町婦人会長の徳永幾代さん（満足山）は次のように述べた。

野間校区婦人会が解消したのは、組織の拡充をはかるための会員参加の問題に、これといった打開策を見い出せなかったことにあると思う。各集落のほとんどが何らかのかたちで婦人グループを組織しているが、その中の約三分の一の二十三部落し、か町の婦人会に加入していない。

自ら考え 生き生きと

油久小学校で研究公開

十一月十八日「一人ひとりがめあてを持ち、意欲的に取り組む体力・気力づくりをめざして」をテーマに県「山坂達者」実践推進校の油久小で研究公開が行われました。

島内の学校や、教育事務所から約二十人の先生方が集まり、熱心に研究討論しました。

油久小学校は、62、63年の二

年間、実践推進校の指定を受け、体育を中心に実践研究を積み重ねてきています。

公開に先立ち校庭では、子どもと青壮年のみなさんによって共座に広がる「棒踊り」が演技されました。集落に溶け合ったくみごとに伝承されている踊り、惜しみない拍手が贈られました。

研究授業は体育館で五、六年



元気いっぱいの棒踊り



熱心に授業を研究する先生方

生によって、前半はとび縄を使った運動、後半はマット運動を行い、各自、自分の能力に応じためあてに向って粘り強く練習しました。

全体会で教育長は「山坂達者とは鹿児島独特の郷中教育から生まれたものだ。今、この言葉を借りて小中学校の教育に取り入れれ身の鍛錬を行っている。子どもたち一人ひとりがめあてを持ち、目標に向ってがんばることはすばらしいことだ」とこの日の公開の成果を期待しました。

こんにちは 保健婦です

54



(深田)

年末から一月にかけては、とかくアルコールを飲む機会が多い時期です「わかっちゃいるけどやめられない」のがお酒の愛すべき点であり、困った点でもあります。そこで今月は上手なお酒とのつきあひ方をお届けします。

お酒を長年にならつて過飲すると、肝臓を悪くするだけでなく、脳障害、胃腸障害、慢性肺炎、その他からだ全体に害を及ぼします。

お酒とのつきあひ方



日本酒(一合、二合、ウイスキー、ビール)一酒杯とし、平均的な日本人(体重60kg)の場合それぞれ三本三合、三杯を限度としましょう。

1. 愛するものには距離をおけ。(毎日飲まないことがポイント、週に二回は休肝日を)
2. 周りの人々と朗らかな笑いの出る雰囲気、自分も他人も共に、楽しくなるように飲もう。
3. お酒はシンデレラタイム
4. 愛するものには距離をおけ。(毎日飲まないことがポイント、週に二回は休肝日を)
5. 強い酒は薄めて飲もう。すばらしい価値ある楽しい生活のために乾杯!
6. 定期的な体のチェックを。飲酒状況の点検を。
7. 飲む量はできるだけビール(一合、二合)、ウイスキー、ビール)一酒杯とし、平均的な日本人(体重60kg)の場合それぞれ三本三合、三杯を限度としましょう。
8. 薬(睡眠剤、利尿剤、降圧剤等)と一緒に飲まない。
9. お酒を睡眠薬がわりにしない。
10. 強い酒は薄めて飲もう。すばらしい価値ある楽しい生活のために乾杯!
11. 定期的な体のチェックを。飲酒状況の点検を。
12. 飲む量はできるだけビール(一合、二合)、ウイスキー、ビール)一酒杯とし、平均的な日本人(体重60kg)の場合それぞれ三本三合、三杯を限度としましょう。

なぜ起こる交通事故

町内では、昨年八月満足山で発生したのを最後に死亡事故0が続いていましたが、十一月一日、中一町の町道で死亡事故が起きました。今回の事故も前回同様、単車による事故で飲酒運転とヘルメットを着用していませんだったのが原因です。

今回の中種子の事故で、島内の今年初の交通事故による死亡者

は史上最高の八人を記録しました。

島内で今年一月から十一月十日まで、八十五件(うち中種子二十四件)の事故が発生し、死者八人、うち中種子一人、けが九十二人と、最悪な事態を迎えています。また、この期間の無免許運転と飲酒運転の検挙は百九十四件に昇り、五人の逮捕



交通安全指導も行っているのだが

飲酒運転

神経をマヒさせ

速度感を鈍らせる

酒は「百薬の長」などといわれますが、飲み過ぎればアルコールが神経を麻痺させることはだれでも知っていることです。お酒好きな方は、すぐに思ひあたるとして、酔うと次のような状態に陥ります。

者もいます。十一月は忘年会が相次ぎ、ついお酒を飲み過ぎてしまします。ちよつと酔いがさめたからとハンドルの握り、思わぬ



「本土と違い、ここでは飲酒運転に対しての認識が低いようだ」と懸念する中種子派出所の山崎部長

事故に遭うケースも少なくありません。いつたい、アルコールは運転にどんな影響を及ぼすのでしょうか。

マをスタートさせ、気がつかないうちに乱暴な運転をしてしまいます。アルコールが快い気分をさせ、まるでこの世が自分の中に動いているような錯覚にとられて、気持ちが大きくなるからです。恐怖感がなくなり大胆になって、カーブや坂道などの危険なところでもスピードを落とさなくなってしまう。しかも、速度感が鈍くなり、平気でスピードを出し、そのうち酔いがまわって頭がもうろうとし、睡眠に襲われます。こうなったら、もう取り返しのつかない事態に身をさらしているようなものです。酒酔い運転は、例年、死亡事故原因の上位にランクされています。あなたも、酒酔い運転の恐怖に身を置きますか?

●注意力が散漫になる ●視界が狭くなり、動いているものが止まっているように見える ●反応動作が鈍くなる ●こんな状態でハンドルを握れば、とんでもないことになります。たいいていの人が勢いよくクル

派出所からのお願

派出所、駐在所はパトロールや街頭指導ですすにすることがよくあります。事件や事故など緊急の際は「一〇番」にご連絡ください。警察署からの無線連絡ですぐ現場へ向います。派出所の☎〇二二〇は緊急用ではありません。

お知らせ



ランド

知事選挙日程

県選挙管理委員会は、昭和64年2月26日に任期満了となる鹿児島県知事選挙の日程を次のとおり決定しました。

- ▽選挙期日の告示日
昭和64年1月30日(月)
▽選挙期日
昭和64年2月19日(日)
▽問い合わせ先
中種子町選挙管理委員会事務局
局(☎)071-111(内)53

空港駐車場は送迎用です

へての事業所の製造活動状況を明らかにすることを目的とするもので、調査の結果は、国や県の都市計画や景気対策などの基礎資料として幅広く利用されています。調査票に書かれた内容は、統計以外の目的に使用することは絶対にありません。ありのままを記入のうえ、指定の期日までに工業統計調査員にご提出ください。

工業統計調査にご協力を

今年も12月31日現在で工業統計調査が実施されます。この調査は、製造業を営むす

▽空港ビル前は駐車禁止です。年末年始にむけて空港はたいへん混雑します。みなさんのご協力をよろしくお願いします。
▽年末年始にむけての帰省、旅行等での長期駐車はやめましょう。
▽空港ビル前は駐車禁止です。年末年始にむけて空港はたいへん混雑します。みなさんのご協力をよろしくお願いします。

年末年始の犯罪を予防しよう

いよいよ師走になり、この職場、家庭でも何かと忙しく、防犯についての心配りがおそろかになりがちです。
例年、師走は犯罪の多発期で

すから、次のことに気をつけてください。

Table with columns: 乗船指定日, 船名, 前売発売日, 前売発売時間, 場所. Rows include dates from 12/30 to 1/5 and locations like 鹿兒島 and 西之表.

- 備考
1. 発売枚数 前売50%、当日売り50%。
2. 乗船券及び整理券は、一人につき5枚までお求めできます。
3. 欠航の場合は、当該整理券及び乗船券は無効となります。

年末年始の乗船切符の前売り

冬休みや、お正月の解放気分から少年が非行に走りやすい時期です。非行防止の第一歩は親子の対話です。何でも気軽に話し合える家庭づくりが努めましょう。

マレフォンサービスの活用を警察では、少年非行防止、高齢者の悩みごと、悪質商法に対する相談を受けるため、次の電話を設置しています。

- ヤング向け
099227867
●高齢者向け
099229674

●悪質商法に対する相談電話
0992228889

町社会福祉協議会から
ちらしの訂正とお詫び
共同募金協力企業に池山建設を追加、旭相互信用金庫
↓鹿児島相互信用金庫

軽音楽同好会会員募集

このたび軽音楽同好会を結成することになりました。ジャンルを問わず幅広い演奏をめざします。木管楽器や金管楽器を演奏してみたい方、初心者でも大歓迎します。連絡先 錦木一寛
⑦2831

一般は西之表が圧倒

第二十二回種子島相撲大会

秋の伝統行事、二十二回を迎え、撲場で行われました。小学四年の豆力士から一般



一般の部、南種子町との団体戦。右は坂口純弘選手

まで、一市二町を代表して白熱の取り組みを展開しました。会場には島内各地から相撲ファンが大勢集まり、盛んな声援が野間神社の境内に響きました。試合の結果、団体戦は昨年同様、小学生の部で中種子町が、中学生と一般の部は西之表市が優勝しました。

- 〔団体戦〕
小学生の部 ①中種子町②西之表市③南種子町
中学生の部 ①西之表市②中種子町③南種子町
一般の部 ①西之表市②中種子町③南種子町
〔個人戦〕
小学生の部 ①鰐島利海(西)②牧瀬亮(中)③日高喜次(中)
小学生五年の部 ①稲子良隆(中)②長田豊(中)③塩屋弘幸(西)
小学生六年の部 ①山本洋平(西)②提督吾(中)③松元拓二(中)
中学一年の部 ①利川英樹(中)②中村武俊(西)③美坂浩幸(西)
中学二年の部 ①牧瀬純郎(中)②八沙寿(中)③藤達事(西)
中学三年の部 ①峯山賢一(南)②竹原秀行(西)③長瀬誠(西)
一般の部 ①浜上喜美男(西)②日高功省(西)③浜田満(西)

大会の成績

二年生が剣道、柔道、卓球、テニス、野球、バレーボールの六種目に、日頃の練習の成果を競いました。

- 〔剣道〕
男子 ①野間A②野間B③現和A③檜城B
女子 ①野間②現和
〔柔道〕
男子A ①野間A②檜城A
男子B ①野間B②檜城B
〔卓球〕
男子 ①野間②檜城A
女子 ①国上②檜城
〔テニス〕
男子 ①安城②野間
③国上
女子 ①野間
②国上③現和④西野
〔野球〕
①檜城②現和③野間④中平
〔バレーボール〕
①国上②南界③現和④住吉

野間中が大健闘

種子島地区中学校新人体育大会



野間中一住吉中の野球。バッターは野間中二年山小田君

中学生の体力、腕技力の向上と心身の健康を目的に、種子島地区中学校新人体育大会が、十一月十、十一日の両日、本町で行われました。大会では、島内中学校の一、

ランニング・レポート

未来へつなげ 開拓精神

宝来 入植三〇周年

宝来部落（山口光真部落会長戸数十六）の生誕三〇周年を祝う催しが十月二十三日行われました。遠くは与論島や沖水良部島からこの地を新天地として入植し、昭和三十四年二月に戸数十一で部落を結成。以来、宝来の開拓の歴史が始まりました。

当時は建設機械もなく、開墾はすべて山々を、平

毎日大忙しのセンター



ぐわによる手作業で行われました。まず、自給の基礎に二十アほどを確保。その後、年々耕地を広げ、今では当時の十倍の面積を所有するまでにになりました。経営も単一作物から、たばこや畜産を導入した複合的なものへと移り変わってきています。現在は経営も安定し、町内でも多数の後継者の多い前途有望な地区になっています。

給食センター 文部大臣賞

町学校給食センター（重野繁俊所長職員一〇人）が、優良調理場の部で文部大臣賞を受賞しました。この栄えある賞は全国の十五の調理場に与えられ、県内では坊津と本町の二か所。

米養士の岩元真由美さん（二十四）は「給食担当の先生と絶えず連絡を取り合って献立に生かしていることや、郷土の産物を

町学校給食センター（重野繁俊所長職員一〇人）が、優良調理場の部で文部大臣賞を受賞しました。この栄えある賞は全国の十五の調理場に与えられ、県内では坊津と本町の二か所。米養士の岩元真由美さん（二十四）は「給食担当の先生と絶えず連絡を取り合って献立に生かしていることや、郷土の産物を



公民館前に建てられた記念碑

の労をねぎらいました。公民館前には、生誕三〇周年を記念し後世に残そうと、記念碑も建てられました。また、部落の発展に貢献された磯俣清さんらに表彰状が贈られました。

昭和四十九年に建てられたとは思えないほど手入れのいき届いた衛生的な施設から、今日も千六百食が町内の小中学校と養護学校に配送されています。

ランニング・レポート



No.7 岩岡小学校

わたしたちの学校は、小高いおかの上にあり、広い海が見わたせる古い学校です。人数は六十四人と、とても小さい学校ですが、学校の中にきれいな花がさきみだれています。庭には大きなせんだんの木があつて、その小かげで給食も食べたことがあります。運動場のこていしせつは、みんなが元気に遊べるように、赤や黄色が色とりどりにぬつてあり、休み時間にみんなが集まります。校門には五十段の階段があり、



3・4年生複式の授業



50段の階段

みんなで元気に登りおりして足こしをきたえています。また岩岡小は、あいさつのすばらしい学校です。特に朝は、階段を登り校門をくぐるとみんなのあいさつが聞こえてくるのです。岩岡小はできてから九十九年たっています。外側は年をとっていますが、教室や校舎の中は昔の古いつくえなどがあり、歴史を語っています。あと一年で百さいだ。六月四日はたん生日です。（四年 池亀美穂 展久津）



ランニング・レポート

祭

農林漁業祭 文化祭



祭りのハイライト、大踊りの入場



農林漁業祭の式典では、農林漁業功労者や、オーキの多量生産者などの表彰があり、熊毛支



大盛況の即売

十一月十九日、農林漁業祭と文化祭が同時に開かれ、会場の役場前広場はたくさんの方でにぎわいました。農林漁業祭の式典では、農林漁業功労者や、オーキの多量生産者などの表彰があり、熊毛支

場の美園中場長が「国際化時代の種子島農業を考える」と題して記念講演を行いました。午後からは即売があり、どつと押し寄せた各コーナーは開店間もなく品切れの大盛況でした。一方、文化祭は中央公民館を会場に、一階で書道や手芸などの展示発表、二階は舞踊やバンド演奏の舞台発表がそれぞれ行われました。開会式では、民謡の収集活動に功績のあった石堂静也さんが文化功労賞を受賞しました。農林漁業祭でも文化祭でもハイライトはやはり郷土芸能。今年には四団体から色とり豊かに自慢の踊りが披露されました。中でも竹屋野青壮年会の「うから八兵衛」のこつけないな振りには会場をどつとわかしました。また、



伊原 大車札、下出の三部落に由来。『塚北の町』は迫力満点。三千二人の勇壮な舞が農林文化の歴史を伝えるようでした。本紙表紙の時に、伊原出身福岡市在住の中村重さんが作曲した「あじさい」を熱唱するコールなわたねのみなさん

—中央公民館—

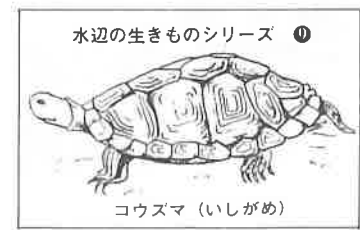


ランニング・レポート

つまべに詠草

更くる夜のしじまを破るメロデーにジュー
ス販売機の音冴え渡る 中山 西川ナツミ
常になく耳鳴りしるく真夜を醒め耳朶に重
なる秋の潮騒 牧川 松下 シズ
供花としし黄菊白菊匂ひ来て自づ唱ふる弥陀
の号名 高峰 石横 舞栄
正月か初場所頃の上京を促す息子を夫の弾め
り 伏之前 葛 イワ子
憧れて乗せもらひたる消防車ゆ園児らの浪声
秋空へ爆す 伏之前 柿内 宏子
休日の息子は手植まの小菊剪り里暮へわが代
参に出づ 平 鍋 笹川 小み

塩ザコも芋も味噌に添へて入るるすらへへの箱
はずしりと重し 原之里 春田ハツミ
黒き土刺りて肌見すからいもの葉つばの色も
うす黄葉して 中山 馬場 サツ
背伸びして御影の石を拭ひれば裏辺の小笹
舞ひやまぬなり 田 島 鎌田 スエ
葉がはりに輪ゴム利用の一分モくらしに生
かす楽しき一刻 原之里 古市 ノリ
隣家よりも見ゆる境界のパナナ実を一房妻の
持たてゆくらし 横 町 新郷 幸介
友呉れし眞珠の玉のイヤリング夫との旅にそ
つとつけみる 満足山 平山 妙子



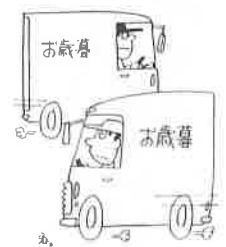
- ＜ 12月の主な行事 ＞
- 3日 町PTA研究公開 (午後1時から星原中で)
 - 4日 種子島地区スポーツ少年団交流大会 (南種子町で)
・人権週間 (～10日)
 - 7日 池之平部落町政座談会 (午後2時から公民館で)
 - 9日 障害の日
・身体障害者福祉週間 (～15日)
 - 11日 町内駅伝競走大会 (午前9時 町立体育館前スタート)
 - 12日 区長・部落会長会 (午後3時から中公で)
 - 15日 熊毛地区社会教育方法改善研究大会及び町
家庭教育学級研究公開 (午前9時から中公で)
 - 16日 第6回町中学校弁論大会 (午後2時から町立
体育館で)
 - 20日 定例議会
 - 24日 終業式
 - 25日 スポーツ少年団競技別交流大会 (26日まで鹿児島
島市で)
 - 28日 御用納め

今回は、農林水産統計業務
の協力者で、農林水産大臣感
謝状を受けた日高利和さ
ん(3)を訪ねました。
―受賞おめでとうございま
す。どのような調査を行って
いるのですか。
▽株出しオーギの生産費の調
査です。春植えオーギを収穫
した後、株出しオーギに費や
す労働力、労働時間、資材費
など、経営内容や生産状況の
全てについて克明に記帳して
いきます。
―ほ場を選ばのですか。
▽いいえ、私の経営する株出
しオーギは、一鈴の全部が対

象になります。
―二十年に及ぶ調査のよう
ですね。
▽二十年と言っても、父と私の
二代にまたがったもので、私が
引き継いだからは八年目です。
引き継いだ当時は、記帳の方法
も分からず苦労しました。土手
の草払いも対象になることも知
りまごついたこともありまし
た。



細に出るたびに記帳しなけ
ればならないわけですね。
▽毎日の記帳が日課になってい
ますから苦には思いません。か
えって記帳が習慣になり、他の
ことでもよく記録するようにな
りました。
▽日高さんは、新光橋業に通
いながら二、五鈴の普通作と生産
牛六頭を経営する働き者。昨年



そこで運輸省では、十二月
十日から一月十日まで「年末
年始の輸送等に関する安全総
点検」を実施します
この時期、マイカーの整備
をふだんよりも念入りに行う
とともに、運転も車間距離を
十分するなど、慎重にしたい
ものです。そして、シート
ベルトをくれぐれもお忘れな
い。

お歳暮

最近では、商品券などがか
なり出回っているようですが
れども、まだまだ現物が
多いようです。
ところで、年末年始は
一年のうちでも最も衝動
きの激しい時です。もち
ろん、人の往来も盛んで
す。このため、一度事故
が発生すると、大事故に
つながる恐れが多分にあ
ります。

堂々めぐり

国会の本会議で案件を
投票で決める場合は、議
員たちが賛成の白票、反
対の青票を持って、演壇
上に設けられた箱に入れ
ていきます。この採決方
法は、投票箱の周りをぐ
るぐる回るところから、俗に「
堂々めぐり」と呼ばれてきま
した。
「議論が堂々めぐりをしてい
て、さっぱり決まらない」など
というように「堂々めぐり」は
同じことの繰り返しで物事がい
つまでも決まらないケースを指
しますが、これはもともと仏
教用語からきたものです。
仏像や仏堂の周囲を、祈願の
ためめ儀式として回るのが本来
の「堂々めぐり」ですが、その
まねをした子供の遊びも「堂々
めぐり」と呼ばれました。
国会の「堂々めぐり」が児童
遊戯の名称と同じというのは、
何となくユーモラスな感じがし
ないでもありません。

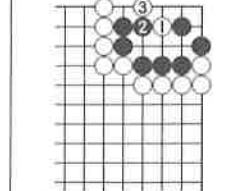


今年が辰年なので、昨年暮
れのお歳暮は、竜のおとし子
が話題になりました。
今年も、来年の巳年にちな
んで、マシヤハブを材料に
使って、スタミナを売ろうと
いう、奇をてらったギ
フトも出ているようで、
歳末商戦もいよいよビ
ークを迎えようとして
います。
もともとお歳暮は、
親や仕事上の親方など
目上の人の健康を祝福
するために、米やもち
魚などを携えて出向い
たことから起こった風習のよ
うです。今も、「親の膳」な



投票で決める場合は、議
員たちが賛成の白票、反
対の青票を持って、演壇
上に設けられた箱に入れ
ていきます。この採決方
法は、投票箱の周りをぐ
るぐる回るところから、俗に「
堂々めぐり」と呼ばれてきま
した。

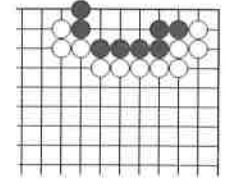
(先月号の回答)



【詰番正解】
白1のツケが急所。黒は動きがとれな
い。例えば黒2には、白3のハネ。

【詰将棋解答】2三角成、同玉、1四銀、
同玉、3三角成、同金、2四金まで7
手詰め。
【解説】玉方の駒がなくさんさいて
るところ、2三へ打ちこむのが「焦点
打」という、効果的な手筋です。玉を1
四に誘い出して3三角成が見事なキ
手。

有段を目指して



【詰将棋】
ヒント：逃げ道の多い玉を
つかまえるには角をうまく
使うこと。
10分で2級、6分で初段、
持駒：角桂



ガソリンスタンド
休日営業
12月4日 農協給油所 (伏之前)
12月11日 丸正石油 (浜津脇)
12月18日 まるい石油 (旭町)
※12月25日は全店営業
1月1日・1月2日は全店休業
1月3日は全店午前中営業

日曜在宅医
12月4日 高岡 医院
(中種子町 ☎7-3100)
12月11日 鎌田 医院
(中種子町 ☎7-0325)
12月18日 南種子町診療所
(南種子町 ☎6-1230)
12月25日 恒吉 医院
(中種子町 ☎7-0047)
※12月29日から1月3日までは全医院
休診です。
☎恒吉医院は12月29日午前中は診療します

あなたと町政をむすぶ

昭和64年1月5日発行

No.398

広報

NAKATANE KAGOSHIMA

なかたね 64. 1月号

発行 鹿兒島県中種子町役場

編集 企画課広報係

〒1-1111(内線59)



今年巳年 わたしの年

昭和52年生まれ
昭和40年生まれ
昭和28年生まれ
昭和16年生まれ
昭和4年生まれ
大正6年生まれ
明治38年生まれ
明治26年生まれ

人口のうごき

10月19日〜11月18日受け付け

総人口	11,268人 (-1)
男	5,354人 (0)
女	5,914人 (-1)
世帯数	4,186戸 (-3)
出生	9人
死亡	10人
転入	18人
転出	18人

()は先月との比較

—12月1日現在—

おめでた

赤ちゃん

氏名	保護者	住所
鎌田百合絵	正仰時子	島田
安山航平	典孝かすみ	横町
福元信一郎	博文信江	島田
春田由加理	和子育子	宝来
鮫島由	良一由美子	上方
加世田龍征	和則由子	米町
磯俣大地	健一由美子	平鍋
豊幸一	幸俊花美	竹屋野
奥田光	明光時江	伏之前
島百合菜	節雄さゆり	熊野
千歳愛美	健一美紗	旭町

おこやみ 申し上げます

氏名	年齢	住所
故人	76歳	上之城
徳永鉄丸	76歳	阿高磯
永浜夕子	78歳	中之町
上門英幸	52歳	中之町
野邊マ	85歳	中町
春田万七	94歳	中之町
加藤ミエ	82歳	砂中
油邊ヨシエ	83歳	栄町
小倉ララク	94歳	浜津脇
本野村清	56歳	長谷

これらの善意に感謝するとともに、ついで故人のごい福をお祈りします。

氏名 故人 住所

徳永マモト 鉄丸 上之城

永浜 実 夕子 阿高磯

上門フミ子 英幸 中之町

加藤 幸 ミエ 砂中

浦邊 健一 ヨシエ 栄町

本野真一郎 村清 長谷

小倉アサエ ララク 浜津脇

野邊 益夫 スマ 古房

春田 鉄馬 万七 中之町

資料館だより

種子島とかかわり? 謎の絵

先月、日商岩井ニューヨーク店から照会があった。「アメリカのビジネスマンが日本駐在中に一枚の絵(写真)を入手した。そのビジネスマンは「絵の赤シャツの男が、文政7年種子島に上陸したところ、鉄砲で撃たれて死んだらしい。この絵と、いっしょに男の髪の毛が保存されていた」と言っている。この事件について何か関連情報はなにか。日米文化交流の面からご協力願いたい」という内容だった。

写真には次のような説明が書き入れられている。

文政七歳申八月九日頃、鼻

れたかも知れないが、島民が外国人を撃ち殺すということなどは到底考えられないことだと思ふのだが? (潮)

○年ほど後のこと。種子島には唐船の漂流や難破が度々あり、その都度それぞれの浦では危険を冒して救助した記録が家譜に残っている。アメリカのカシミア号事件は有名である。種子島は五穀豊稔の島で、宝島と言われ

高岡コゴメ、イギリスノノ、宝島マインテ吉村九助鉄砲二テ打トメ。天窓甚赤シ、腰ヨリ上シヤウク、絆、腰ヨリ下入手した。そのビジネスマン、腰ニツケタ箱様子。ルモノ玉葉入。此人丈六尺許。思ふに、文政七年(一八二四年)は、鉄砲伝来より二八

ビジネスマンが入手した問題の絵